Panasonic

DVDビデオレコーダー

# 取扱説明書

品番 DMR-E70V

上手に使って上手に節電

保証書別添付

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

VHS Gコード®

**バージョンアップなどのサポートを受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いいたします。**
**インターネットまたは郵送での登録が可能です。**
詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

このたびはパナソニックDVDビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# もくじ

## はじめに

## 使用前 →4～



ご自分で設置される方は…
**お使いになる前に、以下の項目を必ず行ってください**



## 再生・録画 →32～



## 予約録画 →42～



## 便利機能 →48～

## 再生・録画 →74～



## 予約録画 →80～



## 便利機能 →85～



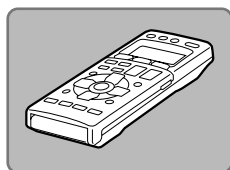
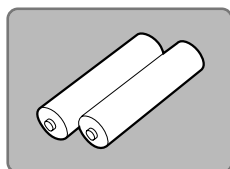
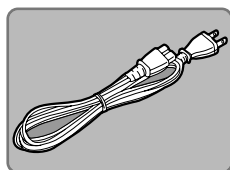
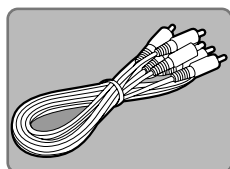
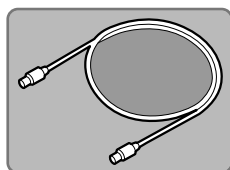
# DVD･VHS 共通/他

## ダビングなど →92～



## ご参考 →98～

# 付属品

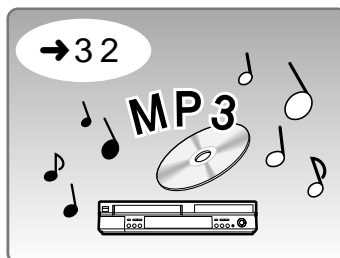
- 下記の部品が入っているか確かめてください。
- 付属品をなくされたときは、サービスルート扱いでご用意しているものがありますので、ご注文ください。(以下に品番を記載しているもののみ)
- この取扱説明書に記載の付属品・別売品のメーカー希望小売価格・品番は、2003年3月現在のものです。
- **メーカー希望小売価格には消費税や工事代などは含まれていません。**

**リモコン**
**(➔14)**
EUR7906KC0
メーカー希望小売価格：3,000円

**リモコン用乾電池(2本)**
**(➔17)**
単4形乾電池(R03)

**電源コード**
**(➔18)**
VJA0536T
メーカー希望小売価格：400円

**映像・音声コード**
**(➔18)**
K2KA6BA00002
メーカー希望小売価格：300円

**75Ω同軸ケーブル**
**(➔18)**
VJA1125
メーカー希望小売価格：400円

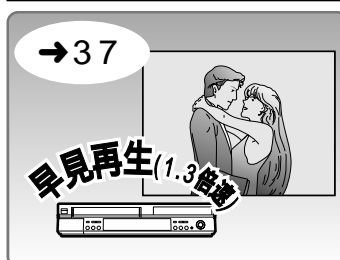
## 本書内の表現について

- 参照していただくページを(➔○○)で示しています。
- ディスク部分を「**DVD**」、ビデオ部分を「**VHS**」として、主に説明しています。

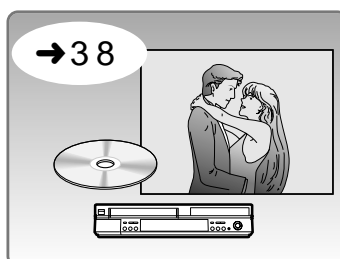
# 目的別ページ

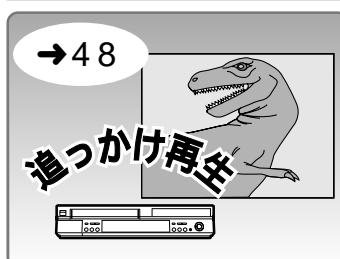
## 本機1台で、DVDとVHSの両方

## DVD

### MP3など、各種メディアを再生したい

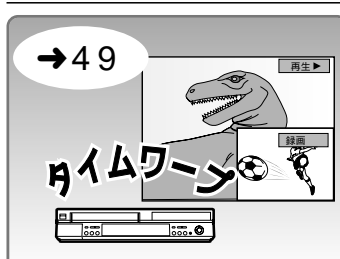
DVD-RAM、DVD-R、DVD、CD、ビデオCDのほかに、CD-RやCD-RWに記録されたMP3なども再生できます。

### ディスクの録画内容をすばやく確かめたい

**(早見再生[1.3倍速])**

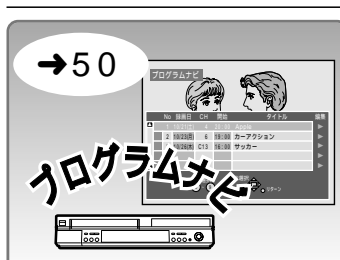
ニュースや情報番組などを短時間で視聴することができます。

### DVD-RAM/DVD-Rに録画したい

大切な映像をDVDに高画質・高音質で録画できます。DVDなので、見たい映像をすぐに再生できます。

### 録画中の番組を最初から今すぐ見たい

**(追っかけ再生)**

録画中の番組を録画終了を待たずに再生できます。

### サッカーを録画中だが、映画も見たい

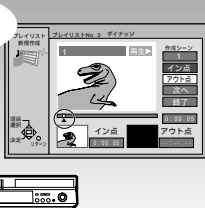
**(タイムワープ)**

ディスク内のすでに録画済みの部分を録画中の画面と同時に再生できます。

### 見たい番組をすばやく探したい

**(プログラムナビ)**

録画した番組のリストから、映像を見ながら見たい番組を探すことができます。

# 早わかり

## が楽しめます。



### 録画した番組を編集したい(プレイリスト)

好みのシーンだけを集めて自分だけの場面集を作ることができます。

### オリジナルDVDを作りたい(ファイナライズ)

DVD-Rに録画してファイナライズすると、オリジナルDVDビデオを作ることができます。

### きれいに見たい(プログレッシブ再生)

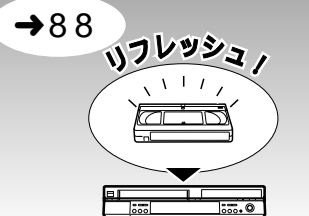
プログレッシブ対応テレビと接続すれば、従来のテレビ(インタレース方式)と比べて、高密度でちらつきのない映像を楽しめます。

## VHS

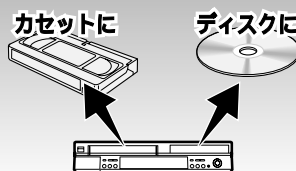
### CMをとばして見たい(自動CM早送り再生)

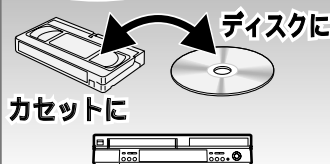
番組がモノラルまたは二重音声で、CMがステレオのときに働きます。
(DVD側でも同様に、自動CM早送り再生をお楽しみいただけます(**➜34**))

### 5倍モードで録りたい

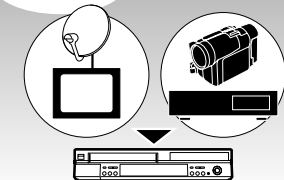
例えば、120分カセットに約10時間の録画ができます。

### 録画内容をすべて消したい(テープリフレッシュ)

カセットに録画されている内容を一度にすべて消去することができます。

## DVD・VHS共通/他

### DVDとVHSで、異なる番組を同時に録画したい

DVD部とVHS部で別々に地上波(VHF/UHF)放送受信用チューナーを搭載していますので、DVDとVHSで同時に異なるチャンネルの番組を録画することができます。

### DVDとVHSでダビングしたい

ワンタッチ操作で双方向にダビングできます。

- コピー禁止処理のされているソフトは録画・録音できません。

### 外部入力で録画したい

BSチューナー内蔵テレビを使ってBS番組を録画したり、他のビデオ、ビデオカメラからダビングすることができます。

# 安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

| 表示 | 内容 |
|---|---|
|  **警告** | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
|  **注意** | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)**

| 絵表示 | 内容 |
|---|---|
|  | このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

## ⚠ 警告

### 電源コード・プラグについて

**電源コードや電源プラグを破損させない**

禁　止

無理に曲げて設置したり、ステープルなどで壁などに固定すると、コードが破損し、火災・感電につながります。

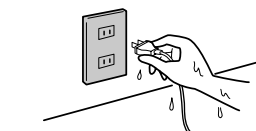
●電源コードやプラグが破損したときは、販売店にご相談ください。

**交流100ボルト以外の電源電圧では使わない**
**配線器具の仕様をこえる使いかたをしない**

禁　止

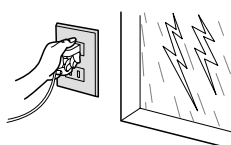
たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

ぬれ手禁止

感電につながります。

●必ず、乾いた手で抜き差ししてください。

**雷が鳴り出したら、電源プラグやアンテナ線にふれない**

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

**電源プラグは、根元までしっかりと差し込む**

接触不良で火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

**電源プラグのほこりなどは取る**

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

### ご使用について

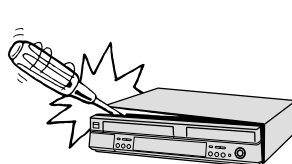
**内部に金属物を入れたり、水をかけたりぬらしたりしない**

水ぬれ禁止

火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

**分解や改造をしない**

分解禁止

火災・感電・故障につながります。

●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

### 異常時について

**異常が起こったら、使うのをやめ、電源プラグを抜く**

電源プラグを抜く

- **内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **キャビネットが破損したとき**
- **煙が出る、異常に熱い、においや音などがするとき**

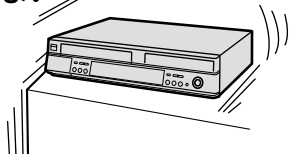
火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

# ⚠注意

## 設置・接続について

### ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁　止

落下すると、けがをしたり、製品の故障のおそれがあります。

### 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

禁　止

倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネットが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

### 風通しの悪いところ、狭いところに置かない

禁　止

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

●押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ、じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

●また、後面の内部冷却用ファンをふさがないでください。

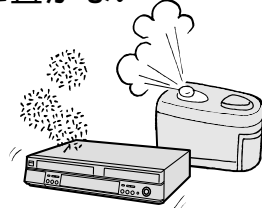
### 屋外アンテナの設置･工事は自分でしない

禁　止

強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。

●設置･工事は販売店にご相談ください。

### 油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

禁　止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

●1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)

●費用についても、そのときお確かめください。

## ご使用について

### ディスクトレイ･カセット挿入口に指を挟まれないように注意する

指に注意

けがをするおそれがあります。

●乳幼児にご注意ください。

### お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。(ディスクやカセットも取り出しておいてください)

## 持ち運びについて

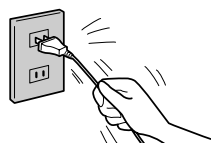
### コード類を接続したまま移動させない

禁　止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

●必ず、接続を外してから移動させてください。

### 電源コードを持って抜かない

禁　止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

## 乾電池について

### 電池は正しく取り扱う

- ⊕と⊖を確かめ、正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

### 電池は誤った使い方をしない

禁　止

- ⊕ ⊖部に他の金属物を接触させない
- 新しい電池と古い電池をまぜて使わない
- 充電式電池や種類が違う電池を使わない
- 分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない

液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

●万一、液漏れが発生し、液が手や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

# 使用上のお願い

## 接続・設置時

### 設置するとき

**すべての機器の電源を切ってから接続する**

**水平なところで使う**

- 下に雑誌などを置いて傾けて使わないでください。

### 「露付き」について

**「露付き」とは**

- 冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「露付き」といいます。
- 本機やカセットに「露付き」が起こったまま使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。
  また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。
- 「露付き」が起こりやすいとき
  - ・梅雨の時期
  - ・本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
  - ・寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
  - ・エアコンなどの冷風が本機やカセットに直接当たっていたとき
  - ・湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
  - ・設置した直後
- 「露付き」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

## お手入れ・移動時

### お手入れについて

**キャビネットが汚れているとき**

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布でふいてください。

**汚れがひどいとき**

- 中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。
  そのあと、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。
- キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

**録画/再生用レンズが汚れたとき**

長期間使用していると、録画/再生用レンズにほこりなどが付着して正常に録画・再生できなくなる場合があります。
使用環境や使用回数にもよりますが、DVD-RAM/PD レンズクリーナー(別売)(**➜110**)で約1年に一度、クリーニングすることをおすすめします。クリーニングのしかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

- クリーニングが終わると、本体表示窓に“ NO READ ”が表示されます。
- クリーニング中に音がすることがありますが、故障ではありません。

### 移動・輸送するとき

**落としたり、ぶつけたりしない**

**ディスクとカセットを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す**

- 引っ越しなどで輸送するときは、購入時の包装箱に入れてください。

## 使用時

### 使用するとき

**カセット挿入口にカセット以外のものを入れない**

**ディスクトレイにディスク以外のものを置かない**

**揮発性の殺虫剤などがかからないようにする**

- キャビネットが変形したり、塗装がはげるおそれがあります。

**前面パネルについて**

- 本体の前面パネルは、ハーフミラーを採用しています。
  このため、設置場所の明るさや光の反射の具合によっては本体表示窓の文字(テープカウンターなど)が見にくいことがあります。

### 録画・再生中

**強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けない**

- 映像・音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりするおそれがあります。
- 特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

### 音量について

**DVDの再生中に音量を上げたときは、別の入力への切り換え時などの音量に気を付ける**

- 本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられます。
  DVDの再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わったあと必ず下げておいてください。
  別の入力に切り換えたときなどに、突然大きな音が出ることがあります。

### 大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく

**万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**

(下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります)

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- **他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる**

**本機は、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。**
**きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。**



## 使わないとき

- 長期間(約1カ月以上)使わないときは、ディスクとカセットを取り出し、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。カセットは、テープを始端まで巻き戻してから取り出してください。
- 電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約5.0ワット(時刻表示消灯時は約2.5ワット)の電力を消費しています。
- 機能を保つため、1カ月に一度くらいは再生などをしてお使いください。

**音のエチケット**

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

# 著作権について

**■あなたが録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。**
**■著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。**

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権により保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。
MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomson multimediaからライセンスを受けています。

この製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

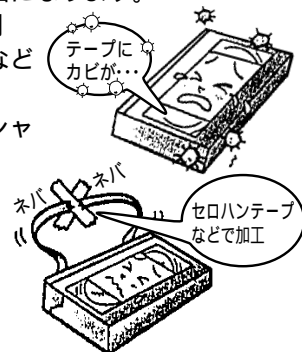
「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。

**あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。**
**なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。**
**お問い合わせ先：(社)私的録画補償金管理協会**
**☎ 03-3560-3107(代)**

# カセットについて

## 品質のよいカセットを使う

**お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確かめる**

- 品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。
- 品質の悪いカセット(テープ)の例
  - ・水などの液体やほこり、カビなどが付いている
  - ・テープが波打ったりクシャクシャになっている
  - ・テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
  - ・テープがたるんでいる

- このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたり、テレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。
- このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)(**➜110**)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。
  ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。
- 湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)

## カセットの取り扱いについて

**落としたり、激しい振動を与えたりしない**

**お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない**

- このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。

**新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う**

- 新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

**使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく**

- このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

**次のようなところに置いたり保管したりしない**

- ・ほこりの多いところ
- ・高温になるところ(推奨温度：15 ℃～25 ℃)
- ・温度差が激しいところ
- ・湿度の高いところ(推奨湿度：40 %～60 %)
- ・湯気や油煙の出るところ
- ・冷暖房機器に近いところ
- ・自動車のダッシュボードの中

**強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない**

- 強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

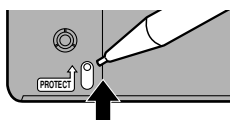
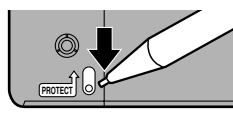
# 使用上のお願い(つづき)

## ディスクについて

### 本機で使えるディスクについて

| ディスク | ロゴマーク | 本書でのマーク | 本機でできること (○:できる、×:できない) 録画 | 再生 | 番組の消去やタイトルの入力 | プレイリストの作成 | 音声切換 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **DVD-RAM**<br>•12 cm (4.7 GB／9.4 GB)<br>•8 cm (2.8 GB) | | RAM | ○※1 | ○ | ○ | ○ | ○ | 番組<br>プレイリスト |
| **DVD-R**<br>•12 cm (4.7 GB for General Ver. 2.0)<br>•8 cm (1.4 GB for General Ver. 2.0) | | ファイナライズ前は<br>DVD-R | ○※1 | ○ | ○※2 | × | × | 番組 |
| | | ファイナライズ後は<br>DVD-V | × | ○ | × | × | × | タイトル<br>チャプター |
| **DVDビデオ** | | DVD-V | × | ○※3 | × | × | ○ | タイトル<br>チャプター |
| **CD** | | CD-DAフォーマット※4<br>CD | × | ○ | × | × | × | トラック |
| | — | MP3フォーマット※4<br>MP3 | × | ○ | × | × | × | グループ<br>トラック<br>トータルトラック |
| **ビデオCD** | | VCDフォーマット※4<br>VCD | × | ○※3 | × | × | ○ | トラック |

### ■ DVD-RAMについて

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。**
- 本機はカートリッジ付きとなしのどちらにも対応しています。大切な録画時にはカートリッジ付きを使い、誤消去防止のため録画後にプロテクトを設定することをおすすめします。

設定
解除
- 録画される映像の横縦比は、番組に合わせて「16：9」または「4：3」になります。

### ■ DVD-Rについて

- ファイナライズ(➜63)すると“ DVDビデオ ”として再生できます。本機で録画したDVD-Rを他の再生機器で再生するためには、ファイナライズが必要です。
- すでに録画や編集をした部分には上書きできません。
- 録画される映像の横縦比は、録画する番組に関係なく「4：3」になります。
- 当社製以外のDVD-Rは、記録状態によって再生できない場合があります。

**DVD-R再生対応機器や当社製ディスクの情報は、当社ホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/dvd/index.html)**

### ■ DVDビデオについて

発売地域ごとに、DVDビデオのソフトと再生可能機器に割り当てられた番号で、リージョン番号というものがあります。
(本機のリージョン番号は**「2」**です)

**本機は、「2」、「ALL」、「2」を含むものが表示されたDVDビデオを再生できます。**

例)
1 2 4 …など

### ■MP3について

- 使用できるフォーマット:
  ISO9660 level 1とlevel 2（拡張フォーマットを除く）
  ビットレート：32 kbps〜320 kbps
  サンプリング周波数：16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
- 再生可能な最大グループ数：99グループ
- 再生可能な最大トラック数：999トラック
- マルチセッションに対応しています。
- ID3タグには対応していません。
- パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。

**MP3ディスクについて**

- MP3のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWのことを、本書では“ MP3ディスク ”としています。記録状態によっては再生できない場合があります。
- 基本的な操作はCDと同じです。

### ■ 当社製ディスクのご紹介

別売品の品番は、2003年3月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

- **TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク**(9.4 GB：両面)
  **:LM-AD240**(1枚) **:LM-AD240P3**(3枚組)
- **TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク**(4.7 GB：片面)
  **:LM-AB120**(1枚) **:LM-AB120S3**(3枚組)
- **DVD-RAMディスク**(4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  **:LM-AF120**(1枚) **:LM-AF120P5**(5枚組)
- **DVD-Rディスク**(4.7 GB：片面、カートリッジなし)
  **:LM-RF120**(1枚) **:LM-RF120P5**(5枚組)
  **:LM-RF120W**(1枚、プリンタブル)

**ディスクの構成例**

1 2 3 4 5
シーン1 シーン2 シーン3 シーン4 シーン5

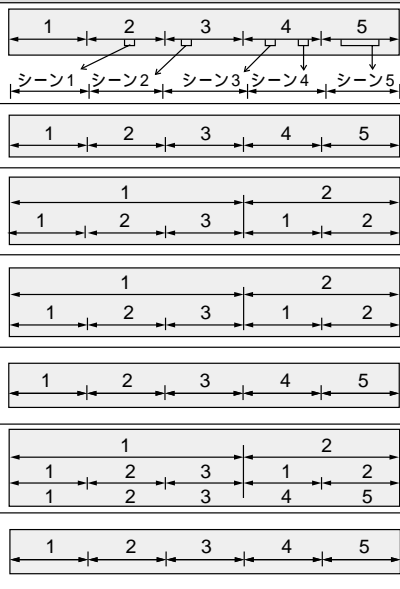
1 2 3 4 5

1 2
1 2 3 1 2

1 2
1 2 3 1 2

1 2 3 4 5

1 2
1 2 3 1 2
1 2 3 4 5

1 2 3 4 5

※1 本機との相性が確認されている当社製のディスク(➜左ページ)を使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能が発揮できない場合があります。
※2 消去しても残量は増えません。
※3 ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※4 CD-DA、ビデオCDまたは、MP3のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

### ■ 対応していないディスクについて

- 2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM(12 cm)
- 3.95 GB/4.7 GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号**「2」「ALL」以外**のDVDビデオ
- DVD-ROM
- DVD-RW
- DVD-Audio
- +RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD

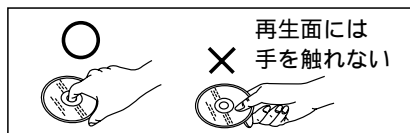
など

## ディスクの保管

**次のような場所は避けてください。**

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

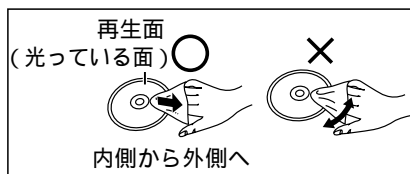
## ディスクの取り扱い

### ■ 持ちかた

### ■ 汚れたときや、露がついたとき

RAM DVD-R

- 必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー(別売)(➜110)でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-V VCD CD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品: クリーニングクロス(別売)(➜110)

### ■ 取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因になりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで文字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルをはらない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。
- ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、当社製のものをお使いください。(当社製以外のディスクを使うと、機器の故障の原因になることがあります)

- ハート型など、特殊形状のディスクは使わない。(機器の故障の原因となります)
- そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクは使わない。

## ジャケットの各マークについて

- **音声数** ● **字幕数** ● **アングル数**

(それぞれが複数収録されている例です)

- ジャケットにこのような表示がない場合は、切り換えできません。
- ディスクのメニュー画面でのみ切り換えができるディスクもあります。

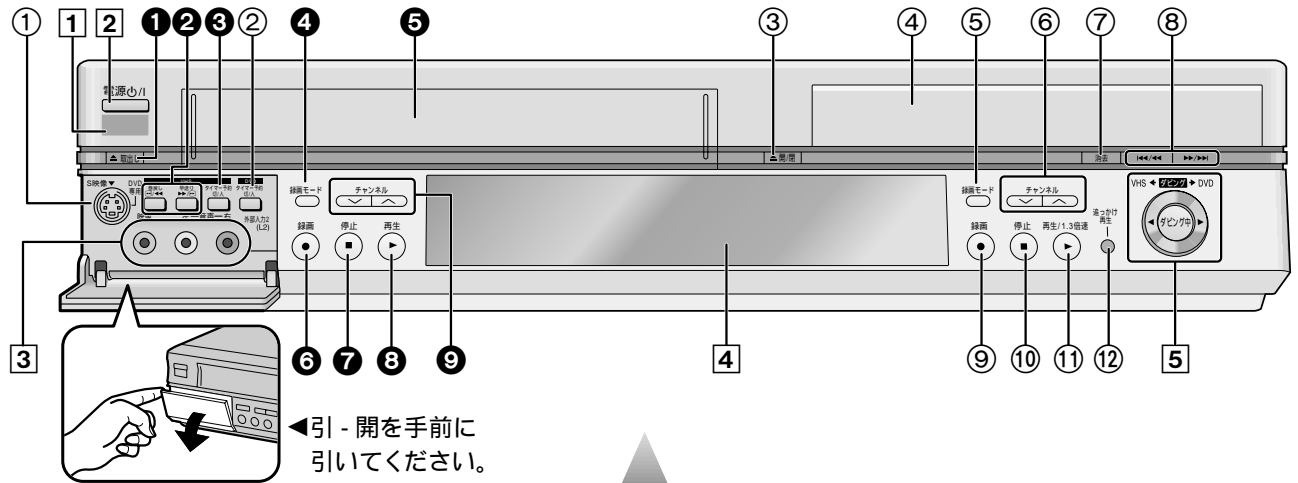
- **記録されている音声の種類**

：ドルビーデジタル
本機では、このディスクを2チャンネルの音声でお楽しみいただけます。さらに、ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプ(別売)に接続すると、マルチチャンネルの音声を楽しめます。

：DTSデジタルサラウンド
映画館で多く採用されているマルチチャンネルシステムです。リアルな音響効果が得られます。
DTSデコーダーを内蔵する機器(別売)と接続すると、DTSの音声をお楽しみいただけます。本機のデジタル出力「DTS」の設定を行ってください。(➜71)

# 各部の名前

## 本体 (本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています)

### 前面

**□VHS/DVD共通部**

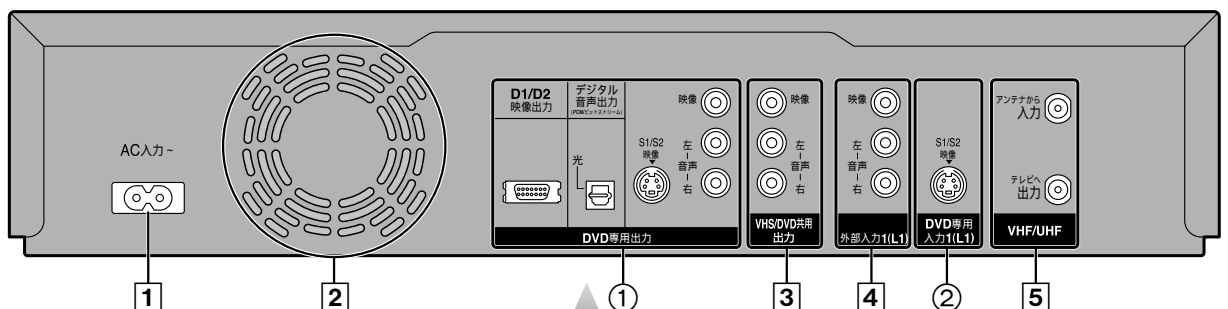
1. リモコン受信部 ....................(➔17)
2. [電源⏻/I]ボタン ....................(➔23)
3. 外部入力2(L2)端子 ....................(➔97)
4. 本体表示窓 ....................(➔右ページ)
5. [VHS←ダビング]ボタン ....................(➔94)
   [ダビング➔DVD]ボタン ....................(➔92)
   [ダビング中]ランプ ....................(➔92,94)

**●VHS操作部**

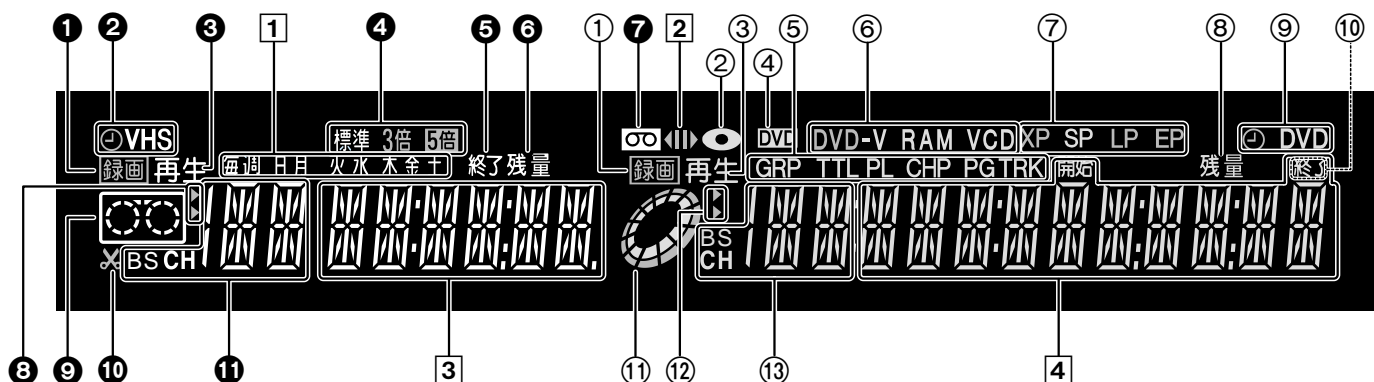
❶ [⏏取出し]ボタン ....................(➔74)
❷ [巻戻し⏪/◀◀][早送り▶▶/⏩]ボタン ....................(➔74)
❸ [タイマー予約 切/入]ボタン ....................(➔84)
❹ [録画モード]ボタン ....................(➔78,80,82)
❺ カセット挿入口 ....................(➔74)
❻ [録画●]ボタン ....................(➔78,79)
❼ [停止■]ボタン ....................(➔74)
❽ [再生▶]ボタン ....................(➔74)
❾ チャンネル[∨][∧]ボタン ....................(➔77,78)

**○DVD操作部**

① 外部入力2(L2)/S映像端子 ....................(➔97)
② [タイマー予約 切/入]ボタン ....................(➔45,47)
③ [⏏開/閉]ボタン ....................(➔32)
④ ディスクトレイ ....................(➔32)
⑤ [録画モード]ボタン ....................(➔38,42,44)
⑥ チャンネル[∨][∧]ボタン ....................(➔25,38)
⑦ [消去]ボタン ....................(➔37)
⑧ [|◀◀/◀◀][▶▶/▶▶|]ボタン ....................(➔34,36,37)
⑨ [録画●]ボタン ....................(➔38,41)
⑩ [停止■]ボタン ....................(➔32)
⑪ [再生/1.3倍速▶]ボタン ....................(➔32,37)
⑫ [追っかけ再生]ランプ ....................(➔48)

### 後面

1. AC入力ソケット ....................(➔18)
2. 内部冷却用ファン
   電源「入」時はファンが回り続けています。
   ふさがないでください。
3. VHS/DVD共用出力端子 ....................(➔18)
4. 外部入力1(L1)端子 ....................(➔21,96)
5. VHF/UHF・アンテナから入力端子 ....................(➔18)
   VHF/UHF・テレビへ出力端子 ....................(➔18)

① DVD専用出力端子 ....................(➔19,20)
② DVD専用入力1(L1)端子 ....................(➔97)

## 本体表示窓



## □VHS/DVD共通

[1] **予約録画表示部**
- 予約録画の曜日

[2] **ダビング**......(➔92,94)

[3] **メイン表示部**
- 時刻
- VHS再生・録画経過時間
- 予約録画開始の日付
- 各種メッセージ…など。

[4] **メイン表示部**
- DVD再生･録画経過時間
- 予約録画開始/終了時刻
- 各種メッセージ…など。

## ●VHS操作時

❶ **録画**......(➔78)
- 録画中、予約録画中。

❷ ◴ **VHS**......(➔80,82,84)
- 予約録画の待機中、実行中(実行中は ◴ のみ)。

❸ **再生**......(➔74)
- 再生操作中。

❹ **録画モード**......(➔78,80,82)

**標準**：標準モードで録画・再生中。
**３倍**：3倍モードで録画・再生中。
**標準 ３倍**：ぴったり録画(➔81)で予約した番組の予約録画確認中。
**５倍**：5倍モードで録画・再生中。

❺ **終了**......(➔79)
- 終了時刻予約録画時。

❻ **残量**......(➔89)
- テープ残量表示中。

❼ **ꝏ**
- カセットが入っているとき。
- カセットが入っていないときに、録画・予約録画などの操作をすると点滅。

❽ **“ ▼▼ ”**......(➔24)

出力選択が“ VHS側 ”になっていることを示します。
出力を切り換えて操作した直後に“ ▼▼ ”が約5秒間点滅し、そのあと点灯します。

❾ **動作状態**
- 再生や録画など、本機の動作状態を示します。
  テープの進行方向にリング部分が回転します。

**録画の場合**
**回転**: 録画中
**停止**: 録画一時停止

**再生の場合**
**回転**: 再生中
**停止**: 一時停止

回転速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。

❿ **✂**......(➔78,80,82)
- CMカット録画時。

⓫ **チャンネル番号**......(➔78)
- VHS側のチューナーでテレビ放送受信中に受信チャンネルを表示。

## ○DVD操作時

① **録画**......(➔38)
- 録画中、予約録画中。

② ●
- ディスクが入っているとき。

③ **再生**......(➔32)
- 再生操作中。

④ **DVD**
- DVD部の電源が｢切｣になる際に点滅します。

⑤ **[4]メイン表示部の表示モード**

GRP: グループ　TTL: タイトル
PL: プレイリスト　CHP: チャプター
PG: プログラム　TRK: トラック

⑥ **ディスクの種類**
- MP3ディスクのときは、[4]メイン表示部に“ MP3 ”と表示されます。

⑦ **録画モード**......(➔38,42,44)
- “ XP ” SP ” LP ” EP ”
  全点灯：FR(フレキシブルレコーディングモード)

⑧ **残量**......(➔64)
- ディスク残量表示中。

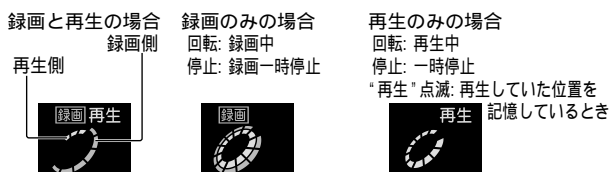
⑨ ◴ **DVD**......(➔42,44,47)
- 予約録画の待機中、実行中(実行中は ◴ のみ)。

⑩ **終了**......(➔41)
- 終了時刻予約録画時。

⑪ **動作状態**
- 再生や録画など、本機の動作状態を示します。
  ディスクの進行方向にリング部分が回転します。
  回転速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。

**録画と再生の場合**
録画側
再生側

**録画のみの場合**
**回転**: 録画中
**停止**: 録画一時停止

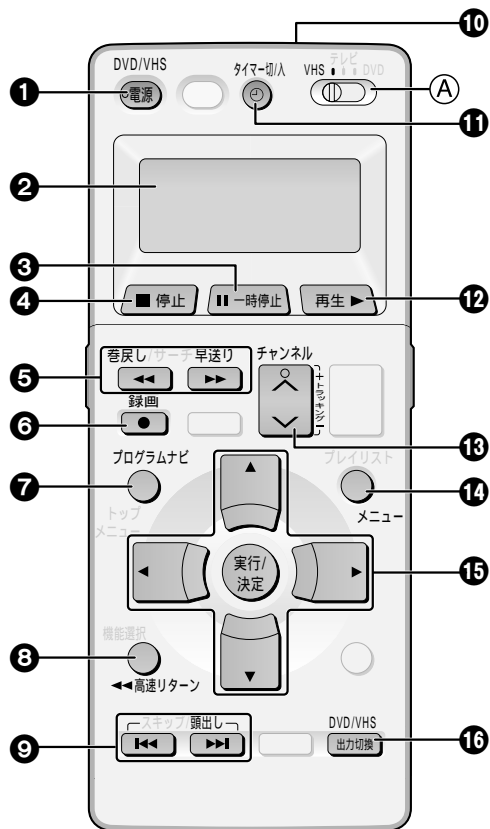
**再生のみの場合**
**回転**: 再生中
**停止**: 一時停止
**“再生”点滅**: 再生していた位置を記憶しているとき

⑫ **“ ▼▼ ”**......(➔24)

出力選択が“ DVD側 ”になっていることを示します。
出力を切り換えて操作した直後に“ ▼▼ ”が約5秒間点滅し、そのあと点灯します。

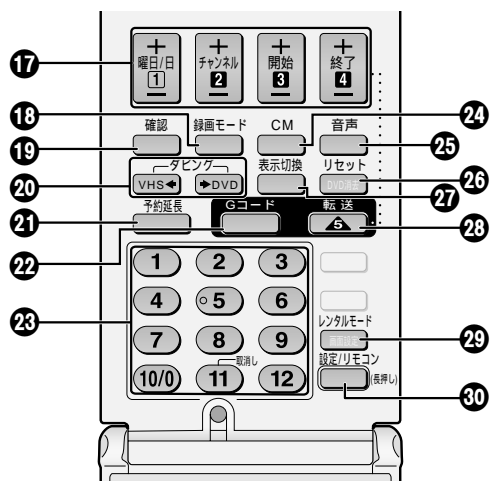
⑬ **チャンネル番号**......(➔38)
- DVD側のチューナーでテレビ放送受信中、およびDVD/VHS予約録画操作時の予約チャンネルを表示。

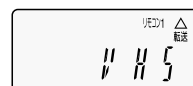
# 各部の名前(つづき)

## リモコン

### VHS操作時

Ⓐ **[VHS/テレビ/DVD]スイッチ**
**VHS部の操作をするときは[VHS]を選んでください。**
[VHS]を選んでいないと正しく操作できません。

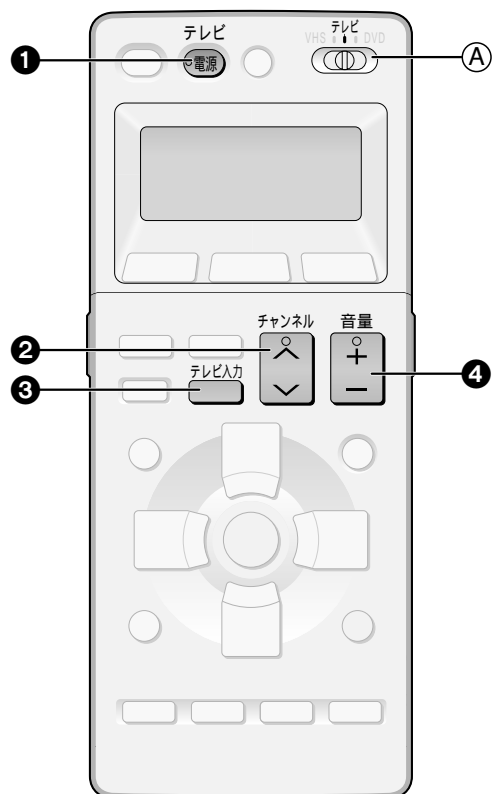
- ❶ **[DVD/VHS電源]ボタン……(➔23)**
- ❷ **リモコン表示部**
- ❸ **[❚❚一時停止]ボタン……(➔75,78)**
- ❹ **[■停止]ボタン……(➔74)**
- ❺ **[巻戻し◀◀][早送り▶▶]ボタン……(➔74)**
- ❻ **[録画●]ボタン……(➔78)**
- ❼ **[プログラムナビ]ボタン……(➔86)**
- ❽ **[◀◀高速リターン]ボタン……(➔74)**
- ❾ **頭出し[❙◀◀][▶▶❙]ボタン……(➔85)**
- ❿ **リモコン送信部……(➔17)**
- ⓫ **[タイマー 切/入 ◴ ]ボタン……(➔84)**
- ⓬ **[再生▶]ボタン……(➔74)**
- ⓭ **チャンネル[︿][﹀]**
  **(トラッキング[＋][－])ボタン……(➔77,78)**
- ⓮ **[メニュー]ボタン……(➔28,91)**
- ⓯ **[◀][▲][▼][▶][実行/決定]ボタン……(➔28,83,91)**
- ⓰ **[DVD/VHS出力切換]ボタン……(➔24)**

### ■ふたをひらいたところ

- ⓱ **[曜日/日][チャンネル][開始][終了]ボタン……(➔22,82)**
- ⓲ **[録画モード]ボタン……(➔78,80,82)**
- ⓳ **[確認]ボタン……(➔83)**
- ⓴ **[ダビング(VHS←)][ダビング(➔DVD)]ボタン……(➔92,94)**
- ㉑ **[予約延長]ボタン……(➔80,84)**
- ㉒ **[Gコード]ボタン……(➔80)**
- ㉓ **[1]～[12][取消し]ボタン……(➔78,80,83)**
- ㉔ **[CM]ボタン……(➔76,78,80,82)**
- ㉕ **[音声]ボタン……(➔90)**
- ㉖ **[リセット]ボタン……(➔89)**
- ㉗ **[表示切換]ボタン……(➔89)**
- ㉘ **[転送]ボタン……(➔80,82)**
- ㉙ **[レンタルモード]ボタン……(➔76)**
- ㉚ **[設定/リモコン(長押し)]ボタン……(➔22,72)**

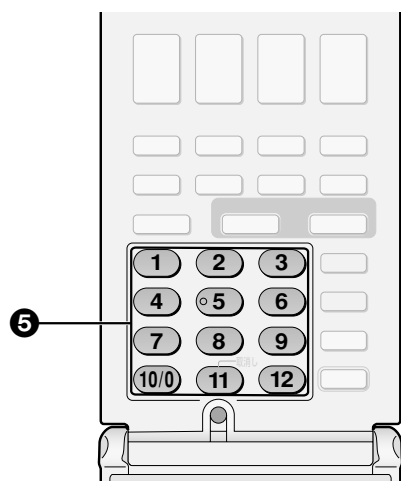
**VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にすると、VHS側に操作対象が切り換わるボタンを操作したとき、リモコン表示部に“ VHS ”と表示されます。
例) **[タイマー 切/入 ◴ ]**、**チャンネル[︿][﹀]**など

- **[録画●]や[メニュー]ボタンなど誤動作や各種設定にかかわるボタンは、誤って押してしまうことを防ぐため、他のボタンよりも凹凸が少なくなっています。**

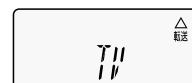
本書では、ボタン名を[**再生▶**]などで示し、「各部の名前」以外のページでは“ ボタン ”を省略しています。

## テレビ操作時 ※実際の操作内容についてはテレビの説明書をお読みください。

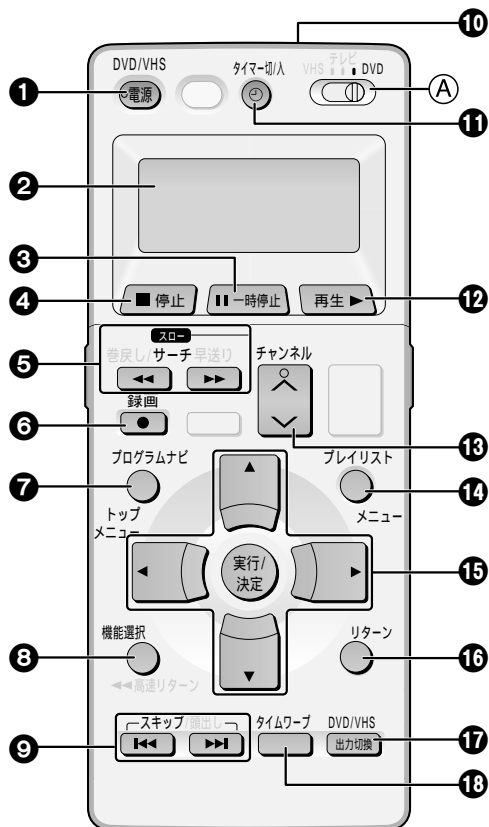
リモコンでのテレビの操作は、テレビメーカー設定(➜22)後に行えるようになります。

Ⓐ **[VHS/テレビ/DVD]スイッチ**
テレビの操作をするときは、必ず**[テレビ]**を選んでください。
**[テレビ]**を選んでいないと正しく操作できません。

❶ **[テレビ電源]ボタン**......(➜22)
❷ **チャンネル[へ][∨]ボタン**......(➜22,39,79)
❸ **[テレビ入力]ボタン**......(➜23,39,79)
入力(「テレビ」、「ビデオ1」など)を切り換えるとき。
❹ **音量[＋][－]ボタン**......(➜22)
音量を調節するとき。

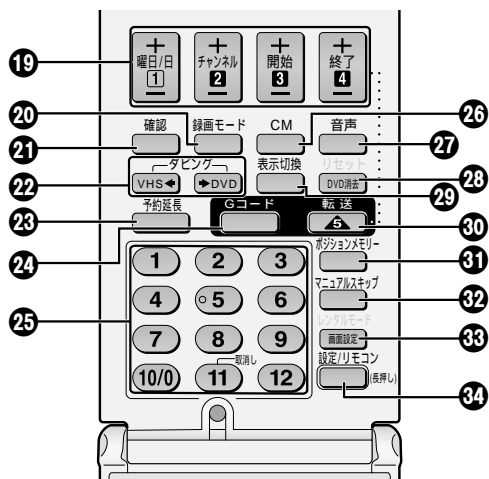
### ■ふたをひらいたところ

❺ **[1]〜[12]ボタン**......(➜39,79)
チャンネルを直接選ぶとき。

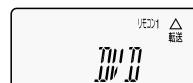
**VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[テレビ]**にすると、テレビ側に操作対象が切り換わるボタン(**チャンネル**[へ][∨])を操作したとき、リモコン表示部に“ TV ”と表示されます。

# 各部の名前(つづき)

## リモコン (つづき)

### DVD操作時

Ⓐ **[VHS/テレビ/DVD]スイッチ**
**DVD部の操作をするときは[DVD]を選んでください。**
[DVD]を選んでいないと正しく操作できません。

❶ **[DVD/VHS電源]ボタン........(➔23)**
❷ **リモコン表示部**
❸ **[❚❚一時停止]ボタン........(➔36)**
❹ **[■停止]ボタン........(➔32)**
❺ **スロー/サーチ[◀◀][▶▶]ボタン........(➔36,37)**
❻ **[録画●]ボタン........(➔38)**
❼ **[プログラムナビ/トップメニュー]ボタン........(➔35,50)**
❽ **[機能選択]ボタン........(➔24,40,64)**
❾ **スキップ[|◀◀][▶▶|]ボタン........(➔34)**
❿ **リモコン送信部........(➔右ページ)**
⓫ **[タイマー 切/入 ◷ ]ボタン........(➔45,47)**
⓬ **[再生▶]ボタン........(➔32,37)**
⓭ **チャンネル[へ][∨]........(➔25,38)**
⓮ **[プレイリスト/メニュー]ボタン........(➔35,55)**
⓯ **[◀][▲][▼][▶][実行/決定]ボタン...(➔24,34,35,64,66,68)**
⓰ **[リターン]ボタン........(➔23,35,46,50,55,66)**
⓱ **[DVD/VHS出力切換]ボタン........(➔24)**
⓲ **[タイムワープ]ボタン........(➔34,49)**

### ■ふたをひらいたところ

⓳ **[曜日/日][チャンネル][開始][終了]ボタン........(➔22,44)**
⓴ **[録画モード]ボタン........(➔38,42,44)**
㉑ **[確認]ボタン........(➔46)**
㉒ **[ダビング(VHS←)][ダビング(➔DVD)]ボタン........(➔92,94)**
㉓ **[予約延長]ボタン........(➔42)**
㉔ **[Gコード]ボタン........(➔42)**
㉕ **[1]〜[12][取消し]ボタン........(➔25,26,33,38,42,46)**
㉖ **[CM]ボタン........(➔34)**
㉗ **[音声]ボタン........(➔65)**
㉘ **[DVD消去]ボタン........(➔37)**
㉙ **[表示切換]ボタン........(➔64)**
㉚ **[転送]ボタン........(➔25,42,44)**
㉛ **[ポジションメモリー]ボタン........(➔33)**
㉜ **[マニュアルスキップ]ボタン........(➔34)**
㉝ **[画面設定]ボタン........(➔66)**
㉞ **[設定/リモコン(長押し)]ボタン........(➔22,25,45,72)**

**VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にすると、DVD側に操作対象が切り換わるボタンを操作したとき、リモコン表示部に“ DVD ”と表示されます。
例) **[タイマー 切/入 ◷ ]**、**チャンネル[へ][∨]**など

# 本書の読みかた/リモコンの準備



## 本書の読みかた

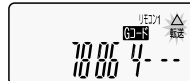
### 表示イラストについて

本書では、各操作手順に記載している表示イラストをマークで示しています。

**本体表示窓**

例)DVD側の表示窓

例)VHS側の表示窓

**リモコン表示部**

**テレビ画面**

- 画面は一例です。
  ディスクの種類や操作状態によって異なることがあります。

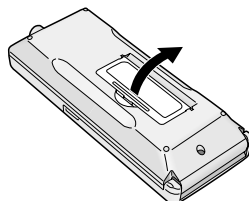
例)DVD側の画面

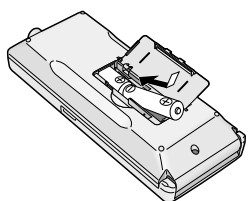
例)VHS側の画面

## リモコンの準備

### 電池を入れる

- リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約1年です)
- 電池交換後、本機やテレビが操作できなくなっているときは、テレビメーカー番号(➜22)、リモコンモード(➜72)を合わせ直してください。
- 充電式電池(Ni-Cd(ニッケルカドミウム)など)は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

1 

ふたを
**開ける**

2 

単4形乾電池(付属)を
**入れる**

- ⊕⊖を確認してください。

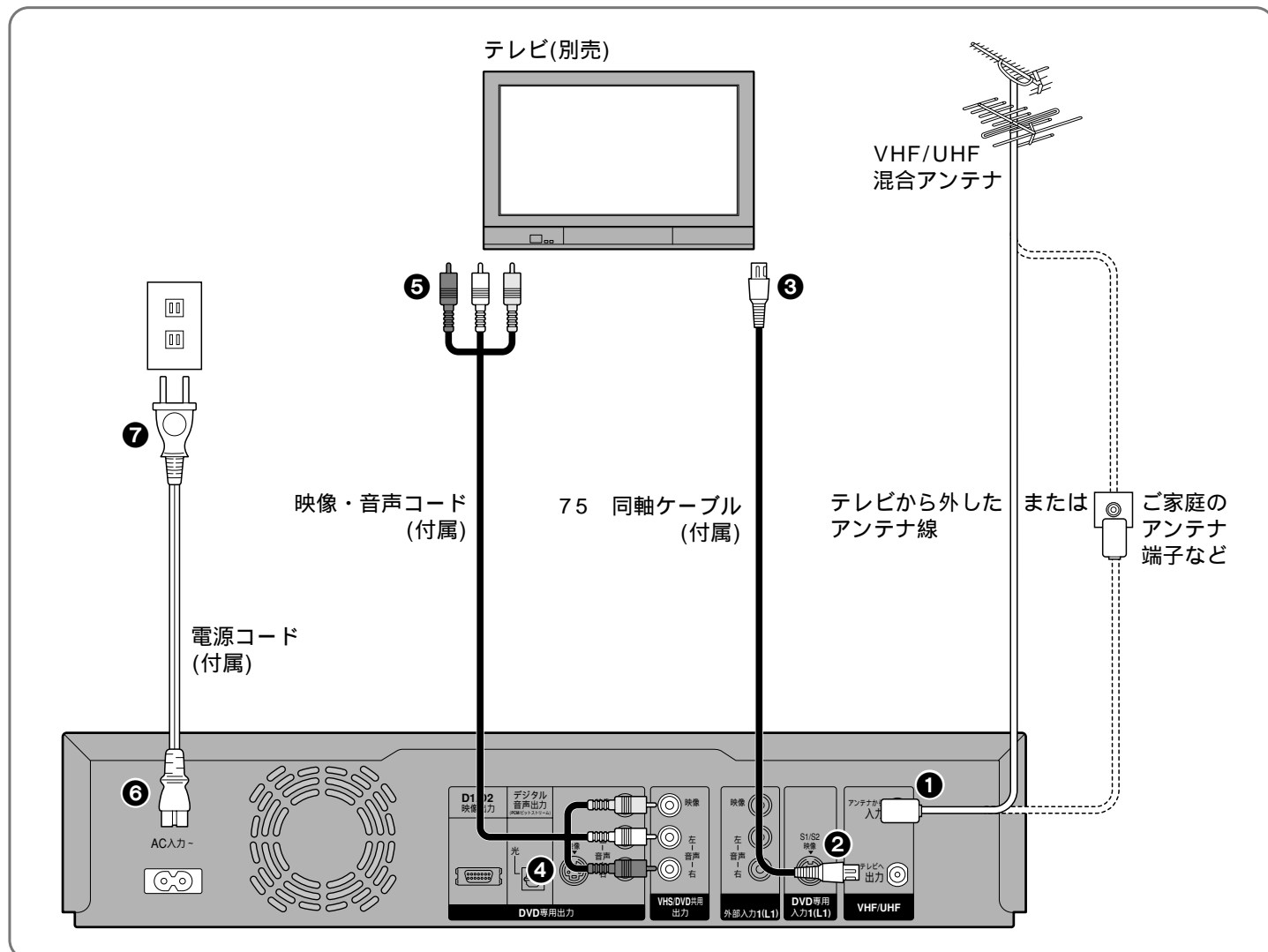
3 ふたを元どおり
**閉じる**

### 操作のしかた

- 操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。
  (ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。

1 リモコン受信部に向け、確実にボタンを
**押す**

# 接続する

## VHF/UHFアンテナ、テレビと接続する

**準備** ● 各機器の電源を切っておく。(接続は乾いた手で行ってください)

**1** テレビから外した
**アンテナ線を接続する**
(VHF/UHF・アンテナから入力端子❶)

**2** 75Ω同軸ケーブル(付属)を
**接続する**
(VHF/UHF・テレビへ出力端子❷～VHF/UHFアンテナ入力端子❸)

**3** 映像・音声コード(付属)を
**接続する**
(VHS/DVD共用出力端子❹～ビデオ入力端子❺)

**4** 電源コード(付属)を
**接続する**
(AC入力ソケット❻～ご家庭の電源コンセント❼)

**テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき**
- 別売の部品や加工が必要です。
  詳しくは、販売店にご相談ください。

- ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く場合を説明しています。
- 音声端子が1つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ⟷モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

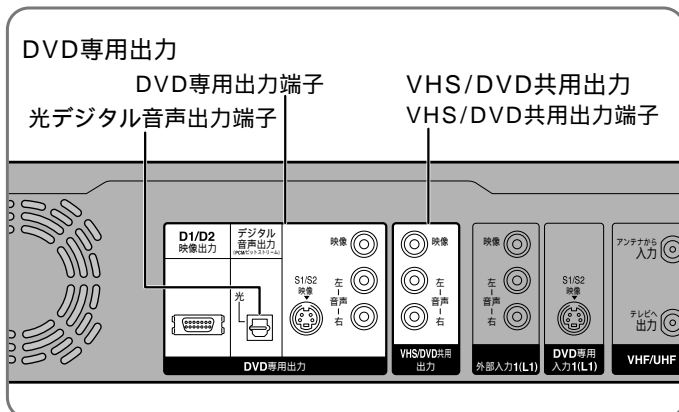
**テレビにビデオ入力(映像・音声)端子がないとき**
- 本機と接続することはできません。

- 本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。
  AVセレクターなどを経由させて接続すると、著作権保護の影響により、DVD再生時に映像が乱れることがあります。

## DVDの映像をより高画質で楽しむ

- テレビにコンポーネントビデオ入力端子やD映像入力端子があるときは、DVDの映像をより高画質でお楽しみいただけます。(プログレッシブ出力)**(➜20)**

## VHS/DVD共用出力端子とDVD専用出力端子について

VHSとDVDの両方を出力する共用出力端子と、DVDのみを出力する専用出力端子があります。

- VHS/DVD共用出力端子は、VHSとDVDの出力を切り換えたり、VHSの出力だけにすることができます。**(➜24)**
- DVD専用出力端子は、DVDのみ出力できます。

- 共用出力設定をDVDとVHS共用で使用できる設定にしていても**(➜24)**、操作によっては見たい側の出力にならないことがあります。
  このときは、リモコンの**[DVD/VHS出力切換]**を押して、手動で切り換えてください。
- VHS、DVDそれぞれに入力が切り換わったときなどに、突然音が大きくなったり小さくなったりすることがあります。
  本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられるためです。
  DVDの再生時にテレビやアンプの音量を上げたときは、再生が終わったあと必ず下げておいてください。

# 時刻表示を確かめる

**1** 電源コンセントに接続したあと、本体表示窓の現在時刻が合っているか、**確かめる**

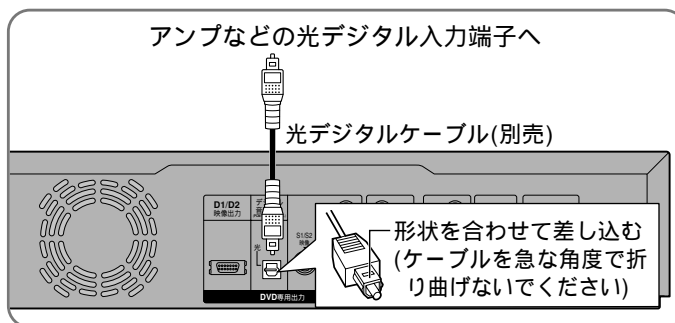
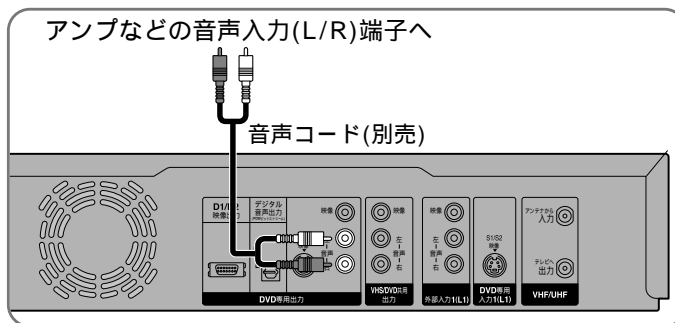
**2** 間違っていたら、**合わせ直す(➜73)**

- 本機は時刻を合わせて工場出荷されています。
  自動バックアップ機能**(➜下記)**で時刻を記憶していますので、通常は時刻合わせする必要はありません。
- ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。**(➜73)**
  ・誤差が2分以上あるとき
  ・時刻表示が“ 0：00 ”で点滅しているとき

**自動バックアップ機能について**

- 工場出荷時より約5年間は時刻を記憶しています。
- 設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。
- 停電に対応しています。
- 2分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせると、より正確な時刻になります。**(➜73)**

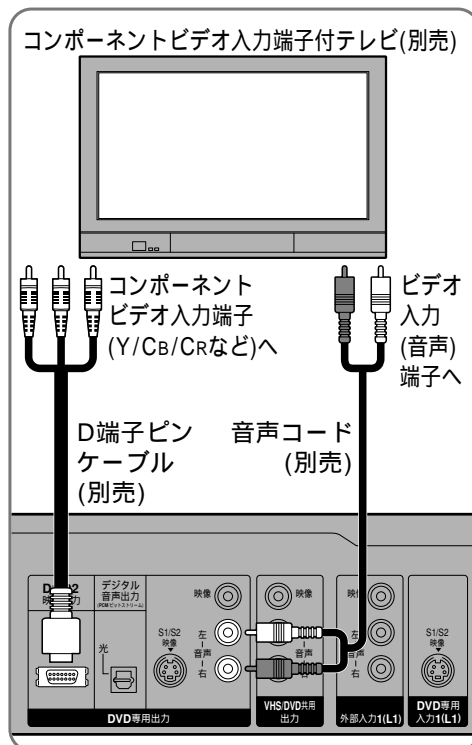
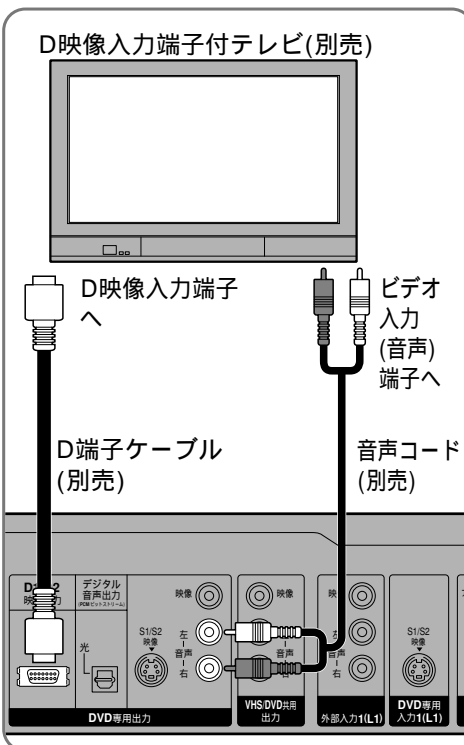
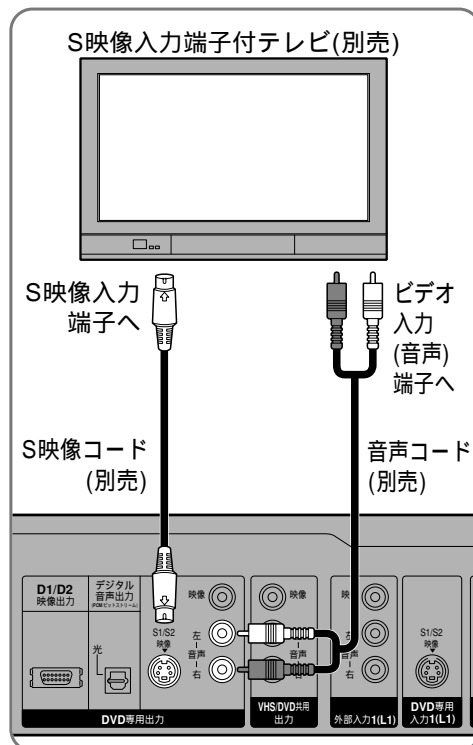
# アンプと接続する

## アンプの光デジタル入力に接続する

## アンプの音声入力に接続する

- 「初期設定」→「音声」→「デジタル出力」を接続する機器に合わせて設定してください。**(➜71)**
- 光デジタルケーブル(別売)をお求めになるときは、あらかじめ接続される機器の端子形状をご確認ください。

## DVDの映像をより高画質で楽しむ (プログレッシブ出力)

**テレビにコンポーネントビデオ入力端子またはD映像入力端子があるときは、①または②の接続をすると、DVDの映像をプログレッシブ出力することができます。また、テレビにS映像入力端子があるときは、③S映像コード(別売)を接続すると、映像端子を使うよりも高画質でお楽しみいただけます。(ただし③の場合はプログレッシブ出力にはなりません)**

● プログレッシブ対応テレビ一覧(➜31)

①コンポーネントビデオ入力端子と接続する

②D映像入力端子と接続する

③S映像入力端子と接続する

**■テレビにコンポーネントビデオ入力端子があるとき(DVD専用出力)**

### ① D端子ピンケーブル(別売)と音声コード(別売)を接続する

● D端子ピンケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。

**■テレビにD映像入力端子があるとき(DVD専用出力)**

### ② D端子ケーブル(別売)と音声コード(別売)を接続する

● D端子ケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。

**■テレビにS映像入力端子があるとき(DVD専用出力)**

### ③ S映像コード(別売)と音声コード(別売)を接続する

● S映像コードだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。
● S映像入力端子が複数ある場合は、「初期設定」→「設置」→「ワイドモード」(➜69)を端子に合わせて変更してください。
(テレビ側で切り換えが必要な場合もあります)

● コンポーネントビデオ入力端子の表示が上図と異なるとき(Y/B-Y/R-Yなど)は、同じ色の端子どうしを接続してください。
● 映像が乱れたり、映らないことがありますので、テレビが以下のような端子のときは接続しないでください。
・DVDに対応していないハイビジョン方式専用の端子
・DVDのマクロビジョン社のコピーガードシステムに対応していない525P端子
・ビデオカセットレコーダーのビデオ入力端子

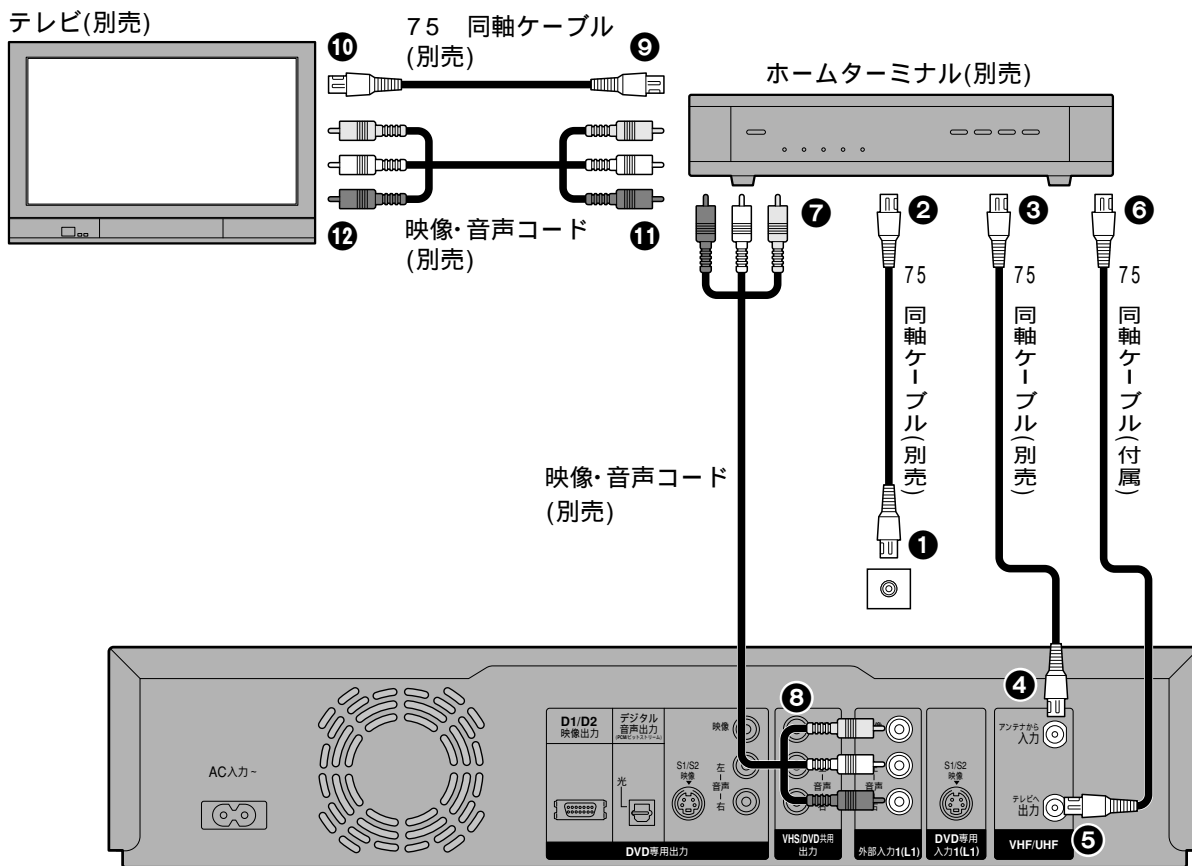
● テレビがD1映像入力のみ対応している端子のときは、プログレッシブ出力で映像を楽しむことはできません。(インターレース映像のみの出力となります)

● VHSの映像をプログレッシブ出力することもできます。(➜75)

### ①〜③の接続はDVD専用です。

**これだけでは本機の映像は映りません。**
**必ず18ページの接続も行ってください。**

● また、この接続をした場合、VHSとDVDそれぞれの映像をご覧いただくには、テレビ側で接続した入力に切り換えてください。

# CATVホームターミナル、テレビと接続する

**準備** ● 各機器の電源を切っておく。(接続は乾いた手で行ってください)

## 1 75Ω同軸ケーブル(別売)を 接続する

(ご家庭のケーブルテレビ端子❶～ケーブル入力端子❷)

## 2 75Ω同軸ケーブル(別売)を 接続する

(ケーブル出力[VTRへ]端子❸～VHF/UHF･アンテナから入力端子❹)

## 3 75Ω同軸ケーブル(付属)を 接続する

(VHF/UHF･テレビへ出力端子❺～ビデオRF入力[VTR出力から]端子❻)

## 4 映像・音声コード(別売)を 接続する

(映像・音声出力[VTR]端子❼～外部入力1(L1)端子❽)

## 5 75Ω同軸ケーブル(別売)を 接続する

(RF出力[TV入力へ]端子❾～VHF/UHFアンテナ入力端子❿)

## 6 映像・音声コード(別売)を 接続する

(映像・音声出力[TV]端子⓫～ビデオ入力端子⓬)

● VHF/UHFアンテナ、テレビと接続する**(➜18)**の手順3～4も必要です。

- CATV放送をご覧になるには、CATV会社との受信契約が必要です。
- CATV会社と新たに受信契約をされたときは、CATV会社が接続してくれます。
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録画したりするには、専用のホームターミナル(アダプター)(別売)が必要です。
- CATV放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。
  詳しくは、CATV会社にご相談ください。
- マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。**(➜27)**
  特に、各チャンネルのガイドチャンネルを設定しておかないと、Gコード予約ができません。
- リモコンの予約チャンネル表示設定を行ってください。**(➜45)**
  工場出荷時には、CATVチャンネルの予約チャンネル表示はすべてとばされています。
  このままでは、フリーセット予約ができません。
  必要なチャンネルを表示させてください。
- 有料番組を本機で受信してもコピーガードやスクランブルの影響できれいに映りません。
  有料番組を見たり録画したりするには、本機の入力をホームターミナルを接続した外部入力チャンネル(上図接続例の場合：“ L1 ”)に切り換えてください。
- ホームターミナルやCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。

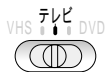
# 準備 ② 設定する

## テレビを操作できるようにする (テレビメーカー設定/今すぐ再生)

**本機のリモコンでテレビの操作ができるようにします。**

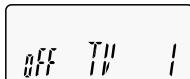
- また、リモコンの**[再生▶]**または**[プログラムナビ]**を押すと、テレビの入力が自動的に「ビデオ1」になる**「今すぐ再生」機能**を働かせることができます。

**準備** ● テレビの電源を入れる。

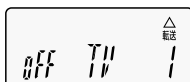
### 1

**[テレビ]にする**

### 2

押し続けて
☎マークを出し、
**さらに2回押す**

リモコン表示部

OFF TV 1

### 3

メーカー番号を合わせる
**数回押す**

OFF TV 1

| メーカー名 | 番号 | メーカー名 | 番号 |
|---|---|---|---|
| 松下 | ❶ ❿ ㉒ ㉓ | パイオニア | ⓭ |
| アイワ | ⑱ | ビクター | ⓮ |
| NEC | ❻ ⓯ | 日立 | ❺ ⓴ |
| 三洋 | ⑦ ⑯ | 富士通ゼネラル | ⑨ |
| シャープ | ② ⑪ ㉑ | フナイ | ⑲ |
| ソニー | ❸ ⓱ | 三菱 | ⑧ ⓬ |
| 東芝 | ❹ | | |

- テレビに向けて操作します。
- メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。
- 複数の番号を持つメーカーは、音量調節などが正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 設定後、一覧表にあるメーカーの機種でも正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。

さらにお好みで…

**■「今すぐ再生」機能(➜右記)を働かせたい**
**“ On 1 ”または“ On 2 ”**
**表示を出す**
**数回押す**

On1 TV 1

**On 1**：DVD側・VHS側の両方とも、リモコンの**[再生▶]**または**[プログラムナビ]**を押したときにテレビの入力を自動的に「ビデオ1」にしたいとき。

**On 2**：VHS側のみ、リモコンの**[再生▶]**または**[プログラムナビ]**を押したときにテレビの入力を自動的に「ビデオ1」にしたいとき。

**OFF**：「今すぐ再生」機能を働かせないとき。

- 番号を ②⑦⑧⑨⑪⑯⑱⑲㉑ に設定した方は働きません。

**「今すぐ再生」機能について**

- テレビ側の入力を手動で「ビデオ1」に切り換えなくても、自動的に「ビデオ1」にする機能です。(テレビの入力を「ビデオ1」にする信号も同時に出すようになります)
  このため、本機後面のVHS/DVD共用出力端子に接続した映像・音声コードは、必ずテレビの「ビデオ1」端子に接続してください。
- すでにテレビの「ビデオ1」端子を他の接続でお使いのときは、「今すぐ再生」機能を働かせないでください。(“ OFF ”を表示させる)
- 本機とテレビのリモコン受信部に同時に送信しますので、本機とテレビが離れて設置されていると、正常に働かないことがあります。
- **[再生▶]**や**[プログラムナビ]**を押すごとに、“ ビデオ1 ”などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりすることがあります。
  「今すぐ再生」機能を働かせていると、**[再生▶]**や**[プログラムナビ]**を押したときにも、テレビの入力を「ビデオ1」にする信号を出すためです。この現象が気になるときは、「今すぐ再生」機能を解除してください。

### 4

リモコンのふたを
**閉じる**

### 5

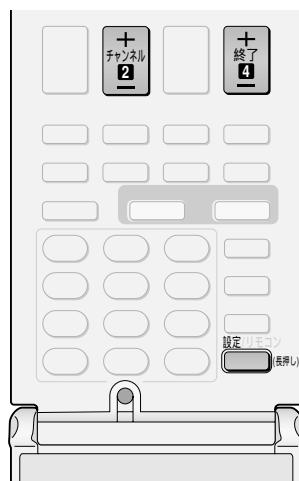
正しく操作できるか
**確かめる**

- テレビの電源を入れ、チャンネルを切り換えたり音量を調節してみてください。

- プログレッシブ対応テレビをお使いの場合は、「初期設定」→「接続」→「接続するTV」の設定も行ってください。**(➜30,71)**
- リモコンの電池が完全に消耗し、長期間放置したままになっていると、設定はすべて消えます。その場合は、もう一度設定し直してください。

# テレビに本機の画面を出す

**テレビに本機の画面が映るか確かめてください。**
**DVDやVHSの映像を見るときも、下記の操作を行ってください。**

**■ふたをひらいたところ**

**1** [テレビ]にする

**2** テレビの入力をビデオ入力にする
**数回押す**

- 例えば、テレビのビデオ1端子に接続しているときは、**「ビデオ1」**にするなど、本機を接続した入力に切り換えてください。

**3** [DVD]にする

**4** 電源を入れる
**押す**

**5** 本機の画面が映っているか確かめる
**押す**

- 図のような機能選択画面がテレビに表示されていれば、本機の画面が映っていることになります。
- またはDVDビデオソフトなどを再生(➜32)してみてください。

**6** 機能選択画面を消す
**押す**

## DVD、VHSの出力を操作する側に切り換える

**本機は、DVDとVHSの両方で再生や録画ができます。**
**再生や録画を始めた側の出力に自動的に切り換わるようにすることができます。**

**準備**

- テレビに本機の画面を出す。(➜23)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

### 1

**停止中に、**
## 押す

- 機能選択画面が表示されます。

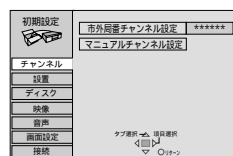
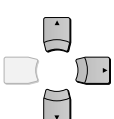
例)ディスクが入っていないとき

### 2

**[▼]で「初期設定」を選び、**
## [実行/決定]を押す

- 初期設定画面が表示されます。

### 3

**[▲][▼]で「設置」を選び、**
## [▶]を押す

- 「設置」の設定項目が表示されます。

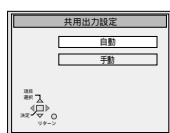
### 4

**[▲][▼]で「共用出力設定」を選び、**
## [実行/決定]を押す

- 「共用出力設定」の設定内容が表示されます。

### 5

**[▲][▼]で「自動」を選び、**
## [実行/決定]を押す

- 工場出荷時は、「自動」にしていますので、通常はこのままお使いください。

### 6

**初期設定画面を消す**
## 押す

**■ひとつ前の画面に戻る**
**[リターン]**を押す。

- 「自動」を選んでいても、操作によっては見たい側の出力にならないことがあります。このときは、リモコンの**[DVD/VHS出力切換]**を押して、手動で切り換えてください。
- VHS側の「モード設定」→「共用出力設定」で「VHS」**(➜91)**が選ばれているときは、DVD側の「共用出力設定」の項目を選ぶことはできません。このときは、まずVHS側の「共用出力設定」を「共用」にしてください。

**VHS/DVD共用出力端子(本機後面)とテレビを接続したとき**

**■「自動」(工場出荷時)にしておくと**
- 操作や本機の動作に応じて自動的にVHSとDVDの映像が切り換わります。
- **[DVD/VHS出力切換]**を押して切り換えることもできます。

**本体表示窓**

DVD側が選ばれているとき

VHS側が選ばれているとき

**■「手動」にしたとき**

DVD/VHS 出力切換

**見たい側の映像でないときは**
## 押す

- 押すごとに映像がDVD側⟷VHS側に切り換わります。
  自動では切り換わりませんので、押して見たい側の映像に切り換えてください。

**VHS側の「モード設定」→「共用出力設定」で「VHS」が選ばれているとき****(➜91)**
- VHSのみの出力になります。
- **[DVD/VHS出力切換]**を押しても、DVDの映像を見ることはできません。

# 市外局番でチャンネルを合わせる (市外局番チャンネル設定)

**お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。**

**準備**

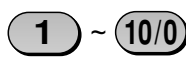
- アンテナが正しく接続されているか確かめる。
- テレビに本機の画面を出す。(➜23)
- VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]にする。

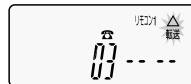
## リモコンを使って設定する

**1**

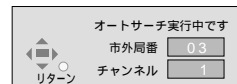
☎マークが出るまで

**押し続ける**

**2**

**お住まいの都市またはその都市に近い市外局番を入力する(市外局番チャンネル設定一覧表：➜108)**

**押す**

- 市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。
- 間違えたときはリモコンのふたを一度閉じ、最初からやり直してください。

**3**

**押す**

- オートサーチが始まります。(約1分間)

**4**

または

**オートサーチが終わったら、すべてきれいに受信できているかチャンネルを切り換えて確かめる**

**数回押す**

- [1]〜[12]は、市外局番チャンネル設定一覧表(➜108)にあるチャンネルポジション1〜12の放送局を直接選ぶことができます。

**■ふたをひらいたところ**

**最初から設定し直したいとき**

- 右記手順2で、[10/0]を6回押し、「000000」と入力して転送すると、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。
  **VHF/UHFチャンネル**
  VHFの1〜12チャンネルが受信できる状態
  **CATVチャンネル**
  すべてのチャンネルがとばされた状態
  **外部入力チャンネル**
  すべてのチャンネルが使える状態
- ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていませんので、このままではGコード予約はできません。

**同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき**
- 必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。(➜29)

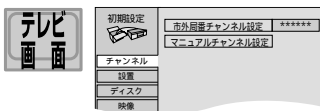
**受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき**
- マニュアルチャンネル設定(➜27〜29)で、必要な設定を行ってください。

- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13〜20(愛媛県は14〜20)に追加登録されます。これらのチャンネルは、ガイドチャンネルは設定されませんので、「マニュアルチャンネル設定」で設定してください。
- 設定される各放送局の受信・表示・ガイドチャンネル一覧については、市外局番チャンネル設定一覧表(➜108)をご覧ください。

# 市外局番でチャンネルを合わせる (市外局番チャンネル設定) (つづき)

**お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。**

## 機能選択画面を使って設定する

**1** 機能選択画面より「初期設定」を選び(➔24)、
**初期設定画面を出す**

**2** 


「チャンネル」が選ばれている状態で[▶]を押し、
「市外局番チャンネル設定」が選ばれている状態で、
**[実行/決定]を押す**
- 「チャンネル」の設定項目が表示されます。

**3** 1 〜 10/0

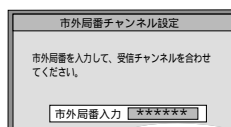
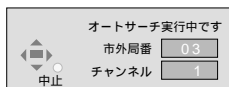
「市外局番チャンネル設定」が選ばれている状態で、お住まいの都市またはその都市に近い市外局番を入力する(市外局番チャンネル設定一覧表：➔108)

**押す**

- 市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。
- 間違えたときは、[◀]または[取消し]を押して、再度入力してください。

市外局番チャンネル設定
市外局番を入力して、受信チャンネルを合わせてください。
市外局番入力 ＊＊＊＊＊＊

**4** 


**押す**

- オートサーチが始まります。(約1分間)

**5** 


「オートサーチを終了しました。」と表示されたら、
**押す**
- 初期設定画面に戻ります。

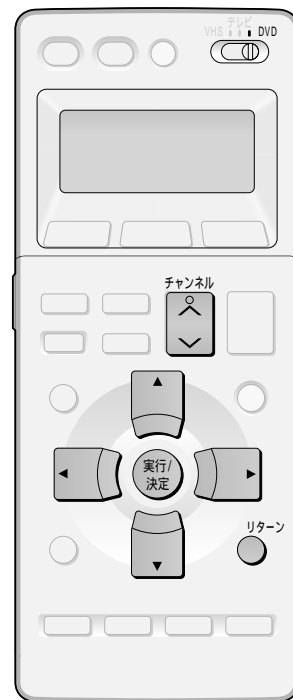
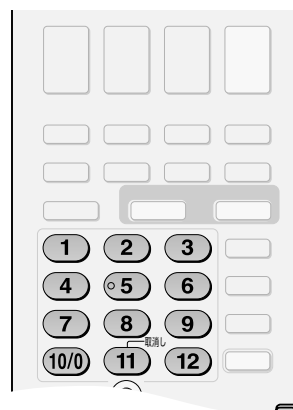
**■ひとつ前の画面に戻る**
[リターン]を押す。

**■初期設定画面を消す**
[リターン]を数回押す。

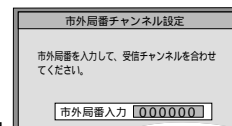
**チャンネル[∨][∧]や[1]〜[12]を押して、チャンネルがすべてきれいに受信できているか確かめてください。**
- [1]〜[12]は、市外局番チャンネル設定一覧表(➔108)にあるチャンネルポジション1〜12の放送局を直接選ぶことができます。

- 実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
- 新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13〜20(愛媛県は14〜20)に追加登録されます。これらのチャンネルは、ガイドチャンネルは設定されませんので、「マニュアルチャンネル設定」で設定してください。
- 設定される各放送局の受信・表示・ガイドチャンネル一覧については、市外局番チャンネル設定一覧表(➔108)をご覧ください。

**同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき**
- 必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。(➔29)

**受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき**
- マニュアルチャンネル設定(➔27〜29)で、必要な設定を行ってください。

### ■ふたをひらいたところ

**最初から設定し直したいとき**
- 左記手順3で、[10/0]を6回押し、「000000」と入力して[実行/決定]を押すと、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。

市外局番チャンネル設定
市外局番を入力して、受信チャンネルを合わせてください。
市外局番入力 000000

- 「初期化を終了しました。」と表示されたら、[リターン]を押してください。初期設定画面に戻ります。
  **VHF/UHFチャンネル**
  VHFの1〜12チャンネルが受信できる状態
  **CATVチャンネル**
  すべてのチャンネルがとばされた状態
  **外部入力チャンネル**
  すべてのチャンネルが使える状態
- ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていませんので、このままではGコード予約はできません。

# 自分でチャンネルを合わせる

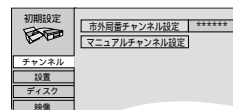
## (マニュアルチャンネル設定)

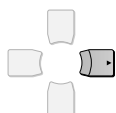
**市外局番チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、ガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作します。**

**準備**

- テレビに本機の画面を出す。**(➜23)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

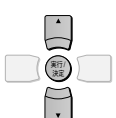
### VHF/UHF、CATVチャンネルの設定

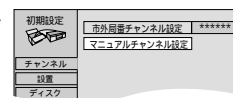
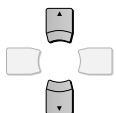
**1** **機能選択画面より「初期設定」を選び(➜24)、**

**初期設定画面を出す**

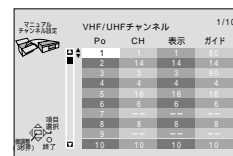
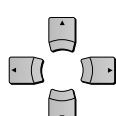
**2** 

**「チャンネル」が選ばれた状態で、**

**押す**

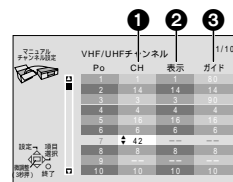
- 「チャンネル」の設定項目が表示されます。

**3** 

**[▲][▼]で「マニュアルチャンネル設定」を選び、**

**[実行/決定]を押す**

**4** 

**「Po」が選ばれている状態で、放送局を設定するチャンネル(チャンネルポジション)を選ぶ**

**数回押す**

**5** 

**[◀][▶]で各項目を選び、設定する**

**[▲][▼]を押す**

- 押し続けると10ずつ変わります。

**❶CH：希望の放送局が映るようにする**
放送局から実際の電波を受信します。
新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

**❷表示：受信した放送局の表示を決める(チャンネル番号)**
決めた数字は、本体表示窓やテレビ画面に表示され、フリーセット予約を行うときもこの数字でチャンネルを合わせます。
新聞・雑誌などに載っているチャンネル数字にしておくと選びやすくなります。実際の受信チャンネルとは違う数字になる地域もあります。
**CATVのときは**
[▲][▼]のどちらかを押して表示を出す
例) “— ”→“ C13 ”
- “— ”になっていると受信できません。

**❸ガイド：Gコード予約ができるようにする**
ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。市外局番チャンネル設定一覧表(**➜108**)の「ガイドCH」の項目にある数字に合わせてください。合わせていないとGコード予約できません。

- **[▼]**を押すごとに、下記のように変わります。([▲]を押すと逆方向)
  - **VHF/UHFチャンネル**(1 → 2 …→ 20)
  - ↓
  - **CATVチャンネル**(C13 → C14 …→ C63)
  - ↓
  - **外部入力チャンネル**(L1→ L2)
  - ↓
  - **拡張チャンネル**(o1 → o2 …→ o7)
- VHF/UHFチャンネルを設定するときは、“ 1 ”〜“ 20 ”から選んでください。
- チャンネルポジション表示の変わりかた
  - ・VHF/UHFチャンネル設定時...................Po
  - ・CATVチャンネル設定時 ........................CH
  - ・外部入力チャンネル(L1〜L2)設定時...入力
  - ・拡張チャンネル設定時 ..............................Po
  - ※Poは“ Position(ポジション) ”の略です。
- 拡張チャンネルは、将来のシステムに対応するもので、現在は使えません。
  市外局番チャンネル設定を行うと、自動的に設定されますが、実際の操作には関係ありません。

- CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。このときは、Gコード予約するためのガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

| 放送局名 | 受信チャンネル | ガイドチャンネル |
|---|---|---|
| | BS　1 | 71 |
| | BS　3 | 72 |
| WOWOW | BS　5 | 73 |
| NHK衛星第1 | BS　7 | 74 |
| ハイビジョン放送 | BS　9 | 75 |
| NHK衛星第2 | BS11 | 76 |
| | BS13 | 77 |
| | BS15 | 78 |

- 手順4と5を繰り返すと、別のチャンネルを設定できます。

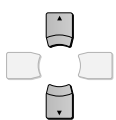
**■ひとつ前の画面に戻る**
[リターン]を押す。

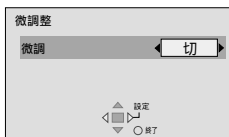
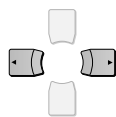
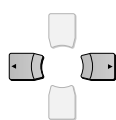
**■設定を終了する**
[リターン]を数回押す。

# 自分でチャンネルを合わせる (マニュアルチャンネル設定) (つづき)

## 映りの悪いチャンネルの微調整(DVD/VHS共通)

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作します。
この微調整は、DVD/VHSの同じチャンネルの映り具合に共通に影響します。

**27ページの手順3のあと、**

**4** 
**「Po」が選ばれている状態で、微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ**
**数回押す**

**5** 
**3秒以上押す** テレビ画面
- 微調整画面が表示されます。

**6** 
**「入」を選ぶ**
**押す**

**7** 
**調整する**
**どちらかを数回押す**

- 色が付いていないとき…[▶]
- しま模様が出るとき……[◀]
(“ 0 ”にすると、元の状態に戻ります)
- 受信状態によっては、調整しきれないことがあります。

**8** 

**押す**

**ひとつ前の画面に戻る**
**[リターン]**を押す。

**設定を終了する**
**[リターン]**を数回押す。

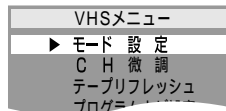
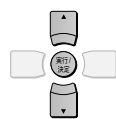
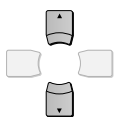
## VHS側の映りの悪いチャンネルの微調整

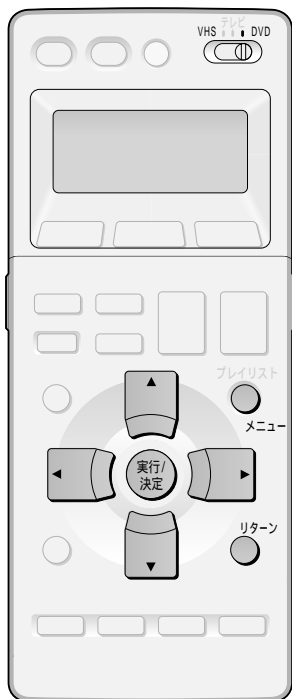
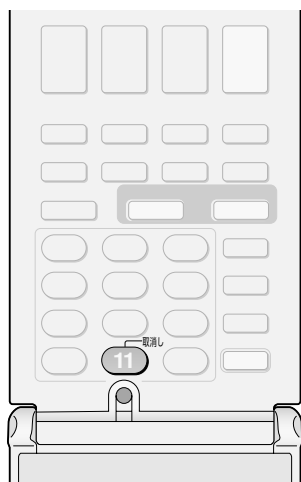
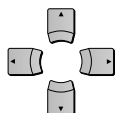
VHS側のチャンネルだけを微調整したいときに操作します。
この微調整は、DVD側の同じチャンネルの映り具合には影響しません。

**準備**

- テレビに本機の画面を出す。**(➜23)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

**1** 

**押す**

**2** 
**[▲][▼]で「CH微調」を選び、**
**[実行/決定]を押す**

**3** 
**「Po」が選ばれている状態で、微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ**
**数回押す**

## VHS側の映りの悪いチャンネルの微調整(つづき)

4

**[◀][▶]で「微調整バー」を点滅させ、**

**[▲][▼]のどちらかを数回押す**

- 色が付いていないとき…[▲]
- しま模様が出るとき……[▼]
  (" ▮▮ "にすると、元の状態に戻ります)
- 受信状態によっては、調整しきれないことがあります。

5

**押す**

■ふたをひらいたところ

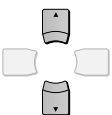
## 不要なチャンネルの削除

ノイズ画面のチャンネルが設定されているときや、選局の順番を入れ替えたいときなどに操作します。

**準備**

- テレビに本機の画面を出す。**(➜23)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

**27ページの手順3のあと、**

4

**「Po」が選ばれている状態で、削除したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ**

**数回押す**

5

**押す**

6

**押す**

**■ひとつ前の画面に戻る**

**[リターン]**を押す。

**■設定を終了する**

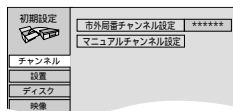
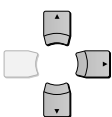
**[リターン]**を数回押す。

# 準備 2 設定する(つづき)

## テレビに合わせて設定する

**お使いのテレビに合わせて本機を設定します。**

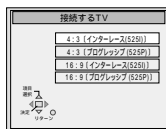
- テレビに本機の画面を出す。**(➜23)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

**1** **機能選択画面より「初期設定」を選び** **(➜24)****、**
**初期設定画面を出す**

**2** **[▲][▼]で「接続」を選び、**
**[▶]を押す**

- 「接続」の設定項目が表示されます。

**3** **「接続するTV」が選ばれている状態で、**
**押す**

- 「接続するTV」の設定内容が表示されます。

**4** **[▲][▼]でテレビ画面の横縦比、**
**映像入力方式を選び、**
**[実行/決定]を押す**

- **インターレース：**
  従来の映像信号で、525I(I：インターレース＝飛び越し走査)と呼ばれます。従来のテレビに接続する場合や、お使いのテレビがどちらであるかわからないときに選んでください。
- **プログレッシブ：**
  インターレースの倍の走査線をもつ映像信号です。525P(P：プログレッシブ＝順次走査)と呼ばれます。本機のD1/D2映像出力端子から出力されます。

**■ひとつ前の画面に戻る**
**[リターン]**を押す。

**■設定を終了する**
**[リターン]**を数回押す。

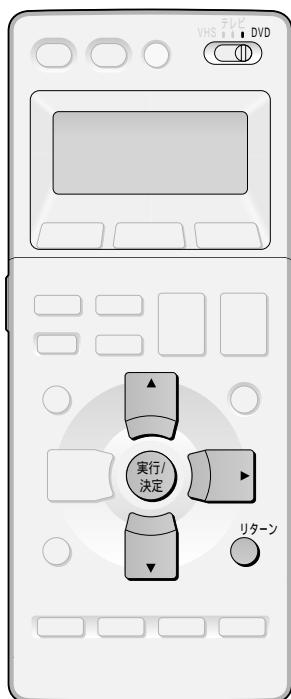
### 再生時の映像の映りかた

プログレッシブ対応テレビでの映像の横縦比は、16：9です。
4：3のディスク素材は、16：9の横縦比になるように左右に引き伸ばされます。

| ディスク | | | テレビ画面の横縦比 | |
|---|---|---|---|---|
| 映像の横縦比 | 市販ディスクのロゴと再生内容 | | 4：3 | 16：9 |
| 4：3※の標準サイズ | 4:3 | | (そのまま) | (左右に引き伸ばされる) |
| | LB | 上下に黒帯が入っている画面(レターボックス) | (上下に黒帯) | (上下に黒帯、左右に引き伸ばされる) |
| 16：9のワイドサイズ | 16:9 LB | 画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生 | (上下に黒帯) | (そのまま) |
| | 16:9 PS | 画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン(両側または片側が切れた画面)で再生 | (左右が切れる) | (そのまま) |

- 4：3のまま表示するには、テレビ側で調整するか、プログレッシブテレビでは画面設定→「映像」→「プログレッシブ」を「切」**(➜67)**にしてください。

※ DVD-R、ビデオCDの映像や、DVD-RAMに録画した4：3の映像、4：3の一般放送を含む

## プログレッシブ対応テレビのご紹介(当社製のみ)

| テレビタイプ | 品　番（TH-） | | | |
|---|---|---|---|---|
| BSデジタル<br>ハイビジョン | 36DH200<br>36DH100<br>36D100<br>36D30 | 36D20<br>36D10<br>32D100<br>32D30 | 32D20<br>32D10<br>28D30<br>28D20 | 28D10 |
| ハイビジョン | 36HG1<br>36FH10 | 36FH1<br>32HG1 | 32FH10<br>32FH1 | 28HW3<br>28HW2 |
| プログレッシブ<br>ワイド | 36FP50<br>36FP30<br>36FP25<br>36FP20<br>36FP15 | 32FP50<br>32FP30<br>32FP25<br>32FP20<br>32FP15 | 32FP10<br>32FS10<br>28FP50<br>28FP30<br>28FP25 | 28FP20<br>28FP15<br>28FS10 |
| プログレッシブ | 33FP2 | 29FP5 | 29FP3 | 29FP2 |
| DVDビデオ内蔵<br>ワイド液晶 | 15DT2<br>15DTX1 | 15LV1 | | |
| ワイド液晶 | 22LT1 | 15LT1 | | |
| 4：3液晶 | 20TA3 | 17TA3 | 14TA3 | |
| プラズマ<br>ディスプレイ | 50PHD3<br>50PH50<br>50PXS10<br>42PD2<br>42PM50 | 42PM30<br>42PM20<br>42PM2<br>42PX10<br>42PAS10 | 42PXS10<br>37PAS10<br>37PD10<br>37PD2<br>37PM50 | 37PM20<br>37PM2 |
| リアプロジェクター | 47FP10 | 48FH10 | | |
| 液晶プロジェクター | AE300 | AE200 | AE100 | |

2003年3月現在

# DVDの再生

## ディスクを入れる/出す

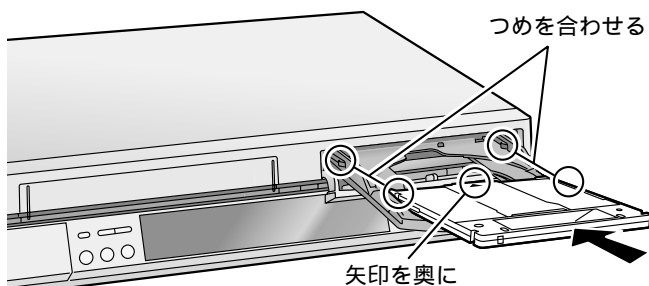
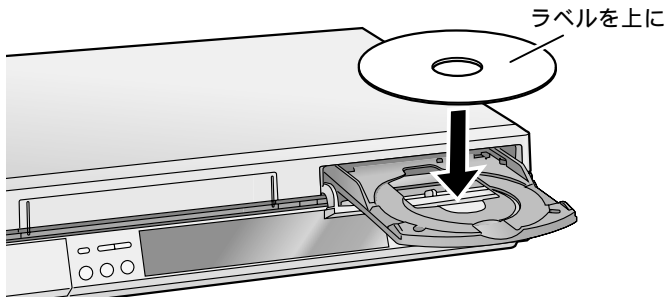
【本体】

ディスクトレイを開ける

**押す**

- 電源が切れていても取り出せます。

### ディスクの入れかた

カートリッジ付きディスクの場合

カートリッジなしディスクの場合

- ラベル面(両面ディスクでは、再生·録画したい側のラベル面)を上にして入れてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8 cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。
- カートリッジ付きディスクの場合、プロテクト(➜10)を設定しているときは、ディスクを入れると自動的に再生が始まります。RAM

## 再生する

RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

**準備**

- 再生したいディスクを入れる。(➜上記)
- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]にする。**

**1**

**押す**

例)DVD-RAM

- ディスクによっては、メニュー画面や映像・音声が出るまで時間がかかることがあります。

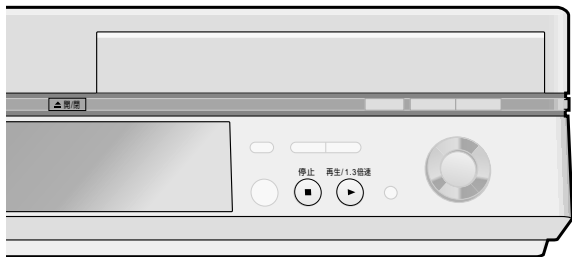
- ディスクの先頭から再生します。DVD-V VCD CD MP3
- 最新の番組を再生します。RAM DVD-R
- 通常の再生より早い速度で再生できます。**(早見再生[1.3倍速]➜37)** RAM
- メニュー画面が表示されることがあります。**(➜35)** DVD-V VCD
- メニュー画面を使うとディスクの全体図を見ながら再生できます。**(➜36)** MP3

**■再生をやめる**

**[■停止]**を押す。

- 止めた位置が記憶されます。
  止めた位置は
  ・数回**[■停止]**を押すと“ 再生 ”の点滅が消え、消去されます。
  ・電源を切るかトレイを開けると消去されます。
- **[■停止]**を押すと右のような画面が表示されることがあります。このあと、もう一度**[■停止]**を押すと、本機で受信しているテレビ放送を見ることができます。

**止めた位置から再生する**

本体表示窓の“ 再生 ”点滅中に、**[再生▶]**を押す。

# 指定した位置から再生する

RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

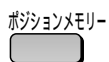


準備

- 再生したいディスクを入れる。**(➔左ページ)**
- テレビにDVD側の画面を出す。**(➔23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

## 次回再生する位置を記憶する(ポジションメモリー)

電源を切っても位置を記憶できるため、次の日に同じ場所から続きを見たい場合などに使います。

**1**

**再生中、位置を記憶させたいところで**

**押す**

再生位置を記憶しました。

- 位置を記憶します。

### ■ 記憶した位置から再生する

電源を切ったあと、**[再生▶]**を押す。

- **[ポジションメモリー]**を押した位置から再生が始まります。
  記憶された位置は、この時点で消去されます。

**ポジションメモリーについて** RAM

- ディスクプロテクト**(➔62)**やカートリッジのプロテクト**(➔10)**を設定しているときは、位置を記憶できません。
- 記憶後、プロテクトを設定した場合は、ディスクを取り出しても消去されません。プロテクトを解除したあと一度再生すると消去されます。

## 曲などの番号を指定して再生する

### ■ふたをひらいたところ

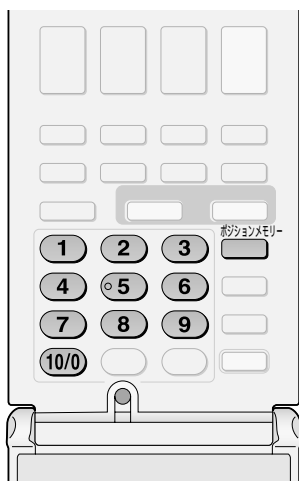
**1**

**再生中に、**

**押す**

例) MP3ディスク以外
5の場合…**[10/0]→[5]**
15の場合…**[1]→[5]**
MP3ディスク(トータルトラック)
5の場合…**[10/0]→[10/0]→[5]**
15の場合…**[10/0]→[1]→[5]**

- 指定した番組、場面や曲から再生が始まります。

- 停止中(テレビ画面に右のマークが出ているとき)のみ働くディスクもあります。

# DVDの再生(つづき)

## 指定した位置から再生する (つづき)

### 番組などを飛びこして再生する(スキップ)

1 ─スキップ/頭出し─ |◀◀ ▶▶|

**再生中または静止中(➜36)に、**
**押す**

● 押した回数だけ番組、場面や曲を飛びこします。

● マーカー(➜67)が記録されている場合は、マーカー位置へ飛びこします。 RAM DVD-R

### CMを飛びこして再生する(自動CM早送り再生) RAM

CMを自動的に早送りして再生できます。

1 CM
**再生前または再生中に、**
**押す**

例)DVD-RAM

● " 自動CM早送り 入 "を表示させます。

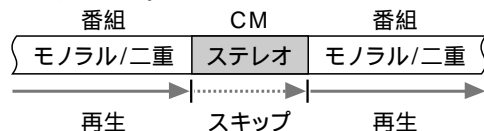
■**解除する**

**[CM]**を押し、" 自動CM早送り 切 "を表示させる。

● 電源を切っても解除されます。

● 電源を切ると、自動CM早送り再生は解除されます。
● CM中に押したときは、そのCMの間は正しく働きません。
● 番組やCMの前後が少し切れることがあります。
● CMが5分以上ある場合、スキップは早送り再生(10倍速)になります。

● 録画された番組がモノラル放送または二重放送(2カ国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに働きます。

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| モノラル/二重 | ステレオ | モノラル/二重 |
| 再生 | スキップ | 再生 |

● 次のようなときは正しく働きません。
・本機で録画していないディスクのとき
・外部入力から録画した番組のとき
・番組とCMが以下のように構成されているディスクのとき

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| ステレオ | モノラル/二重 | ステレオ |
| 再生 | 次のモノラル/二重放送の開始点まで、スキップまたは早送り再生 | |

### お好みの時間だけ飛びこして再生する(タイムワープ)

RAM DVD-R

1 タイムワープ
**再生中に、**
**押す**

2
**5秒以内に**
**[▲][▼]で飛ばす時間を設定し、**
**[実行/決定]を**
**押す**

例） 5分戻る

● [▲][▼]を押すごとに１分ずつ(押し続けると10分ずつ)送り[▲]、戻し[▼]します。

### 約30秒飛びこして再生する(マニュアルスキップ)

RAM DVD-R

自動CM早送り再生が働かないときなどに使うと便利です。

1 マニュアルスキップ
**再生中に、**
**押す**

● 押すごとに、約30秒飛ばして再生します。

# メニュー画面で再生する

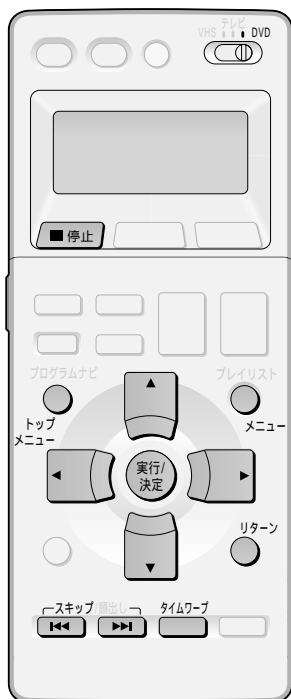
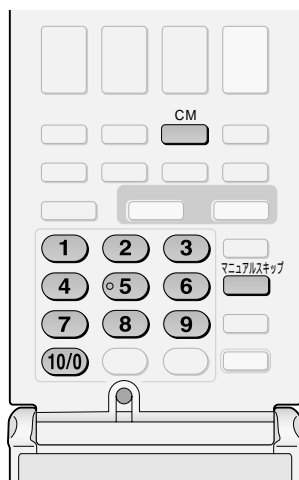
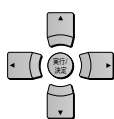
DVD-V VCD MP3

**ほとんどのDVDビデオやビデオCDでは、画面を見ながらそのディスクの内容を選べるメニュー画面があります。**
メニュー画面が自動的に表示されるディスクもありますが、MP3では自動的には表示されません。

**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

## メニュー画面が表示されたら

**1** DVD-V

**[▲][▼][◀][▶]で項目を選び、**
**[実行/決定]を押す**

- **[1]〜[10/0]**でもメニュー内容を選べるものもあります。

例)DVDビデオ

VCD

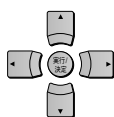
**メニュー内容を選ぶ**
**押す**

例)　5の場合…**[10/0]→[5]**
　　15の場合…**[1]→[5]**

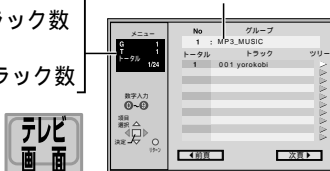
■**ふたをひらいたところ**

## メニュー画面で再生する　MP3

**1** プログラムナビ／トップメニュー または プレイリスト／メニュー　**押す**

**2**

**[▲][▼][◀][▶]でトラックを選び、**
**[実行/決定]を押す**

**G**：グループ
**T**：グループ内のトラック数
**トータル**：
　グループ全体のトラック数

選んだグループ

テレビ画面

**[1]〜[10/0]**でもトラックを選べます。

**トラックを選ぶ**
**押す**

例)　5の場合…**[10/0]→[10/0]→[5]**
　　15の場合…**[10/0]→[1]→[5]**

■**メニュー画面を消す**
下記のボタンを押す。
DVD-V MP3 ：**[トップメニュー]**または**[メニュー]**
VCD ：**[リターン]**

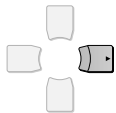
**前後のページを表示する**　MP3
**[▲][▼][◀][▶]**で“ ◀前頁 ”、“ 次頁▶ ”を選び、**[実行/決定]**を押す。
- 1つのグループのトラックをすべて表示してから、次のグループを表示します。

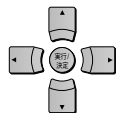
- メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは**[■停止]**を押して停止させてください。

## メニュー画面で再生する (つづき)

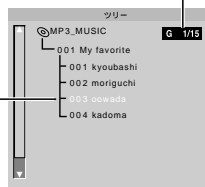
### ディスクの全体図(ツリー画面)を見てグループを選ぶ MP3

グループやトラックを選ぶ画面を表示できます。
パソコン等でフォルダーやファイルに付けた名前(S-JIS第1水準)がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。

**1**

**メニュー画面表示中に、**
**押す**

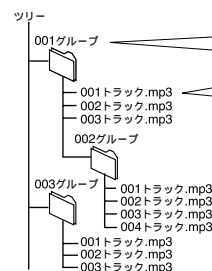
**2**

**[▲][▼][◀][▶]でグループを選び、**
**[実行/決定]を押す**

選んだグループ/総グループ数

選べないグループ(MP3ファイルを含まない)

- 選ばれたグループのメニュー画面が表示されます。

**■メニュー画面に戻る**
**[リターン]**を押す。

- 静止画やセッションが多く記録されたディスクではディスクの読み込みや、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- メニュー画面での表示の順番は、パソコンで表示される順番と違うことがあります。
- ディスクの作りかたによっては、順番どおりに再生できないことがあります。

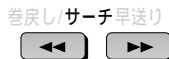
**再生される順番**

## いろいろな再生

**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]**にする。

RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

### 早送り(早戻し)再生する

**1**

**再生中に、**
**押す**
(本体では約1秒以上押し続ける)

例)DVD-RAM

- 押すごとに、または押し続けると速度が速くなります。(5段階)

- CD・MP3以外では早送り1速時のみ音声が聞こえます。音声は消すこともできます。**(「初期設定」→「音声」→「早送り時の音声と1.3倍速再生」:➜71)**

**通常再生に戻す**
**[再生▶]**を押す。

### 静止画(一時停止)・スロー・コマ送り(戻し)で見る

**1**

**■静止画(一時停止)**

**再生中に、**
**押す**

- もう一度押すと、再生を再開します。

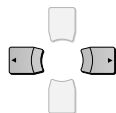
例)DVD-RAM

■ふたをひらいたところ

# いろいろな再生 (つづき)



## 静止画(一時停止)・スロー・コマ送り(戻し)で見る(つづき)

■コマ送り(戻し)再生 RAM DVD-R DVD-V VCD

静止中に、
**押す**

[◀]…戻る RAM DVD-R DVD-V
[▶]…進む

- 押すごとに1コマずつ送り(戻し)ます。
- 押し続けると、連続してコマ送り(戻し)します。

■スロー再生 RAM DVD-R DVD-V VCD

DVD-RAM

静止中に、

スロー
巻戻し/サーチ早送り

**押す**(本体では約1秒以上押し続ける)

[◀◀]…戻る RAM DVD-R DVD-V
[▶▶]…進む

- 押すごとに速度が速くなります。(5段階)

■通常再生に戻す
[再生▶]を押す。

## 少し早い速度で再生する(早見再生[1.3倍速]) RAM

番組などの音声を途切れさせずに、通常の再生よりも速い速度で再生できます。(ドルビーデジタルの音声にのみ働きます)

1 再生▶

再生中に、
**約1秒以上押し続ける**

テレビ画面

DVD-RAM
1.3倍速 ▶

- 早見再生が始まります。

■通常の速さに戻す
[再生▶]を押す。

- 早見再生時には、
  - 光デジタル出力からPCM音声が出力されます。
  - 自動CM早送り再生は働きません。
- ドルビーデジタル以外の音声に切り換わったり、早送りなどの操作を行うと、早見再生は解除されます。
- 「初期設定」→「音声」→「早送り時の音声と1.3倍速再生」を「入」にしないと働きません。(➜71)

## 録画したDVD-Rを他の機器で再生する DVD-R

本機で録画したDVD-Rをファイナライズする(➜63)と、DVD-R再生に対応した機器で再生ができます。

本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生できますが、すべての再生を保証するものではありません。お使いのDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。このときは、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

**ファイナライズしたDVD-Rの再生互換プレーヤーについて**
**当社ホームページ：**
**http://panasonic.jp/dvd/index.html**

## 再生中の番組などを消去する RAM DVD-R

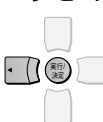
番組やプレイリスト(➜56)、プレイリストのシーン(➜56)を再生中に消すことができます。

1 リセット DVD消去 または 消去
【リモコン】 【本体】

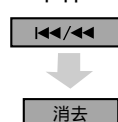
再生中に、
**押す**

テレビ画面

例)番組を消去する(DVD-RAM)

2 ■リモコン

[◀]で「消去」を選び、
**[実行/決定]を押す**

- 再生中の番組が消去されます。

■本体

[|◀◀/◀◀]で「消去」を選び、
**[消去]を押す**

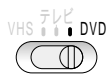
- 再生中の番組が消去されます。

- 録画しながら再生しているときは働きません。RAM
- ディスク残量は増えません。DVD-R

# DVDの録画

## テレビ番組を録画する

RAM DVD-R

**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]にする。**
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 録画可能なディスクを入れる。**(➜下記)**

### 1

または

1 〜 12

**チャンネルを選ぶ**

**押す**

例)DVD-RAM

- **[1]〜[12]**は、市外局番チャンネル設定一覧表**(➜108)**に記載されているチャンネルポジション1〜12の放送局を選ぶことができます。(市外局番チャンネル設定だけで受信チャンネルを設定した方のみ)

### 2

**録画モードを選ぶ**

**数回押す**

- 押すごとに以下のように録画モードが変わります。

XP → SP → LP → EP

### 3

**押す**

さらに録画中に…

**■一時停止したい**

❚❚ 一時停止

**押す**

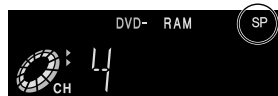
- もう一度押すと録画を続けます。
  **[録画●]**を押しても再開できます。
  (番組は分割されません)

**■録画をやめる**

**[■停止]**を押す。

- 録画はディスクの空きスペースに行われます。上書きはされません。
- 録画中でもDVDの再生(RAM:**➜48〜49)**やVHSの再生·録画をお楽しみいただけます。
- 録画開始した位置から停止した位置までを1番組として記録します。
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。
  (一時停止中は変えることができますが、別番組として録画されます)
- 節電のため、停止状態が続くと自動的に電源が切れます。
  (お買い上げ時は6時間に設定されています。この時間は変更できます)**(➜69)**

**DVD-R**

- 録画停止には約30秒かかります。
- 本機で受信した二重放送の音声を録音する場合、“主音声”または“副音声”の一方しか録音できません。「初期設定」→「音声」→「二重放送音声記録」**(➜71)**でどちらかを選んでください。
- 他の再生機器で再生するには、ファイナライズ**(➜63)**が必要です。

**録画モードと録画時間のめやす**

単位：時間

| 録画モード＼ディスク | DVD-RAM 片面 (4.7 GB) | DVD-RAM 両面 (9.4 GB) | DVD-R (4.7 GB) |
|---|---|---|---|
| **XP (高画質)** | 約 1 | 約 2 | 約 1 |
| **SP (標　準)** | 約 2 | 約 4 | 約 2 |
| **LP (長時間)** | 約 4 | 約 8 | 約 4 |
| **EP (長時間)** | 約 6 | 約 12 | 約 6 |

**予約録画時には“FR”(フレキシブルレコーディングモード)が設定できます。**
ディスクの空き容量を計算して、ディスクに収まるように録画モードを自動的に設定します。
例えば、未使用のDVD-RAMディスクに90分の録画をする場合、「XP」から「SP」の間で画質を調整します。

**録画済みの番組を誤って消さないために(プロテクト)**

プロテクトを設定すると、録画や整理·編集できないようにすることができます。
プロテクトには以下のものがあります。
- カートリッジのプロテクト**(➜10)**
- 番組プロテクト**(➜52)**
- ディスクプロテクト**(➜62)**

**“録画可能なディスク”について**

録画用のDVD-RAM、またはDVD-Rのディスクは、以下のことをお確かめの上、お使いください。
- 残量が十分に残っている。
  (ディスクの残量がないときは、不要な番組を消す(RAM:**➜51)**か、新しいディスクをお使いください)
- ディスクプロテクト**(➜62)**やカートリッジのプロテクト**(➜10)**を設定していない。RAM

初めて使用するDVD-RAMは、精度よく録画できるようにフォーマットすることをおすすめします。**(➜63)** RAM

## 録画中にテレビで別番組を見る

RAM DVD-R

**録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。**
- 録画に影響はありません。
- 予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

1. 録画中に、
**[テレビ]にする**

2. テレビが受信しているチャンネルに切り換える
**数回押す**

3. 見たいチャンネルを選ぶ
**押す**



■ふたをひらいたところ

## 録画中にVHSを再生・録画する

**DVD側の録画中に、VHSの再生・録画を楽しむことができます。**
- VHSの再生(➜74)
- VHSの録画(➜78)

# DVDの録画(つづき)

## ディスクの残量に合わせて録画する(ぴったり録画)

**設定した時間に合わせて自動的に最適な画質で録画できます。**
**残量が少なくなったディスクにぴったりと録画したいときに便利です。**

RAM DVD-R

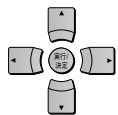
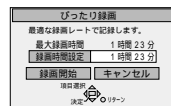
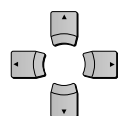
- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 録画可能なディスクを入れる。(➜38)

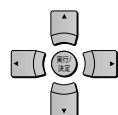
### 1

**停止中に**
**押す**

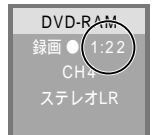
- 機能選択画面が表示されます。

例）DVD-RAM

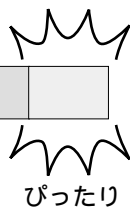
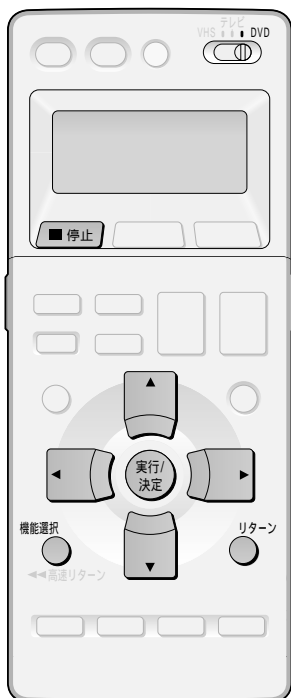
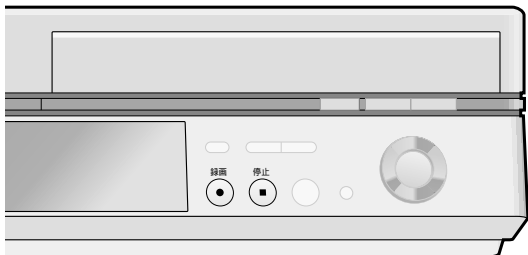
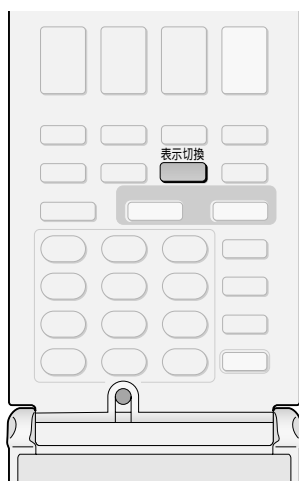
### 2

[▲][▼][◀][▶]で
「ぴったり録画」を選び、
**[実行/決定]を押す**

### 3

"時間"または"分"を選び、
録画したい時間を設定する
**押す**

### 4

[▶]で「録画時間設定」に戻り、
[▲][▼][◀]で「録画開始」を選んで、
**[実行/決定]を押す**

- 録画が始まります。

- 録画中に[**表示切換**]を押すと、残りの録画時間を表示します。

**■録画をやめる**
[■**停止**]を押す。

**■ぴったり録画の画面を消す**
[**リターン**]を押す。

**■ぴったり録画のしくみ**

## ■ふたをひらいたところ

# 終了時刻だけを予約して録画する
## (終了時刻予約録画)



RAM DVD-R

**指定した時刻になると、自動的に録画をやめます。**
- 録画終了時には、自動的に電源は切れません。

**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 録画可能なディスクを入れる。**(➜38)**

## 1

**【本体】**

**録画中に、**
### 押す

- 本体表示窓に“ -- --：-- -- ”と“ 終了 ”が表示されます。

## 2

### 続けて数回押す

- 本体表示窓は右図のように変わります。

- 30分単位で録画終了時刻が変わります。
- 最大2時間先まで予約できます。

### ■解除する

本体の[**録画●**]を数回押し、録画終了時刻を“ -- --：-- -- ”にする。
- 終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。
- 録画もやめるには、[**停止■**]を押します。

- リモコンの[**録画●**]では働きません。
- ぴったり録画時や予約録画(Gコード予約やフリーセット予約)中は働きません。
- 録画の一時停止中にチャンネルや録画モードを変更した場合、録画終了時刻の設定は解除されます。

# DVDの予約録画

## Gコードで予約する

**予約したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送するだけで予約できます。** RAM DVD-R

最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)
- DVDとVHSでそれぞれ16番組まで別々に予約できます。

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➔23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 録画可能なディスクを入れる。**(➔38)**

### 1

**リモコンのふたを開けて、**
**押す**

リモコン表示部

### 2

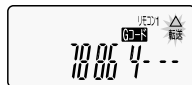
～10/0 **Gコードを入れる**

- 間違えて押したときは、**[Gコード]**を2回押し、入れ直してください。

**Gコードとは**

新聞などのテレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。(最大8けた)

| | |
|---|---|
| 00 | 夜のワイドショー ▽私の結婚観　田村純子 ▽あの有名選手に迫る 市原幸子　松公子 78864 |
| 55 | N天　20668 |

- Gコード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- Gコードシステムとは、ジェムスター社が開発した簡単予約録画システムです。

**予約を正しく行うために**

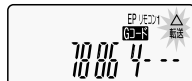
- ガイドチャンネルを正しく設定してください。複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

さらにお好みで…

**■録画モードを選びたい**

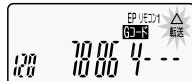
録画モード

**数回押す**

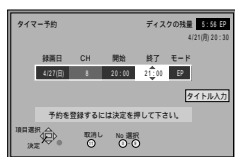
- 押すごとに以下のように録画モードが変わります。

- 選ばなくても予約できますが、録画モードは本体で選ばれているモードで予約されます。(ただし本体で“ XP ”が選ばれているときは“ FR ”**(➔38)**で予約されます)

**■野球放送などの延長に備えて、録画終了時刻を延長しておきたい(予約延長)**

**数回押す**

- 15分～120分まで延長できます。
- 詳しくは**(➔右ページ)**

### 3

**押す**

- 予約する番組にタイトルを付けることができます。**(➔右ページ)**

**予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源が切れない場合があります。**
- 予約録画待機中でも、DVDの再生( RAM )、およびVHSの再生･録画をお楽しみいただけるようになっています。

- 転送後、テレビ画面に“ 予約内容 ”が表示され、ディスクの残量も表示されます。録画する時間よりも、残量が多いか確かめてください。
- さらにその約14秒後に予約録画の待機状態になります。(本体表示窓に“ ◷ DVD ”が表示されます)
  テレビ画面に予約内容が出ている間に**[実行/決定]**を押しても予約録画の待機状態になります。

**転送直後に予約内容を修正する**

- テレビ画面に予約内容が出ている間(約14秒間)は、予約内容を修正できます。
  **[◀][▶]**で修正したい項目を選び、**[▲][▼]**で設定内容を修正してください。
- 「CH」の項目が“ Gーー ”(点滅)になっているときは、予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。

  このときは、**[▲][▼]**で予約したいチャンネルに合わせ、**[実行/決定]**を押す。
  予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

### 4

**DVDの再生( RAM )、およびVHSの再生･録画をしないときは、電源を切る**
**押す**

- 電源を入れたまま予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。
  自動的に電源は切れません。

## ■ふたをひらいたところ

### ■続けて予約を追加する

手順1～3を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

### ■予約する番組にタイトルを付ける

1.手順3で**[転送]**を押したあと、
**[◀][▶]**で「タイトル入力」を選び、**[実行/決定]**を押す。
- タイトル入力画面が表示されます。

2.タイトルを入力する**(➜60)**

### ■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき

予約内容を修正する**(➜46)**

- テレビ画面に“ 予約内容にミスがあります ”と表示されたときは、設定が間違っています。
もう一度最初から予約し直してください。
- 本体表示窓に“ PROG FULL ”と表示されたときは、すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。**(➜46)**
- 予約録画の待機中に再生を行っている場合でも、録画時刻になると予約録画が実行されます。
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりがDVD-RAMでは数秒間、DVD-Rでは約30秒間録画されません。

**予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき**
- Gコード予約は、番組開始・終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。
ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。**(➜下記)**

**BS放送の番組を予約するとき**
- BSチューナー内蔵テレビが必要です。**(➜96)**

**予約録画の終了時刻を延長する(予約延長)**
- 予約した番組の終了時刻を最大2時間先まで延長できます。
- **[予約延長]**を押すごとに延長される時間が変わります。
15分→30分→45分→60分→90分→120分→延長しない
- Gコード予約の転送前のみ働きます。
(予約録画の待機状態からは延長できません)

## Gコードなしで予約する (フリーセット予約)

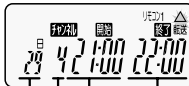
**予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。** RAM DVD-R

最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

- DVDとVHSそれぞれ16番組まで別々に予約できます。

- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 録画可能なディスクを入れる。(➜38)

- 予約の際に各ボタンを押しても、リモコン表示窓が右図のまま動かないときは、**[確認]**を押すと元に戻ります。

### 1 予約する

1予約日
2予約チャンネル
3開始時刻
4終了時刻

さらにお好みで…

**■録画モードを選びたい**

**数回押す**

録画モード

- 押すごとに以下のように録画モードが変わります。
  XP → SP → LP → EP → XP SP LP EP (FR)
- 選ばなくても予約できますが、録画モードは本体で選ばれているモードで予約されます。
  (ただし本体で“ XP ”が選ばれているときは“ FR ” (➜38)で予約されます)

**1予約日(曜日/日)の変わりかた**

[+]側を押すごとに、

→**今日の予約**(ふたをひらいた最初の状態)
(今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約)
現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までが“ 今日 ”になります。

→**1週間以内**(日→月→火→水→木→金→土)
→**1カ月以内**(1→2→3→…→29→30→31)
→**毎日**(毎週日〜土→毎週月〜土→毎週月〜金)
→**毎週**(毎週日→毎週月→毎週火→…→毎週土)
と変わります。([−]側を押すと逆方向)

- 毎日・毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

**2予約チャンネルの変わりかた**

[+]側を押すごとに、

→**VHF/UHF**(1→2→3→…→62)
→**BS**(BS1→BS3→…→BS15)
→**CATV**(C13→C14→…→C63)
(工場出荷時はとばされています)
→**外部入力**(L1→L2)
と変わります。([−]側を押すと逆方向)

- 押し続けると、10ずつ変わります。
- 必ず本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。
  それ以外のチャンネルは予約できません。

**3開始時刻・4終了時刻の変わりかた**

- 押し続けると、30分単位で変わります。
- 時刻は24時間表示です。

### 2 押す

- 予約する番組にタイトルを付けることができます。(➜43,60)

**すぐに予約録画を始めたいとき**

**2予約チャンネル**と**4終了時刻**だけ合わせて**[転送]**を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

**予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源が切れない場合があります。**

- 予約録画待機中でも、DVDの再生( RAM )、およびVHSの再生・録画をお楽しみいただけるようになっています。

- 転送後、テレビ画面に“ 予約内容 ”が表示され、ディスクの残量も表示されます。録画する時間よりも、残量が多いか確かめてください。
- さらにその約14秒後に予約録画の待機状態になります。(本体表示窓に“ ◷ DVD ”が表示されます)
  テレビ画面に予約内容が出ている間に**[実行/決定]**を押しても予約録画の待機状態になります。

### 3 DVDの再生( RAM )、およびVHSの再生・録画をしないときは、電源を切る

**押す**

- 電源を入れたまま予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。
  自動的に電源は切れません。

**■続けて予約を追加する**

手順1〜2を繰り返す。
(予約待機状態でも予約できます)

**■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき**

予約内容を修正する(➜46)

**BS放送の番組を予約するとき**

- BSチューナー内蔵テレビが必要です。(➜96)

- 本体表示窓に“ PROG FULL ”と表示されたときは、すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(➜46)
- 予約録画の待機中に再生を行っている場合でも、録画時刻になると、予約録画が実行されます。
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりがDVD-RAMでは数秒間、DVD-Rでは約30秒間録画されません。

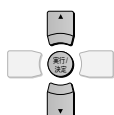
■ふたをひらいたところ

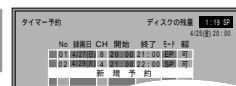
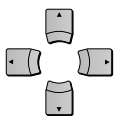
- 必ず表示チャンネル(本体で表示させているチャンネル)で設定してください。
- 2つ以上のチャンネルをとばしたい(表示させたい)ときは、手順2～3を繰り返してください。
- とばされたチャンネルは、フリーセット予約できません。

## 機能選択画面から予約する

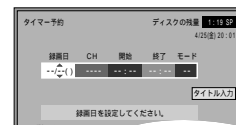
機能選択画面(➔64)からも予約することができます。

**機能選択画面で「タイマー予約」を選び、[実行/決定]を押したあと(➔64)、**

**1** 

[▲][▼]で「新規予約」を選び、

**[実行/決定]を押す**

**2** 

**予約内容を設定する**

[◀][▶]で項目を選び、

**[▲][▼]で設定する**

- 予約する番組にタイトルを付けることができます。(➔60)
- 時刻は、押し続けると30分単位で変わります。

**3** 

**押す**

- 操作後、本機を待機状態にしてください。

**■予約録画の待機状態にする**

**[タイマー切／入 ◴]**を押す。

- 本体表示窓に“ ◴ ”が表示されます。

**■画面を消す**

**[リターン]**を数回押す。



## リモコンの予約チャンネル表示を設定する

本体の表示チャンネルに合わせて、使わない予約チャンネルはとばしておくと、素早く合わせることができます。

- CATVを受信される方は、必ず下記の操作を行って必要な予約チャンネルを表示させてください。
  (工場出荷時は、CATVチャンネルはすべてとばされています)

**1** 

**☎マークが出るまで押し、**

**さらに1回押す**

**2** 

**とばしたい(表示させたい)予約チャンネルを選ぶ**

**数回押す**

- 押し続けると、10ずつ変わります。

**3** 

**“ OFF ”か“ On ”を選ぶ**

**押す**

**OFF**：とばす

**On**　：表示させる

**4**

**リモコンのふたを**

**閉じる**

# DVDの予約録画(つづき)

## 予約内容を確認する・取り消す・修正する

**予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消し・修正することができます。**
**また、本体表示窓で予約内容を確認することができます。**

RAM DVD-R

● 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

● テレビ画面で確認・取り消し・修正するときは、テレビにDVD側の画面を出す。(➔23,24)
● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

### 確認する・取り消す

**1**

**押す**

● 予約一覧画面が表示されます。

さらに、取り消したいときは…

**取り消したい予約内容を選ぶ**

**押す**

例) 2番目の予約内容の場合…[10/0]➔[2]
12番目の予約内容の場合…[1]➔[2]

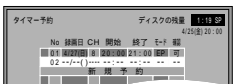
● [▲][▼]でも予約内容を選べます。
● 本体表示窓にも予約一覧画面で選ばれている予約内容が表示されます。

本体表示窓

例)1番目の予約内容が選ばれている場合

**2** **■取り消すときは、**

**押す**

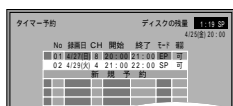
● 予約が取り消されます。

**■画面を消す**
[リターン]を押す。
● 約1分そのままにしたときは、[リターン]を押さなくても消えます。

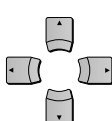
### 修正する

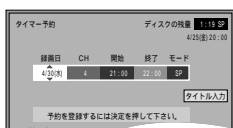
**2**

**上記手順1のあと、修正したい予約内容を選ぶ**

**押す**

**3**

**押す**

**4**

**[◀][▶]で修正したい項目を選び、**
**[▲][▼]で予約内容を修正する**

**5**

**押す**

**■画面を消す**
[リターン]を押す。

**表示(ⓐ)について**

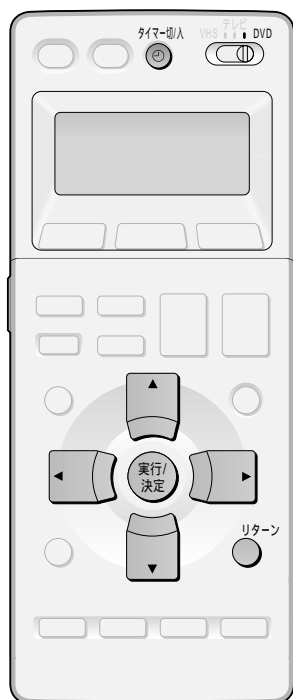
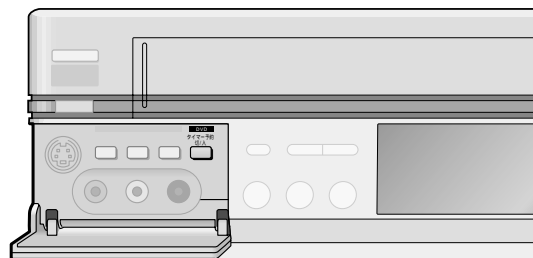
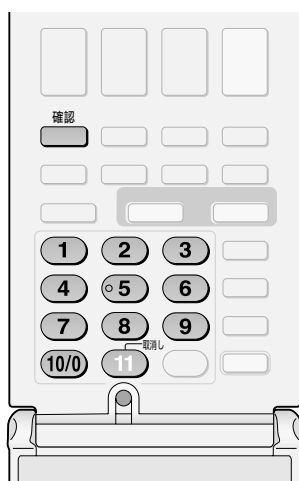
- **W 重複予約表示** 録画する日付と時刻が重なっている番組
- **● 録画中表示** 録画中の番組
- **コピーガード検出表示** 録画禁止の信号が記録されたため、録画が完了しなかった番組
- **F ディスクフル表示** ディスク残量の不足や録画番組数がいっぱいのため、録画が完了しなかった番組
- **X 録画失敗表示** ディスクの汚れなどにより、録画が完了しなかった番組

**「確認」(ⓑ)について**

**可:**現在の残量で、録画が可能な番組
「毎週」、「毎日」の場合は、録画可能な最終日を表示

● 録画中は、「確認」の内容が正しく表示されないことがあります。

● 電源「切」の場合でも、[確認]を押すと予約の確認ができます。
● 実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には自動的に消去されます。
● 予約が重複している場合、開始時刻の早い予約が先に実行されます。実行後、次の予約で重複していない部分がある場合、別の番組として録画されます。
● 予約一覧画面は機能選択画面からも表示させることができます。(➔64)

● 予約録画中の番組は、録画モードが“ FR ”以外なら予約終了時刻の変更ができます。

■ふたをひらいたところ

# 予約録画を解除する

RAM DVD-R

**予約録画の待機中にディスクの入れ替えをしたいときや、始まった予約録画を途中でやめるときは、予約録画を解除する必要があります。**

**準備**

● **VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]**にする。



## 予約録画の待機を一時解除する

1

**押す**

● 本体表示窓の“ ◷ DVD ”が消え、電源が入ったときの状態になります。
● もう一度押すと予約録画の待機状態に戻ります。

## 予約録画を途中でやめる

1

**予約録画中に、**
**押す**

本体表示窓

● 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。

● 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
● 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度[**タイマー 切/入** ◷ ]を押すと予約録画が再開されます。
● 本体DVD側の[**タイマー予約 切/入**]でも、同じ操作ができます。

# 録画しながら再生する

## 録画中の番組を先頭から再生する (追っかけ再生)

**録画を続けながら、番組の先頭から再生することができます。**

RAM

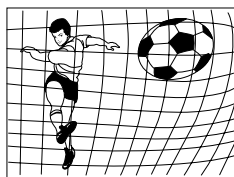
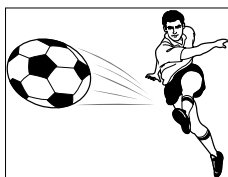
- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

### 1

**録画中に、**

**押す**

- 本体の[追っかけ再生]ランプが点灯します。

例えば、スポーツ番組を録画中に…

録画中のスポーツ番組を最初から見たい！

スポーツ番組を先頭から見ることができます。(録画は続いています)

- 早送り中、音声は出ません。

**再生や録画をやめる**

1. **[■停止]**を押す。
   - 再生のみ停止します。(録画中の画面が表示されます)

約2秒以上たったあとで、

2. **[■停止]**を押す。
   - 録画が停止します。
   - 予約録画を停止するには、**[タイマー 切/入 ]**を押してください。

## 録画中に別の番組を再生する (同時録画再生)

**録画を続けながら、すでに録画してある別番組を再生することができます。**

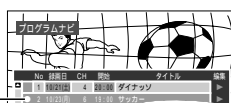
RAM

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

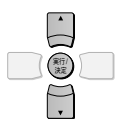
### 1

**録画中に、**

**押す**

現在録画中の番組

例えば、スポーツ番組を録画中に…

- 本体の[追っかけ再生]ランプが点灯します。
- プログラムナビ画面**(➜50)**が表示されます。

### 2

**[▲][▼]で**

**再生したい番組を選び、**

**[実行/決定]を**

**押す**

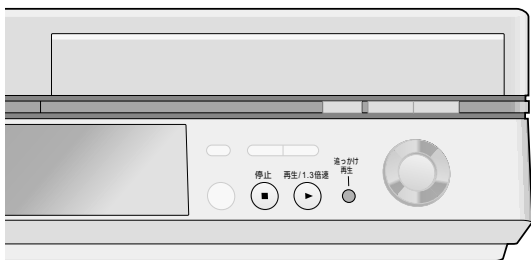
- 選んだ番組の再生が始まります。(録画は続いています)

- 早送り中、音声は出ません。

**再生や録画をやめる**

1. **[■停止]**を押す。
   - 再生のみ停止します。(録画中の画面が表示されます)

約2秒以上たったあとで、

2. **[■停止]**を押す。
   - 録画が停止します。
   - 予約録画を停止するには、**[タイマー 切/入 ]**を押してください。

# 録画中に好きな場面を2画面で楽しむ (タイムワープ)

RAM

**録画を続けながら、録画中の番組や録画済みの番組で見たい場面を時間を指定して、2画面で見ることができます。**

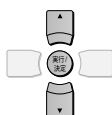
**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。

## 1

録画中に、
**押す**

- 本体の[追っかけ再生]ランプが点灯します。
- 30秒前に戻って再生を始めます。再生画面に録画画面を重ねて表示し、再生画面の音声を出力します。

## 2

**[▲][▼]で**
**飛びこす時間を設定し、**
**[実行/決定]を押す**

- [**▲**][**▼**]を押すごとに1分ずつ(押し続けると10分ずつ)送り[**▲**]、戻し[**▼**]します。
- [**タイムワープ**]を押すと、再生画面のみ表示されます。

**■再生や録画をやめる**

1. [**■停止**]を押す。
   - 再生のみ停止します。(録画中の画面が表示されます)

約2秒以上たったあとで、

2. [**■停止**]を押す。
   - 録画が停止します。
   - 予約録画を停止するには、[**タイマー 切/入** ⏲ ]を押してください。

便利機能

# 録画番組を頭出しする

## プログラムナビの番組リストから番組を頭出しする

**録画した番組のリスト(プログラムナビ)から、見たい番組を探して再生することができます。** RAM DVD-R

VHS側でカセットに録画された番組は表示されません。

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。
- 録画済みのディスクを入れる。

### 1

**再生中**
**または停止中に、**
**押す**

- プログラムナビ画面が表示されます。
- 背景では、現在選択中の番組を再生します。

### 2

**見たい番組を選ぶ**
**押す**

### 3

**押す**

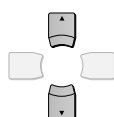
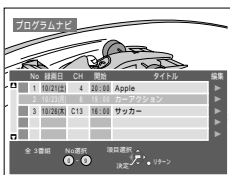
- リストが消え、選んだ番組をそのまま見ることができます。

**表示について**

：プロテクトを設定

：コピー(ダビング)禁止指示がある番組（BSデジタル放送など）

：再生できない番組

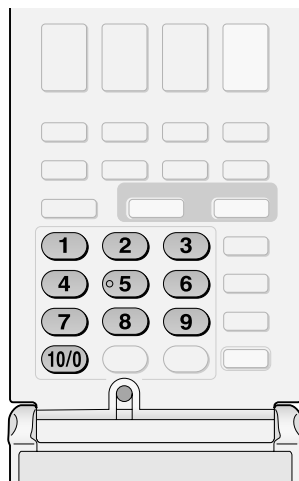
：録画中

- **[1]**～**[10/0]**で直接選ぶこともできます。
  例）5の場合…**[10/0]→[5]**
  15の場合…**[1]→[5]**

**■停止する**
**[■停止]**を押す。

**■プログラムナビ画面を消す**
**[リターン]**を押す。

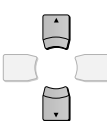
## 録画した番組を編集する（プログラムナビ）

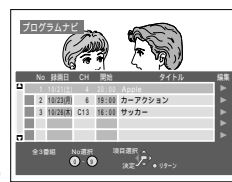
RAM DVD-R

**準備**

● テレビにDVD側の画面を出す。**(➔23,24)**
● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
● 編集したいディスクを入れる。

**1**

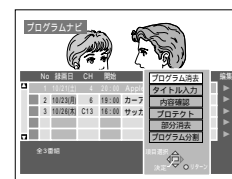
**再生中または停止中に、**
**押す**
● プログラムナビ画面が表示されます。

**2**

**編集したい番組を選ぶ**

**押す**
● **[1]**〜**[10/0]**で選ぶこともできます。**(➔左ページ)**

例）DVD-RAM

**3**

**押す**
● 番組を編集するための項目選択画面が表示されます。
● このあと、編集したい項目を選んで設定します。

**■ふたをひらいたところ**

**■途中でやめる**
**[リターン]**を押す。

**■画面を消す**
**[プログラムナビ]**を押す。

● ディスクプロテクト**(➔62)**やカートリッジのプロテクト**(➔10)**を設定していると、「内容確認」以外の番組編集は操作できません。
プロテクトを解除してください。RAM

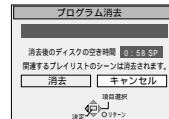
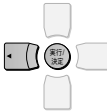
### 番組を消去する

**消去する番組から作られたプレイリストも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。**

**上記手順3のあと、**

**4**

**「プログラム消去」が選ばれた状態で、**

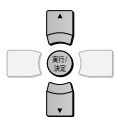
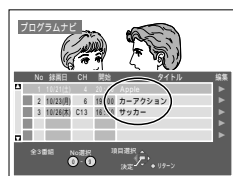
**押す**
● プログラム消去画面が表示されます。

**5**

**[◀]で「消去」を選び、**
**[実行/決定]を押す**
● 選んだ番組が消去されます。

● この操作を行っても、ディスク残量は増えません。DVD-R

## 録画した番組を編集する（プログラムナビ） (つづき)

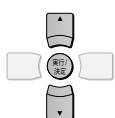
### 番組にタイトルを付ける

番組ごとにタイトルを付けることができます。

**51ページ手順3のあと、**

4
[▲][▼]で「タイトル入力」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- タイトル入力画面が表示されます。

5
**タイトルを入力する (→60)**
例）DVD-RAM

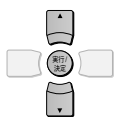
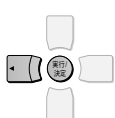
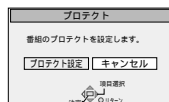
### 番組の情報を表示する

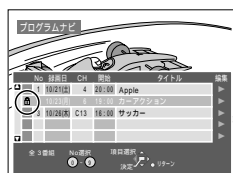
番組の内容(録画日など)が表示されます。

**51ページ手順3のあと、**

4
[▲][▼]で
「内容確認」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- 内容確認画面が表示されます。

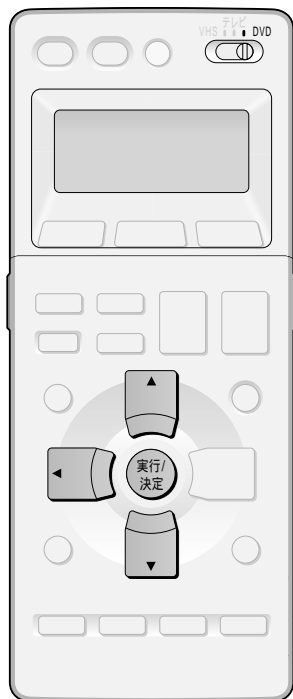
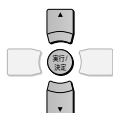
### 番組のプロテクトを設定/解除する RAM

番組を誤って消去しないよう、番組ごとに書き込み禁止(プロテクト)の設定ができます。

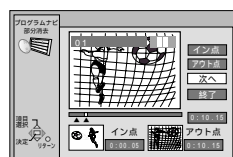
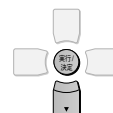
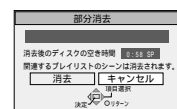
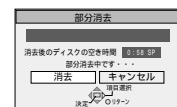
**51ページ手順3のあと、**

4
[▲][▼]で
「プロテクト」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- プロテクト設定画面が表示されます。

5
[◀]で選び、
**[実行/決定]を押す**
**プロテクト設定:** 番組にプロテクトを設定する。
**プロテクト解除:** 番組のプロテクトを解除する。

- プロテクト設定すると 🔒 が表示されます。

## 番組の一部を消去する RAM

**消去する部分から作られたプレイリストのシーンも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。**

**51ページ手順3のあと、**

**4** [▲][▼]で
**「部分消去」を選び、**
**[実行/決定]を押す**
- 部分消去画面が表示されます。

**5** **消去する部分の開始点(イン点)で、押す**
- 手順5、6では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。

**6** **消去する部分の終了点(アウト点)で、押す**

**7** [▼]で「終了」を選び、
**[実行/決定]を押す**

**8** [◀]で「消去」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- イン点からアウト点の間の番組が消去されます。

**別の場所も部分消去する**

1. 手順6のあと、「次へ」が選ばれている状態で**[実行/決定]**を押す。
2. **[◀]**で「消去」を選び、**[実行/決定]**を押す。
3. 手順5･6を行う

- 消去する部分の数だけ繰り返してください。

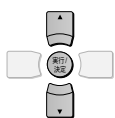
便利機能

## 録画した番組を編集する（プログラムナビ）（つづき）

### 番組を2分割する RAM

**実行すると元に戻すことができません。
分割をしてよいか確認してから行ってください。**

**51ページ手順3のあと、**

**4**

[▲][▼]で
「プログラム分割」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- プログラム分割画面が表示されます。

**5**

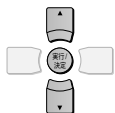
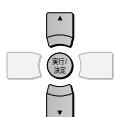
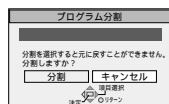
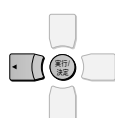
分割する部分(分割点)で、

**押す**
- 早送りやスロー再生などで分割点を探すこともできます。

**■分割点を確認する**
“ プレビュー ”が選ばれた状態で、

**押す**
- 分割点の前後10秒間を再生します。

**■分割点を変更する**
[▲][▼]で“ 分割 ”を選び、
分割点を選び直して

**[実行/決定]**を押す

**6**

[▲][▼]で「終了」を選び、
**[実行/決定]を押す**

**7**

[◀]で「分割」を選び、
**[実行/決定]を押す**
- 番組が2つに分割されます。

- 分割した番組には分割前のタイトルや録画禁止の情報が反映されます。
- 分割後、前半の番組で、分割点周辺の映像や音声が一部欠ける場合があります。

# お気に入りの場面集(プレイリスト)を作る DVD

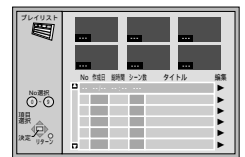
## プレイリストを作成する

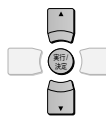
RAM

**録画した番組の中から好みのシーンを集めた場面集(プレイリスト)を作ることができます。**
**作成したシーンがもとの番組と別に記録されるわけではありませんので、ディスク容量はほとんど使いません。**

- テレビにDVD側の画面を出す。(**➜23,24**)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
- 録画済みのディスクを入れる。

### 1

**停止中に、**
## 押す

- プレイリスト一覧画面が表示されます。

### 2

**[▲][▼]で「−−」になっている行を選び、**
## [実行/決定]を押す

- 初めてプレイリストを作成するときは、そのまま[**実行/決定**]を押してください。

### 3

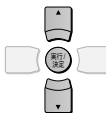
**シーンの開始点(イン点)で、**
## 押す

- 手順3、4では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。**スキップ[I◀◀][▶▶I]**を押すと、別の番組を選ぶことができます。

### 4

**シーンの終了点(アウト点)で、**
## 押す

- [▲][▼]で「次へ」を選び、[**実行/決定**]を押したあと、手順3〜4を繰り返すと、複数のシーンを集められます。

### 5

**[▲][▼]で「終了」を選び、**
## [実行/決定]を押す

- 選んだシーンの集まりがプレイリストとなります。

**■途中でやめる**
[**リターン**]を押す。

**■画面を消す**
[**プレイリスト**]を押す。

- ディスクプロテクト(**➜62**)やカートリッジのプロテクト(**➜10**)を設定しているとプレイリストの作成ができません。プロテクトを解除してください。

# プレイリストを再生する

## プレイリストを再生する

**本機で作成したプレイリストを再生することができます。**

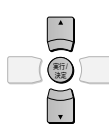
RAM

- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
- プレイリスト作成(➜55)済みのディスクを入れる。

1

**停止中に、**
## 押す

- プレイリスト一覧画面が表示されます。

2

**[▲][▼]で再生したいプレイリストを選び、**
## [実行/決定]を押す

- 再生が始まります。

- [**1**]〜[**10/0**]で直接選ぶこともできます。
  例)05の場合…[**10/0**]→[**5**]
  15の場合…[**1**]→[**5**]

**■停止する**
[**■停止**]を押す。
- プレイリスト一覧画面が表示されます。

**■プレイリスト一覧画面を消す**
[**プレイリスト**]を押す。

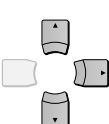
### プレイリストのシーンを再生する

プレイリストに登録されているシーンを再生することができます。

1

**停止中に、**
## 押す

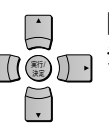
- プレイリスト一覧画面が表示されます。

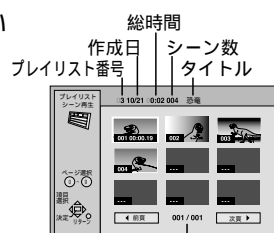
2

**[▲][▼]で再生したいシーンを含むプレイリストを選び、**
## [▶]を押す

3

**「シーン再生」が選ばれた状態で、**
## 押す

- シーン一覧画面が表示されます。

4

**[▲][▼][◀][▶]で再生したいシーンを選び、**
## [実行/決定]を押す

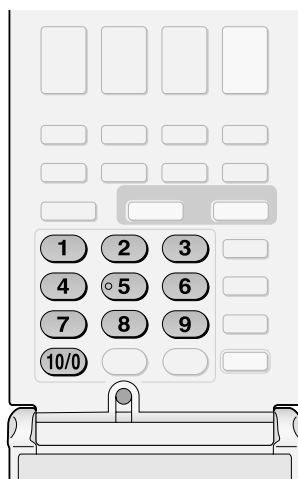
- 再生が始まります。

- [**▲**][**▼**][**◀**][**▶**]で「◀前頁」または「次頁▶」を選んで[**実行/決定**]を押すと、前または次のページを表示します。
- [**1**]〜[**10/0**]でページを選ぶこともできます。
  例) 5の場合…[**10/0**]→[**10/0**]→[**5**]
  15の場合…[**10/0**]→[**1**]→[**5**]

**■停止する**
[**■停止**]を押す。
- シーン一覧画面が表示されます。

**■画面を消す**
[**プレイリスト**]を押す。

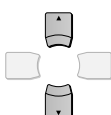
# プレイリストで番組を編集する DVD

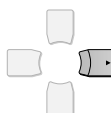
## プレイリストを編集する

RAM

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

1

**停止中に、**
**押す**
- プレイリスト画面が表示されます。

2

**編集したいプレイリストを選ぶ**
**押す**
- **[1]**～**[10/0]**で選ぶこともできます。**(➜左ページ)**

3

**押す**
- リストを編集するための項目選択画面が表示されます。
- このあと、編集したい項目を選んで設定します。

**■途中でやめる**
**[リターン]**を押す。

**■画面を消す**
**[プレイリスト]**を押す。

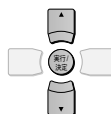
- ディスクプロテクト**(➜62)**やカートリッジのプロテクト**(➜10)**を設定していると編集できません。プロテクトを解除してください。

**■ふたをひらいたところ**

### プレイリストにタイトルを付ける

プレイリストにタイトルを付けることができます。

**上記手順3のあと、**

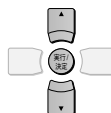
4

**[▲][▼]で「タイトル入力」を選び、**
**[実行/決定]を押す**
- タイトル入力画面が表示されます。

5

**タイトルを入力する (➜60)**

### プレイリストの情報を表示する

プレイリストの内容(作成日など)が表示されます。

**上記手順3のあと、**

**[▲][▼]で「内容確認」を選び、**
**[実行/決定]を押す**
- 内容確認画面が表示されます。

便利機能

## プレイリストを編集する (つづき)

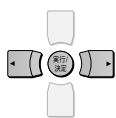
### プレイリストのシーンを編集する

**57ページ手順3のあと、**

**4**

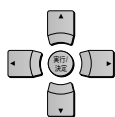
[▲][▼]で
「シーン編集」を選び、
**[実行/決定]を押す**

● シーン編集画面が表示されます。

**5**

[◀][▶]で「追加」「移動」「再編集」「消去」のいずれかを選び、

**[実行/決定]を押す**

● それぞれの編集画面が表示されます。

**6**

**それぞれの編集を行う**

**■シーンを追加する**

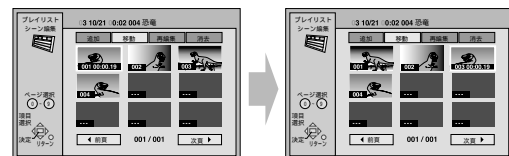
1. [▲][▼][◀][▶]で追加する場所(シーン)※を選び、**[実行/決定]**を押す
 ※選んだシーンの前に新しいシーンが追加されます。
2. 追加するシーンの開始点(イン点)で**[実行/決定]**を押す
3. 追加するシーンの終了点(アウト点)で**[実行/決定]**を押す
4. [▲][▼]で「終了」を選び、**[実行/決定]**を押す
 ● 手順1で選んだシーンの前に新しいシーンが追加されます。

**別のシーンを追加する**

1. 手順3のあと、「次へ」が選ばれた状態で、**[実行/決定]**を押す
2. 手順2～3を行う

● 追加するシーンの数だけ繰り返してください。

**■シーンを移動する**

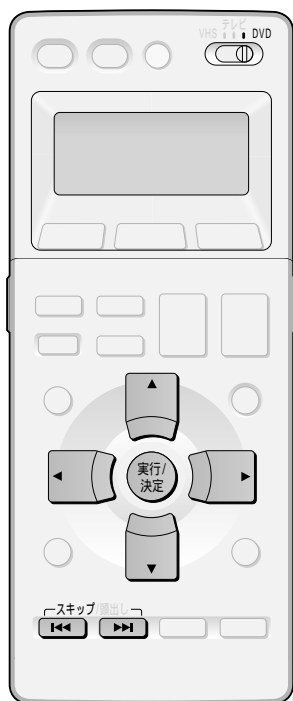
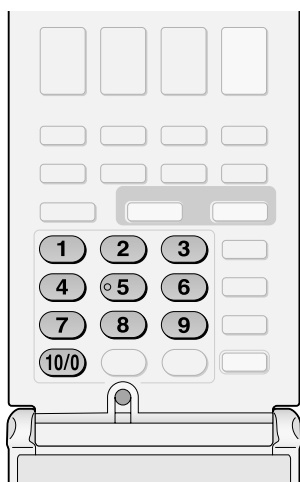
1. [▲][▼][◀][▶]で移動するシーンを選び、**[実行/決定]**を押す
2. [▲][▼][◀][▶]で移動先のシーンを選び、**[実行/決定]**を押す
 ● 移動先のシーンの前に、選んだシーンが移動されます。

例）移動するシーンに“ 001 ”を、移動先のシーンに“ 004 ”を選んだ場合

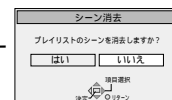
**■シーンを再編集する**

1. [▲][▼][◀][▶]で再編集するシーンを選び、**[実行/決定]**を押す
2. 再編集するシーンの開始点(イン点)で**[実行/決定]**を押す
3. 再編集するシーンの終了点(アウト点)で**[実行/決定]**を押す
4. [▲][▼]で「終了」を選び、**[実行/決定]**を押す
 ● 再編集したシーンが新しく上書きされます。

**別のシーンを再編集する**

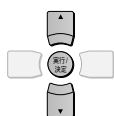
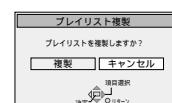
1. 手順3のあと、[▲][▼]で「前へ」または「次へ」を選び、**[実行/決定]**を押す
 ● 前または次のシーンを再編集できます。
2. 手順2～3を行う

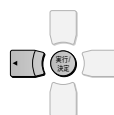
● 再編集するシーンの数だけ繰り返してください。

■ふたをひらいたところ

**■シーンを消去する**

1. [▲][▼][◀][▶]で消去するシーンを選び、[実行/決定]を押す
2. [◀]で「はい」を選び、[実行/決定]を押す
   - 選んだシーンが消去されます。
   - シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

- 編集画面では、早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。**スキップ[I◀◀][▶▶I]**を押すと、別の番組を選ぶことができます。
- イン点はアウト点より後ろには設定できません。
- **[1]**～**[10/0]**でページを選ぶこともできます。
  例）5の場合…**[10/0]→[10/0]→[5]**
  15の場合…**[10/0]→[1]→[5]**

## プレイリストを複製する

**57ページ手順3のあと、**

**4**

[▲][▼]で「複製」を選び、
**[実行/決定]を押す**

- プレイリスト複製画面が表示されます。

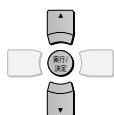
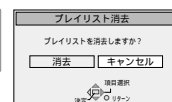
**5**

[◀]で「複製」を選び、
**[実行/決定]を押す**

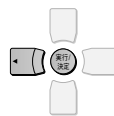
- 最も新しいプレイリストとして複製されます。

## プレイリストを消去する

**消去したプレイリストは、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。**

**57ページ手順3のあと、**

**4**

[▲][▼]で「消去」を選び、
**[実行/決定]を押す**

- プレイリスト消去画面が表示されます。

**5**

[◀]で「消去」を選び、
**[実行/決定]を押す**

- プレイリスト一覧から消去されます。

# タイトルを入力する

## タイトルを入力する

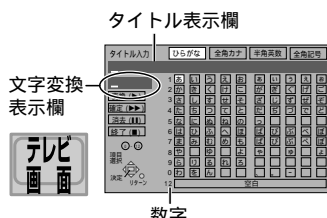
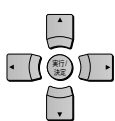
RAM DVD-R

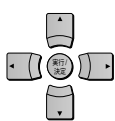
### 1 タイトル入力画面を表示する

- "番組にタイトルを付ける"(➜52)
- "プレイリストにタイトルを付ける"(➜57)
- "ディスクにタイトルを付ける"(➜右ページ)

タイトル表示欄

文字変換表示欄

数字

### 2 文字を入力する

- "漢字 ※ ひらがな ※ 全角カナ ※ 半角英数 ※ 全角記号"が入力できます。
- タイトル表示欄では"＿"の部分に文字が挿入されます。
- この手順を繰り返すことで、複数の文字を入力できます。

### 3 [▲][▼][◀][▶]で「終了」を選び、[実行/決定]を押す

- それぞれの画面に戻ります。

#### ■画面を消す

**[リターン]**を数回押す。

#### ■タイトル入力できる文字数について

**DVD-RAMの入力文字数**

| タイトルの種類 | 漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号 | 半角英数 |
|---|---|---|
| 番組 | 32※ | 64※ |
| プレイリスト | 32 | 64 |
| ディスク | 32 | 64 |

※予約録画の設定時は全角22文字(半角44文字)。

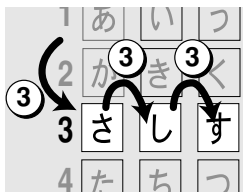
**DVD-Rの入力文字数**

| タイトルの種類 | 漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号 | 半角英数 |
|---|---|---|
| 番組 | 22 | 44 |
| ディスク | 20 | 40 |

**カーソルボタンを使わずに文字を入力することもできます。**

**[1]**～**[10/0]**、**[12]**でも文字を入力できます。

例：ひらがな「す」を選ぶ場合

1. **[3]**を押す。
   - 「さ」行に移動します。
2. **[3]**を2回押し、**[実行/決定]**を押す。
   - 「す」が文字変換表示欄に表示されます。

さらに、下記のボタンでは画面の表示を選ばなくても、直接機能が働きます。

**[再生▶]** ：変換
**[▶▶]** ：確定
**[❚❚一時停止]** ：消去
**[■停止]** ：終了

## 文字を入力する

### ■ ひらがなを入力する

1. [▲][▼][◀][▶]で「ひらがな」を選び、**[実行/決定]**を押す。
2. [▲][▼][◀][▶]で文字を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - 文字変換表示欄に文字が表示されます。
3. [▲][▼][◀][▶]で「確定(▶▶)」を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - タイトル表示欄にひらがなが表示されます。

### ■ 漢字を入力する

1. [▲][▼][◀][▶]で「ひらがな」を選び、**[実行/決定]**を押す。
2. [▲][▼][◀][▶]で文字を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - 文字変換表示欄に文字が表示されます。
3. [▲][▼][◀][▶]で「変換(▶)」を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - 変換候補選択画面が表示されます。
4. [▲][▼]で変換したい漢字の候補を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - タイトル表示欄に文字が表示されます。
   - 「前頁」または「次頁」を選び、**[実行/決定]**を押すと、前または次の文字候補選択画面が表示されます。
   - 「取消」を選び、**[実行/決定]**を押すと、タイトル入力画面に戻ります。

### ■ 全角カナや半角英数、全角記号を入力する

1. [▲][▼][◀][▶]で「全角カナ」、「半角英数」または「全角記号」を選び、**[実行/決定]**を押す。
2. [▲][▼][◀][▶]で文字を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - タイトル表示欄に文字が表示されます。

## 文字を消去する

1. (タイトル表示欄の文字を消去する場合のみ)[▲][▼][◀][▶]で文字を選ぶ。
2. [▲][▼]で「消去(❚❚)」を選び、**[実行/決定]**を押す。
   - 文字変換表示欄では末尾の文字が消去されます。
   - タイトル表示欄では選んだ文字が消去されます。

- 入力したすべての文字が表示されない場合があります。
- 予約する番組にタイトルを付けるときも、同様の方法で入力できます。

# ディスクを整理する DVD

## ディスクを整理する（ディスク管理）

RAM DVD-R

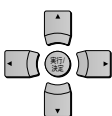
準備
- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。
- 整理したいディスクを入れる。

1

停止中に、
**押す**

- 機能選択画面が表示されます。

例）DVD-RAM

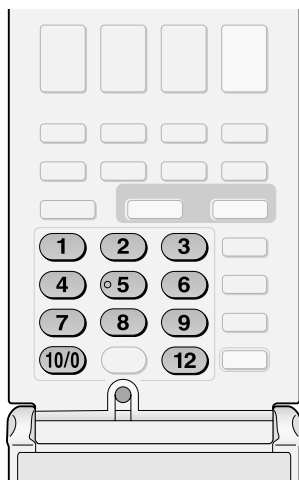
2

[▲][▼][◀][▶]で
「ディスク管理」を選び、
**[実行/決定]を押す**

- ディスクを整理するための項目選択画面が表示されます。
- このあと、整理したい項目を選んで設定します。

**■途中でやめる**
**[リターン]**を押す。

**■画面を消す**
**[リターン]**を数回押す。

- ディスクプロテクト**(➜62)**やカートリッジのプロテクト**(➜10)**を設定しているとタイトルを入力できません。プロテクトを解除してください。RAM
- ディスクのタイトルは機能選択画面**(➜64)**などに表示されます。

**■ふたをひらいたところ**

### ディスクにタイトルを付ける

ディスクごとにタイトルを付けることができます。

**上記手順2のあと、**

3

**「ディスクタイトル入力」が選ばれた状態で、**
**押す**

- タイトル入力画面が表示されます。

4

**タイトルを入力する(➜左ページ)**

例）DVD-RAM

便利機能

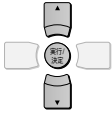
# ディスクを整理する(つづき)

## ディスクを整理する（ディスク管理） (つづき)

### ディスクプロテクトを設定/解除する RAM

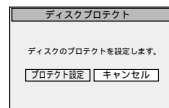
ディスクの内容を誤って消去しないように設定できます。

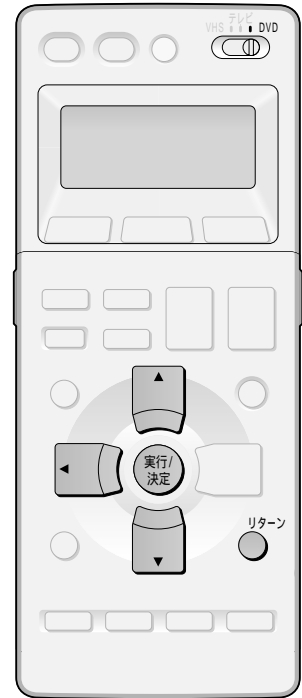
**61ページ手順2のあと、**

3

**[▲][▼]で**
**「ディスクプロテクト」を選び、**
**[実行/決定]を押す**

● プロテクト設定画面が表示されます。

4

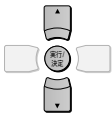
**[◀]で設定内容を選び、**
**[実行/決定]を押す**

**プロテクト設定:**
ディスクにプロテクトを設定する。
**プロテクト解除:**
ディスクのプロテクトを解除する。

● プロテクト設定すると“ 🔒 オン ”が表示されます。

### 番組とプレイリストをすべて消去する(全番組消去) RAM

ディスク内の番組とプレイリストをすべて消去します。

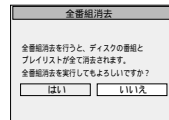
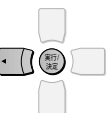
**実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。**

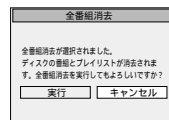
**61ページ手順2のあと、**

3

**[▲][▼]で**
**「全番組消去」を選び、**
**[実行/決定]を押す**

● 全番組消去画面が表示されます。

4

**[◀]で「はい」を選び、**
**[実行/決定]を押す**

5

**[◀]で「実行」を選び、**
**[実行/決定]を押す**

● 消去が始まります。

● パソコンデータは消去されません。
● プロテクトを設定した番組があると働きません。

## ディスクを初期化する(フォーマット) RAM

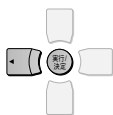
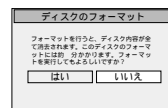
フォーマットされていないディスクを使う前や、ディスクの内容をすべて消去する場合に行います。

**実行すると元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してからフォーマットしてください。**

**61ページ手順2のあと、**

**3**

[▲][▼]で
「フォーマット」を選び、
**[実行/決定]を押す**
● フォーマット画面が表示されます。

**4**

[◀]で「はい」を選び、
**[実行/決定]を押す**

**5**

[◀]で「実行」を選び、
**[実行/決定]を押す**
● フォーマットが始まります。
通常、数分で終了します。

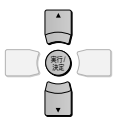
- **「フォーマット中です…」と表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。**
  ディスクが使えなくなることがあります。
  終了すると、メッセージが表示されます。
- フォーマットには最大約70分かかる場合があります。
- フォーマットすると、番組やディスクにプロテクトを設定していても消去されます。

**フォーマット実行中に中止するには**
**[リターン]**を押す。
- 実行中の時間が2分以上になった場合に中止することができます。ただし、途中でフォーマットを中止したディスクは、再度フォーマットを行わないと使えません。

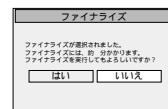
## DVDビデオを作る(ファイナライズ) DVD-R

本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると、DVD-R対応したDVDプレーヤーでDVDビデオ規格に準拠した“ DVDビデオ ”として再生できます。

**61ページ手順2のあと、**

**3**

[▲][▼]で
「ファイナライズ」を選び、
**[実行/決定]を押す**
● ファイナライズ画面が表示されます。

**4**

[◀]で「はい」を選び、
**[実行/決定]を押す**

**5**

[◀]で「実行」を選び、
**[実行/決定]を押す**
● ファイナライズが始まります。

ファイナライズ
実行　キャンセル

- **「ファイナライズ中です…」と表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。**
  ディスクが使えなくなります。
  ファイナライズは最大約15分かかる場合があります。
  終了すると、メッセージが表示されます。
- 本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
- ファイナライズ後のDVD-Rは、録画や整理･編集できません。
- ファイナライズ前に付けたマーカーは消去されます。
- 5分以上録画した番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。
- ファイナライズすると、番組と番組のつなぎ目が数秒間静止するようになります。
  - 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社製DVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
  - ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

録画したDVD-Rの再生互換などのDVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/dvd/index.html

# 画面に機能を表示する

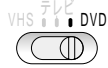
## 絵表示で機能を選ぶ (機能選択)

**ディスクの種類に応じて、使える機能を絵表示から選ぶことができます。**

RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

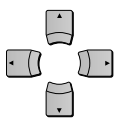
**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。

**1**

停止中に、
**押す**

- 機能選択画面が表示されます。

例)DVD-RAM

**2**

操作したい絵表示を選ぶ
**押す**

**3**

**押す**
- 項目が決定され、機能選択画面が消えます。さらに選択する必要がある場合は、次の画面が表示されます。

**■機能選択画面を消す**
[**機能選択**]または[**リターン**]を押す。

- 機能の詳細はそれぞれのページをお読みください。

| | |
|---|---|
| ディスク管理 | (➜61) |
| タイマー予約 | (➜45,46) |
| 初期設定 | (➜68) |
| プログラムナビ | (➜50,51) |
| 続き再生 | (➜32) |
| 再生 | (➜32) |
| 頭から再生 | (➜32) |
| プレイリスト新規作成 | (➜55) |
| プレイリスト | (➜56,57) |
| ぴったり録画 | (➜40) |
| トップメニュー | (➜35) |
| メニュー | (➜35) |

- 「頭から再生」では、ディスク先頭の番組やタイトル、トラックから再生します。
- " プロテクトを設定している "など、条件によって選べない項目は灰色で表示されます。

## 本機の状態を表示する (情報表示)

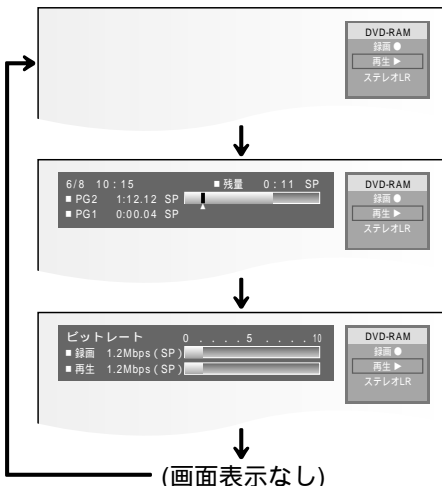
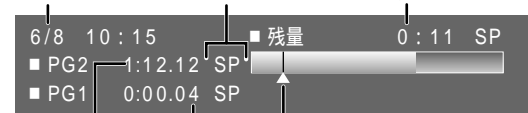
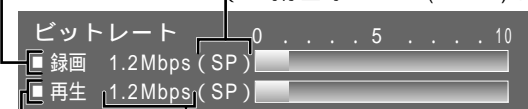
**本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。**

RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

**1**

表示切換

**押す**
- 押すごとに切り換わります。

(例:DVD-RAM)

(画面表示なし)

- ビットレート表示やディスク残量の数字は目安です。

# 音声切換

DVD

## 音声の種類を切り換える

RAM DVD-V VCD

**テレビ番組の受信、または再生中の音声を切り換えることができます。**

準備
- テレビにDVD側の画面を出す。(➔23,24)
- VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]にする。

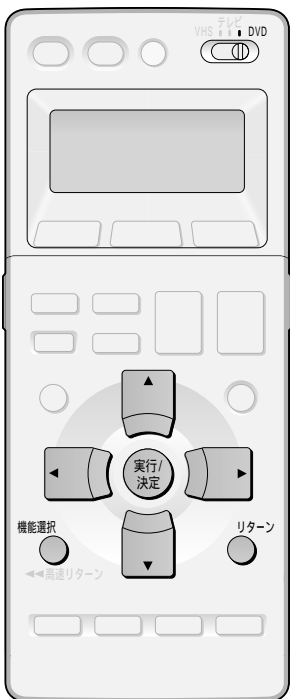
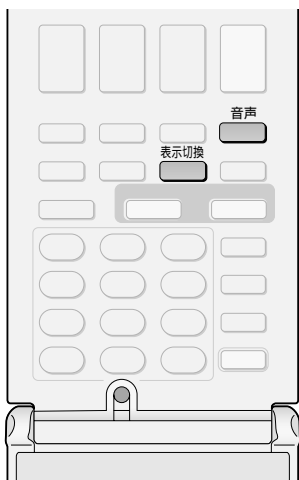
**1** 聞きたい音声を選ぶ
**数回押す**
- 押すごとに、下表のように変わります。

■ふたをひらいたところ

■テレビ放送受信中

| | テレビ画面表示 | 選ばれた音声 |
|---|---|---|
| ステレオ放送 | ステレオ　L　R | ステレオ音声 |
| | ステレオ　L | 左音声 |
| | ステレオ　　R | 右音声 |
| 二重放送 (2カ国語放送など) | 二重　L　R | 主音声+副音声 |
| | 二重　L | 主音声 |
| | 二重　　R | 副音声 |
| モノラル放送 (外部入力チャンネルも含む) | 音声　L　R | 左音声+右音声 |
| | 音声　L | 左音声 |
| | 音声　　R | 右音声 |

■録画したテレビ番組の再生中

| | テレビ画面表示 | 選ばれた音声 |
|---|---|---|
| ステレオの番組 | 音声　L　R | ステレオ音声 |
| | 音声　L | 左音声 |
| | 音声　　R | 右音声 |
| 二重音声の番組 (2カ国語など) | 音声　L　R | 主音声+副音声 |
| | 音声　L | 主音声 |
| | 音声　　R | 副音声 |
| モノラルの番組 | 音声　L　R | 左音声+右音声 |
| | 音声　L | 左音声 |
| | 音声　　R | 右音声 |

- モノラル音声を再生する場合、切り換えに関係なくすべてモノラルとなります。
- 外部入力から録音する場合、入力した音声(LやR)のまま出力されます。
- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 　　　の欄が2カ国語オート再生機能で自動的に選ばれる音声です。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- DVD-Rがディスクトレイにあると、音声を切り換えできません。
- ディスクに収録されている音声が切り換わります。 DVD-V
- DVDからVHSへのワンタッチダビング(➔94)実行中は、音声を選ぶことができません。
- 音響機器と光デジタルケーブルのみで接続した場合、「初期設定」→「音声」→「デジタル出力」→「Dolby Digital」が「Bitstream」になっていると二重音声などを切り換えできません。
  以下のどちらかの方法で切り換えできるようになります。
  ・「Dolby Digital」を「PCM」にする(➔71)
  ・音声コード(別売)も音響機器に接続(➔19)し、音響機器側で入力を切り換える。

**2カ国語オート再生機能について**
- ステレオ放送のときは“ステレオ音声”が、二重放送のときは“主音声”が自動的に選ばれます。
- 次のようなときは、2カ国語オート再生機能は働きません。
  ・外部入力録画または“TP”チャンネル(➔93)で録画したディスクを再生中
  ・[音声]を押して、音声を選んだあと(選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)

# 画面設定を操作する

## 操作のしかた

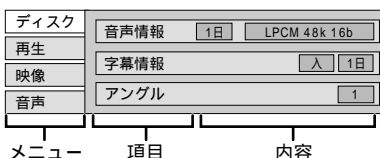
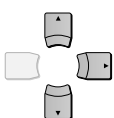
RAM DVD-R DVD-V VCD CD MP3

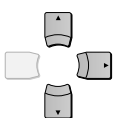
**準備**

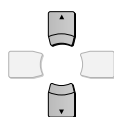
● テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

1

**押す**

例)DVD
ビデオ

2

[▲][▼]でメニューを選び、
**[▶]を押す**

3

[▲][▼]で項目を選び、
**[▶]を押す**

4

設定を変える
**[▲][▼]を押す**

● ⬍ が表示されている項目のみ、設定できます。
● 変更が実行されないときは、**[実行/決定]**を押してください。
● **[1]**～**[10/0]**で変更できるものもあります。

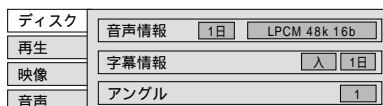
**■画面設定表示を消す**
**[リターン]**を押す。

● 本機にディスクが入っていないときは、画面設定表示は出ません。

**■ふたをひらいたところ**

## 画面設定の内容

### ディスクメニュー

| ディスク | 音声情報 | 1日 | LPCM 48k 16b |
|---|---|---|---|
| 再生 | 字幕情報 | 入 | 1日 |
| 映像 | アングル | | 1 |
| 音声 | | | |

CDやMP3では項目が表示されません。

**音声情報** RAM DVD-R DVD-V
番号を選ぶとその音声を再生します。**(➜ⓐⓑ)**

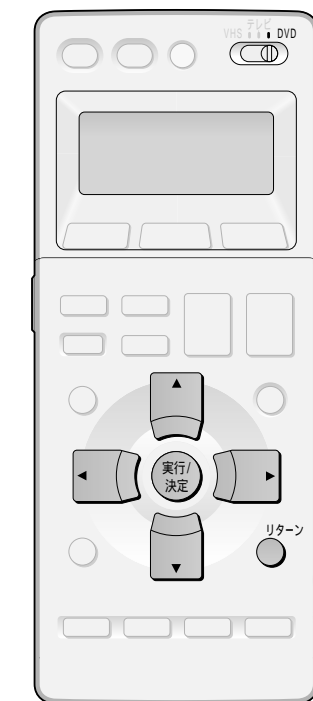
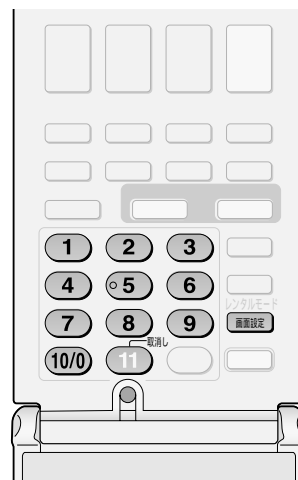
**音声チャンネル** RAM VCD

**カラオケボーカル** DVD-V
デュエットディスクの場合、「V1」または「V2」を選ぶとデュエットできます。

**字幕情報** RAM DVD-R DVD-V
「入」を選ぶと字幕を表示します。

**字幕番号** DVD-V
字幕「入」表示中に、番号を選ぶとその言語で再生します。**(➜ⓐ)**

**アングル** DVD-V
番号を選ぶとそのアングルで再生します。

**PBC** VCD
PBC付きビデオCDでメニューの「入」、「切」が確認できます。(変更はできません)

**ⓐ 音声/字幕言語**

| | | |
|---|---|---|
| **日**：日本語 | **伊**：イタリア語 | **露**：ロシア語 |
| **英**：英語 | **西**：スペイン語 | **韓**：韓国語 |
| **仏**：フランス語 | **蘭**：オランダ語 | **＊**：その他 |
| **独**：ドイツ語 | **中**：中国語 | |

**ⓑ 音声属性**

**LPCM/ⅮⅮDigital/DTS/MPEG**：信号タイプ
**ch**：チャンネル数
**k**：サンプリング周波数(kHz)
**b**：ビット数(bit)

# 画面設定の内容 (つづき)

## 再生メニュー

ディスク / 再生 / 映像 / 音声
リピート　切
マーカー　＊＊＊＊＊

### リピート

指定した内容を繰り返し再生します。

**RAM** **DVD-R**
PG：番組　PL：プレイリスト(DVD-RAM)　All：ディスク全体
**DVD-V** Chapter：チャプター　Title：タイトル全体
**VCD** **CD** Track：トラック All：ディスク全体
**MP3** Group：グループ全体　Track：トラック

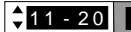
- PBC付 **VCD**
  停止中(テレビ画面に右のマークが出ているとき)に**[1]**～**[10/0]**でトラックを選んでから上記操作を行ってください。

- 経過時間の表示されないディスクでは働きません。

### マーカー

お好みの場面に目印を付けて再生できます。
**RAM** **DVD-R**：最大999カ所まで
**DVD-V** **VCD** **CD** **MP3**：最大5カ所
1. 記憶させたいところで、**[実行/決定]**を押す

**● 他にマーカーを付ける**
1. **[▶]**を押し「＊」を選ぶ。
2. 記憶させたいところで**[実行/決定]**を押す。

**● 11カ所以上マーカーを付けるには** **RAM** **DVD-R**
1. **[◀][▶]**で「1－10」を選び、**[▲][▼]**で「11－20」を選ぶ。
   11－20
2. **[▶]**を押す。
3. 記憶させたいところで**[実行/決定]**を押す。

**● マーカーを呼び出す**
1. **[◀][▶]**で呼び出したい番号を選ぶ。
2. **[実行/決定]**を押す。
   - マーカーを付けた位置から再生されます。

**● マーカーを取り消す**
1. **[◀][▶]**で取り消したい番号を選ぶ。
2. **[取消し]**を押す。

- 以下のときは、マーカーは設定できません。
  - 本体表示窓に経過時間が表示されないとき。
  - プレイリスト再生中。(➜**56**) **RAM**
  - ディスクプロテクト(➜**62**)やカートリッジのプロテクト(➜**10**)が設定されているとき。**RAM**
- ディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。**DVD-V** **VCD** **CD** **MP3**
- マーカー番号はディスクの時間経過順に自動的に並べ替えられます。付けたときと呼び出したときの番号が異なることがあります。**RAM** **DVD-R**
- 放送がモノラル/二重からステレオに切り換わったときは、自動的にマーカーが記録されます。**RAM**

## 映像メニュー

CDやMP3では項目が表示されません。

**画質選択**(再生時のみ働きます)
- **ノーマル**：標準
- **ソフト**　：ざらつきの少ない柔らかな画質
- **ファイン**：輪郭の強調されたくっきりした画質
- **シネマ**　：映画鑑賞向け

**MPEG-DNR**
「入」を選ぶと、MPEG特有のノイズを減少させます。

**プログレッシブ**※1
- **入**：プログレッシブ映像を出力するとき
- **切**：プログレッシブ映像を出力しないとき(プログレッシブ映像の横縦比を正しく表示できない場合など)

**変換モード**※1※2
プログレッシブ出力変換方式を素材(➜**106**)に合わせて選びます。
- **Auto1**(標準)：フィルム素材に適した変換
- **Auto2**　：Auto1に加え、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応
- **Video**　：ビデオ素材に適した変換

※1「接続するTV」で「4:3〔プログレッシブ(525P)〕」「16:9〔プログレッシブ(525P)〕」を選んだ場合のみ設定できます。(➜**71**)
※2「プログレッシブ」で「入」を選んだ場合のみ設定できます。

## 音声メニュー

CD、ビデオCDやMP3では項目が表示されません。

**サラウンド** (アドバンスド・サラウンド)
**RAM** **DVD-R** **DVD-V**
(ドルビーデジタルで2ch以上のディスク)
フロントスピーカー(L/R)だけでサラウンド効果を楽しむことができます。
サラウンド信号があるディスクの場合、さらにスピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
標準⟷ 強⟷ 切
- 音声がひずむ場合、「切」にしてください。
  (接続した機器のサラウンド機能も確認してください)
- 本機のチューナーで録音した二重音声には働きません。

**D. エンハンサー** **DVD-V**
(ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスク)
「入」を選ぶと、爆発音など大きな効果音が収録されたソフトのセリフ部を聞き取りやすくします。

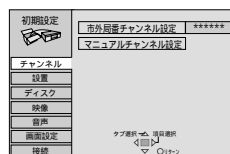
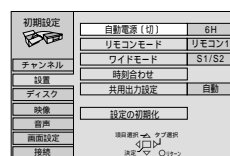
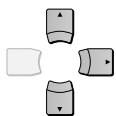
# 初期設定を変える

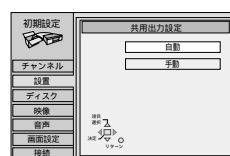
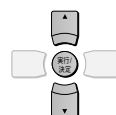
## 操作のしかた

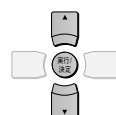
**初期設定の内容(➜右ページ～71)をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。**
設定内容は、電源を切っても保持されます。

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

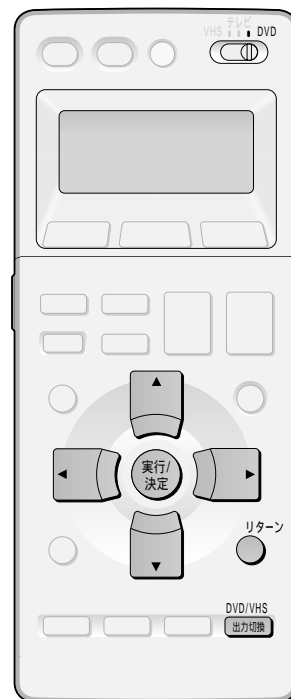
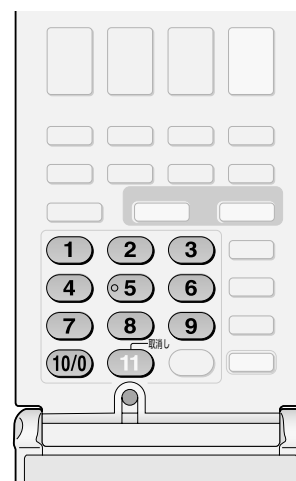
1 機能選択画面より「初期設定」を選び(➜64)、
**初期設定画面を出す**

2 
[▲][▼]でメニューを選び、
**[▶]を押す**

例)「設置」を選んだ場合

3 
[▲][▼]で設定項目を選び、
**[実行/決定]を押す**

例)「共用出力設定」を選んだ場合

4 
[▲][▼]で設定内容を選び、
**[実行/決定]を押す**

**■ひとつ前の画面に戻る**
**[リターン]**を押す。

**■初期設定画面を消す**
**[リターン]**を数回押す。

- 操作方法が異なる場合があります。
  このときは、画面の指示に従ってください。

**■ふたをひらいたところ**

# 初期設定の内容

## チャンネル

**市外局番チャンネル設定(➜26)**
(➜26)

▶市外局番入力

**マニュアルチャンネル設定(➜27)**

▶Po　▶CH　▶表示　▶ガイド　▶微調整

## 設置

**自動電源〔切〕**

● 節電のため、操作しないときに電源を自動的に切る時間を設定します。

▶2H　▶6H(工場出荷時)　▶切

**リモコンモード(➜72)**

▶リモコン1(工場出荷時)　▶リモコン2　▶リモコン3

**ワイドモード**

● テレビのS映像入力に合わせて出力を設定します。

▶S1
テレビの端子が「S」または「S1」のとき。

▶S1/S2(工場出荷時)
テレビの端子が「S1」または「S2」のとき。

▶切
S映像入力に接続しないとき。

**時刻合わせ(➜73)**

▶(年/月/日/時/分)　▶自動時刻チャンネル

**共用出力設定**

● 本機後面のVHS/DVD共用出力端子からの出力切換方法を選びます。

▶自動(工場出荷時)
操作や本機の動作に応じて、自動的に出力を切り換えるとき。
● **[DVD/VHS出力切換]**を押しても切り換えできます。

▶手動
DVDとVHSの出力を手動で切り換えるとき。
● **[DVD/VHS出力切換]**を押すごとに切り換わります。

**設定の初期化**

● 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。
(チャンネルの設定、時刻、視聴制限の項目は変わりません)

▶する
▶しない(工場出荷時)

## ディスク

**音声言語**

● DVDビデオ再生時の音声を選びます。

▶日本語(工場出荷時)
▶英語
▶オリジナル
ディスクの最優先言語が選ばれます。
▶その他＊＊＊＊
[1]〜[10/0]で言語番号を入力してください。**(➜下記)**

**字幕言語**

● DVDビデオ再生時の言語(字幕)を選びます。

▶オート(工場出荷時)
「音声言語」で選んだ言語で音声が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。
▶日本語
▶英語
▶その他＊＊＊＊
[1]〜[10/0]で言語番号を入力してください。**(➜下記)**

**メニュー言語**

● メニューなど、テレビ画面に表示される言語を選びます。

▶日本語(工場出荷時)
▶英語
▶その他＊＊＊＊
[1]〜[10/0]で言語番号を入力してください。**(➜下記)**

**ディスクの言語について**

選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

便利機能

**言語番号一覧表**

| 言語 | 番号 |
|---|---|
| アイスランド | 7383 |
| アイマラ | 6588 |
| アイルランド | 7165 |
| アゼルバイジャン | 6590 |
| アッサム | 6583 |
| アファル | 6565 |
| アフリカーンス | 6570 |
| アプハジア | 6566 |
| アムハラ | 6577 |
| アラビア | 6582 |
| アルバニア | 8381 |
| アルメニア | 7289 |
| イタリア | 7384 |
| イディッシュ | 7473 |
| インターリングア | 7365 |
| インドネシア | 7378 |
| ウェールズ | 6789 |
| ウォロフ | 8779 |
| ヴォラピュック | 8679 |
| ウクライナ | 8575 |
| ウズベク | 8590 |
| ウルドゥー | 8582 |
| 英語 | 6978 |
| エストニア | 6984 |
| エスペラント | 6979 |
| オーリヤ | 7982 |
| オランダ | 7876 |
| カザフ | 7575 |
| カシミール | 7583 |
| カタロニア | 6765 |
| ガリチア | 7176 |
| 韓国(朝鮮)語 | 7579 |
| カンナダ | 7578 |
| カンボジア | 7577 |
| キルギス | 7589 |
| ギリシャ | 6976 |
| クルド | 7585 |
| クロアチア | 7282 |
| グアラニー | 7178 |
| グジャラト | 7185 |
| グリーンランド | 7576 |
| グルジア | 7565 |
| ケチュア | 8185 |
| ゲール(スコットランド) | 7168 |
| コーサ | 8872 |
| コルシカ | 6779 |
| サモア | 8377 |
| サンスクリット | 8365 |
| ショナ | 8378 |
| シンド | 8368 |
| シンハラ | 8373 |
| ジャワ | 7487 |
| スウェーデン | 8386 |
| スロバキア | 8375 |
| スロベニア | 8376 |
| スワヒリ | 8387 |
| スンダ | 8385 |
| スペイン | 6983 |
| ズールー | 9085 |
| セルビア | 8382 |
| セルボクロアチア | 8372 |
| ソマリ | 8379 |
| タイ | 8472 |
| タタール | 8484 |
| タミル | 8465 |
| タガログ | 8476 |
| タジク | 8471 |
| チェコ | 6783 |
| 中国語 | 9072 |
| チベット | 6679 |
| ティグリニア | 8473 |
| テルグ | 8469 |
| デンマーク | 6865 |
| トウイ | 8487 |
| トルクメン | 8475 |
| トルコ | 8482 |
| トンガ | 8479 |
| ドイツ | 6869 |
| ナウル | 7865 |
| 日本語 | 7465 |
| ネパール | 7869 |
| ノルウェー | 7879 |
| ハウサ | 7265 |
| ハンガリー | 7285 |
| バシキール | 6665 |
| バスク | 6985 |
| パシュト | 8083 |
| パンジャブ | 8065 |
| ヒンディー | 7273 |
| ビハール | 6672 |
| ビルマ | 7789 |
| フィジー | 7074 |
| フィンランド | 7073 |
| フェロー | 7079 |
| フランス | 7082 |
| フリジア | 7089 |
| ブータン | 6890 |
| ブルガリア | 6671 |
| ブルターニュ | 6682 |
| ヘブライ | 7387 |
| ベトナム | 8673 |
| ベロルシア(白ロシア) | 6669 |
| ベンガル(バングラ) | 6678 |
| ペルシャ | 7065 |
| ポーランド | 8076 |
| ポルトガル | 8084 |
| マオリ | 7773 |
| マケドニア | 7775 |
| マライ(マレー) | 7783 |
| マラッタ | 7782 |
| マラヤーラム | 7776 |
| マルタ | 7784 |
| マダガスカル | 7771 |
| モルダビア | 7779 |
| モンゴル | 7778 |
| ヨルバ | 8979 |
| ラオ | 7679 |
| ラテン | 7665 |
| ラトビア(レット) | 7686 |
| リトアニア | 7684 |
| リンガラ | 7678 |
| ルーマニア | 8279 |
| レトロマンス | 8277 |
| ロシア | 8285 |

## 初期設定の内容 (つづき)

### ディスク (つづき)

**視聴制限**

- お子さまなどに見せたくないDVDビデオを再生できないようにしたり、再生を制限できます。
  暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

**▶レベル8 すべて視聴可 (工場出荷時)**
すべてのディスクが視聴可。

**▶レベル7～1**
制限レベルの記録されているディスク(成人向けや暴力シーンを含むもの)が視聴不可。

**▶レベル0 すべて視聴不可**
すべてのディスクが視聴不可。

**■7以下を選んだとき**

1. **[1]**～**[10/0]**で暗証番号(4けた)を入力し、**[実行/決定]**を押す。
2. もう一度**[実行/決定]**を押す。
   - 暗証番号が確定し、ロックがかかります。

**■間違った暗証番号を入力してしまったとき**

- 上記手順1で**[実行/決定]**を押す前は、**[取消し]**または**[◀]**を押すと取り消せます。
  **[取消し]**：入力した番号がすべて消えます。
  **[◀]**：入力した番号が１つずつ消えます。
- ロックすると正しい暗証番号を入力しない限り、設定内容を変えることができません。暗証番号は忘れないでください。

**■制限内容を変えるとき**
**(レベル7～0のとき)**

**[1]**～**[10/0]**で暗証番号(4けた)を入力し、**[実行/決定]**を押す。

**ロック解除**　：制限を解除して「8 すべて視聴可」に戻す。
**暗証番号変更**：暗証番号を変える。
**レベル変更**　：制限レベルを変える。
**一時解除**　　：一時的に制限を解除する。
電源を切るかディスクを取り出すまでは、ロックが一時的に解除されます。

視聴制限をこえるDVDビデオを再生すると、テレビ画面にメッセージが出ます。視聴制限を変更してください。

### 映像

**3次元Y/C**

**▶入(工場出荷時)**
受信した映像信号を正確にY(輝度信号)とC(色信号)に分離して録画するとき。

**▶切**
動きの早い映像の録画時におこる残像現象を軽減するとき。

**ハイブリッドVBR**(VBR=Variable Bit Rate(バリアブル ビット レート))

- DVD-RAMに録画する映像のなめらかさを設定できます。

**▶アドバンス(工場出荷時)**
映像に合わせて、録画時の解像度を自動で切り換え、ブロック状ノイズの発生を軽減するとき。

**▶ノーマル**
解像度を固定して録画するため、動きの早い映像などをなめらかに再生するとき。

**スチルモード**

- 一時停止をした場合の画像の表示方法が選べます。

**▶オート(工場出荷時)**

**▶フィールド**
“オート”時にブレが生じるときや、動きのある映像のとき。
(粗めの画像を表示)

**▶フレーム**
“オート”時に細かい絵柄などがはっきり見えないとき。
(画質のよい画像を表示)

## 音声

### 早送り時の音声と1.3倍速再生
**▶入(工場出荷時)**
早送り1速時(▶▶・・・・)に音声が聞こえるようにする、または早見再生が働くようにするとき。
**▶切**
早送り1速時(▶▶・・・・)の音声を消すとき、または早見再生が働かないようにするとき。

### 音声のダイナミックレンジ圧縮
● 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。
**▶入**
ドルビーデジタルにのみ働きます。
**▶切(工場出荷時)**

### 二重放送音声記録
● 本機で受信した二重放送の音声をDVD-Rに記録する場合に、主音声または副音声を選びます。
●“ TP ”チャンネル(➜93)選択時や外部入力録画(➜96〜97)時は、二重放送音声の設定はできません。
**▶主音声(工場出荷時)**
**▶副音声**

**■デジタル出力：**[実行/決定]を押して、さらに設定します。

#### PCMダウンサンプリング変換
● サンプリング周波数 96 kHzで収録された音声を48 kHz/16 bitに変換する(「入」)かしない(「切」)かを選びます。
**▶入**
96 kHzに対応していない機器と接続したとき。
**▶切(工場出荷時)**
96 kHzに対応した機器と接続したとき。
ただし、ディスクに著作権保護が記録されている場合は、音声が出力されません。「入」を選んでください。

#### Dolby Digital※
● ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“ Bitstream ”で出力するか、本機で“ PCM(2CH) ”に処理して出力するかを設定します。
**▶Bitstream(工場出荷時)**
ドルビーデジタルデコーダーを搭載している機器に接続したとき。
**▶PCM**
ドルビーデジタルデコーダーを搭載していない機器に接続したとき。

#### DTS※
● DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う“ Bitstream ”で出力するか、出力しない(「切」)かを設定します。
**▶Bitstream**
DTSデコーダーを搭載している機器に接続したとき。
**▶切(工場出荷時)**
DTSデコーダーを搭載していない機器に接続したとき。

※接続する機器がドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載していない場合、必ず「Dolby Digital」を「PCM」に、「DTS」を「切」に設定してください。
正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損するおそれがあるほか、MDなどに正しく録音できません。

## 画面設定

### オンスクリーン表示〔オート〕
● 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示するか、しないか選びます。
**▶入(工場出荷時)**
**▶切**

### ブルーバック
●「切」を選ぶと、チャンネル受信の信号が弱いときに画面背景を表示しないように設定できます。
**▶入(工場出荷時)**
**▶切**

### FLディマー
● 本体表示窓の明るさを調節します。
**▶常時 明(工場出荷時)**
**▶常時 暗**
**▶オート**
再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯します。
●ボタンを押すと一時的に明るくなります。
●時刻表示を消灯しているときの消費電力は約2.5ワットになります。

## 接続

### 接続するTV
● 接続したテレビに合わせて設定します。(➜30)
**▶4：3〔インターレース(525I)〕(工場出荷時)**
**▶4：3〔プログレッシブ(525P)〕**
**▶16：9〔インターレース(525I)〕**
**▶16：9〔プログレッシブ(525P)〕**

### ■TVアスペクト(4：3)設定
16：9の映像での4：3テレビへの映りかたを選びます。

#### DVD-Video
**▶パン＆スキャン(工場出荷時)**
左右の切れた映像(パン＆スキャン)で再生するとき。
(ただし、パン＆スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します)
**▶レターボックス**
上下に帯のある映像(レターボックス)で再生するとき。

#### DVD-RAM
**▶スルー**
録画された映像の横縦比で再生するとき。
**▶パン＆スキャン**
パン＆スキャンで再生するとき。
**▶レターボックス(工場出荷時)**
レターボックスで再生するとき。

便利機能

# 初期設定を変える(つづき)

## 初期設定の内容 (つづき)

- テレビにDVD側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[DVD]**にする。

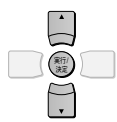
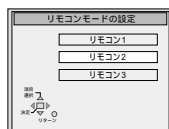
### リモコンモードを変更する

複数の当社製機器を同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。

**■本体のモードを変える**

**1**

**68ページ手順2で、「設置」→「リモコンモード」を選び、**
**押す**

**2**

**[▲][▼]で「リモコン1」、「リモコン2」、「リモコン3」のいずれかを選び、**
**[実行/決定]を押す**

- 本体側のリモコンモードが設定されます。
- 初期設定画面になります。
  画面を消すには、リモコン側のモードを本体のリモコンモードに合わせる必要があります。

**■続けて、リモコンのモードを変える**

**3**

**押し続けて**
**☎マークを出し、**
**さらに3回押す**

**4**

**本体のリモコンモードに合わす**
**押す**

- 押すごとに、“ 1 ”↔“ 2 ”↔“ 3 ”と変わります。

**5**

**リモコンの**
**ふたを閉じる**

**■初期設定画面を消す**

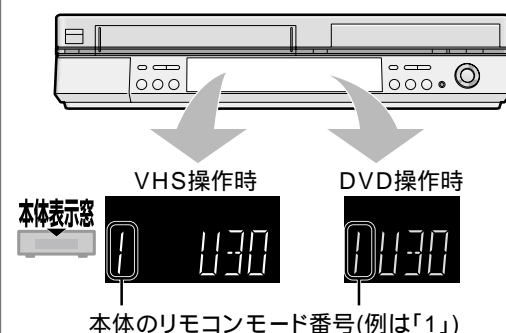
手順5のあと、**[リターン]**を押す。

- 当社製機器のほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別の機器にも影響してしまいます。
  このときは、リモコンモードを変えてください。
- 通常は工場出荷時のまま「リモコン1」でお使いください。
  (当社製機器が本機しかないときなど)

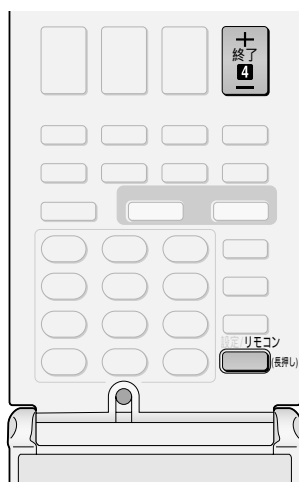
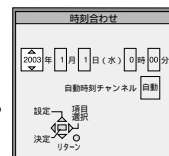
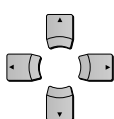
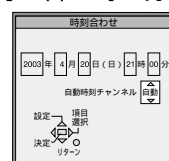
**操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき**

**VHS操作時**　**DVD操作時**

本体表示窓

本体のリモコンモード番号(例は「1」)

- 本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。

## 時刻を合わせ直す(時刻合わせ)

**時刻が合っていないときは、合わせ直してください。**

1
68ページ手順2で、「設置」→「時刻合わせ」を選び、
**押す**
● 時刻合わせ画面が表示されます。

2
[◀][▶]で設定したい項目(“年”“月”“日”“時”“分”“自動時刻チャンネル”)を選び、
**[▲][▼]で内容を修正する**
3
**押す**
● 初期設定画面になり、時計が動き始めます。

**■初期設定画面を消す**
[リターン]を押す。

**“時刻”について**
● 24時間表示です。

**“自動時刻チャンネル”について(➜下記)**
● NHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
表示チャンネルで合わせてください。

**“年”について**
● 西暦1988～2087年までです。

**自動時刻合わせ機能について**
●「自動時刻チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日12、19時に時報が放送されるかどうかを確認します。
そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。(2分以内の誤差が修正されます)
●「自動時刻チャンネル」を「自動」にすると、本機が自動的にNHK教育テレビを探し出します。
地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
● 自動時刻合わせ機能は、NHK教育テレビの時報を利用しています。正規の時報以外に番組の中で時報が放送されると、“時報”と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時刻表示の誤差が2分以上あるときは、時刻合わせで正しい時刻に合わせ直してください。
● 次のようなときは働きません。
・「自動時刻チャンネル」を「ーー」にしているとき。
(自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
・時報が放送される時刻に電源が入っているとき。
・時報のバックに音楽が流れているとき。
・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
● 電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

**■ふたをひらいたところ**

便利機能

# VHSの再生

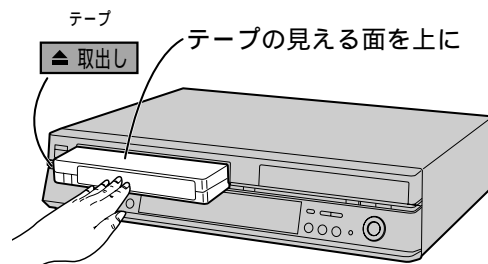
## カセットを入れる

**テープが見える面を上にして、**
**ゆっくり入れる**

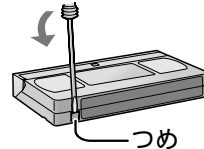
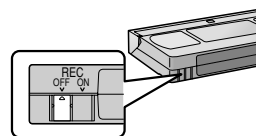
テープ
⏏ 取出し
テープの見える面を上に

- 自動的に電源が入ります。

**■取り出す**
**【本体】[⏏取出し]**を押す。

**■リモコンで取り出す**
**VHS/テレビ/DVDスイッチ**を
**[VHS]**にして、**[■停止]**を約3秒以上押す。

- VHS、S-VHS、D-VHSマークの付いたカセットが使えます。
- VHSメニュー「プログラムナビ設定」→「プログラムナビ」を「入」にしているときは、カセットを入れるとテレビ画面に“ プログラムナビデーター確認中 ”と表示されます。**(➜86)**
- カセットは、電源が切れていても取り出せます。
- 次のときは、カセットは取り出せません。
  - ・録画中(リモコンで取り出そうとすると、録画が停止します)
  - ・予約録画中、または予約録画の待機中

### 録画済みの番組を誤って消さないために

- 誤消去防止用の「つめ」を折ってください。

- 再び録画できるようにするには、折ったところにセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)
- 誤消去防止つまみタイプのカセットは、つまみをスライドさせて“ OFF ”にしてください。

“ ON ”に戻すと、再び録画できます。
カセットの説明書もよくお読みください。

## 再生する

**準備**

- 録画済みのカセットを入れる。**(➜上記)**
- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

**1**

**押す**

**2** **■停止する**

**押す**

**3** **■早送り(巻き戻し)する**

**停止中に、**
**押す**

早送り▶▶

**■高速で巻き戻しする(高速リターン)**

**押す**

- テープカウンター表示は出ません。

### 高速リターンについて

- 高速で巻き戻すため、動作音が大きくなります。また、**[■停止]**を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。
- カセットや使用環境によっては速度が多少変わります。
- 始端まで巻き戻すと、テープカウンターは“ 0：00．00 ”になります。
- 途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

---

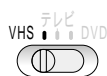
- 誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが“ OFF ”になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
- カセットが入っているときは、電源が切れていても、**[再生▶]**を押すだけで再生を始めます。
- テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
- 5倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。
  また、カセットによっては自動調整できないこともあります。
  このときは、手動でトラッキングを調整してください。**(➜77)**
- 早送り(巻き戻し)は高速で行うため、動作音が大きくなります。
  また、**[■停止]**を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。

### SQPB(S-VHS簡易再生)機能について

(SQPB=S-VHS Quasi Playback)（エスブイエッチエス クワジ プレイバック）

- S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットも再生することができます。
  ただし、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。

# いろいろな再生

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。**

## 早送り(巻き戻し)しながら見る

**1**

巻戻し/サーチ 早送り

再生中に、
**押し続ける**

テレビ画面

- 指を離すと通常再生に戻ります。

または

巻戻し/サーチ 早送り

再生中に、
**短く押す**

さらに、速度を切り換えたいときは
**同じ方向のボタンをもう一度**
**短く押す**

- 押すごとに、
  標準のとき：　約 9倍速⟷約13倍速
  3倍・5倍のとき：約27倍速⟷約43倍速
  と変わります。

**■通常再生に戻す**
**[再生▶]**を押す。

- 音声は出ません。
- 13倍速(43倍速)にすると映像が乱れることがあります。
- 5倍モードで録画された部分は、43倍速にするとブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
- テープ位置によっては、速度が多少変わることがあります。
- お使いになるテレビによっては、映像が乱れることがあります。
- 約10分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

**プログレッシブ対応テレビで高画質に楽しむとき**

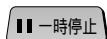
VHSの再生時も、DVDのプログレッシブ回路を通して、本機後面のD1/D2映像出力端子からVHSの再生映像を出力し、プログレッシブ対応テレビで高画質の映像をお楽しみいただけます。
このときは同時にDVDで地上波放送･外部入力の録画を行うことはできません。

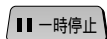
以下の準備･設定を行ってください。
- 本機とテレビをD端子ケーブル(別売)、またはD端子ピンケーブル(別売)を使って接続する。**(➜20)**
- 「初期設定」→「接続」→「接続するTV」で「4：3〔プログレッシブ(525P)〕」、または「16：9〔プログレッシブ(525P)〕」を選ぶ。**(➜30,71)**
- “ TP ”チャンネルを選ぶ。**(➜93)**

上記の準備･設定のあと、VHS側の再生操作を行ってください。

## 静止画・スローで見る

**1**

**■静止画再生**

❚❚一時停止

再生中に、
**短く押す**

**■スロー再生**

❚❚一時停止

再生中に、
**約2秒以上押し続ける**

**■通常再生に戻す**
**[再生▶]**を押す。
- 静止画再生のときは、もう一度**[❚❚一時停止]**を押しても、通常再生に戻ります。

- 音声は出ません。
- 5倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
- 静止画再生を約5分以上、スロー再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。

# VHSの再生(つづき)

## いろいろな再生 (つづき)

### 番組を繰り返し見る(自動巻戻し再生)

同じ番組を繰り返して見ることができます。

**1**

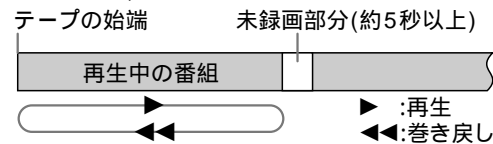
再生中に、
**5秒以上押す**

● この機能は解除するまで働き続けます。

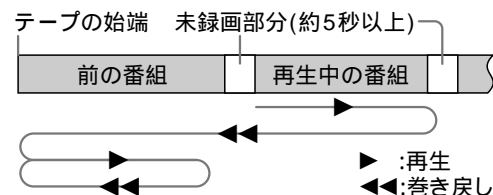
■**解除する**
もう一度、[**再生▶**]を押す。
● 停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

● 番組の終わりに未録画部分が約5秒以上あるときに、正しく働きます。(未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されてしまいます)

テープの始端　未録画部分(約5秒以上)
再生中の番組

▶ :再生
◀◀:巻き戻し

● 再生中の番組よりも前の部分に、約5秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。

テープの始端　未録画部分(約5秒以上)
前の番組　再生中の番組

▶ :再生
◀◀:巻き戻し

● テープの始端に未録画部分が約5秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

### CMを早送りして見る(自動CM早送り再生)

CMを自動的に早送りして再生できます。

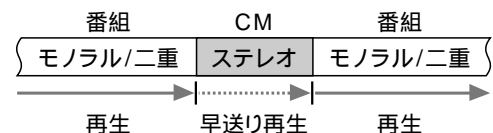
**1**

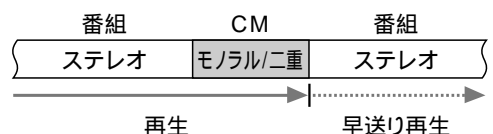
再生前または再生中に、
**押す**

● “ 自動CM早送り 入 ”を表示させます。
● CM中に押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

■**解除する**
[**CM**]を押し、“ 自動CM早送り 切 ”を表示させる。
● 電源を切っても解除されます。

● 番組がモノラル放送または二重放送(2カ国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに正しく働きます。
(CMの前後が少し切れた状態で再生されます)

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| モノラル/二重 | ステレオ | モノラル/二重 |
| 再生 | 早送り再生 | 再生 |

● 次のようなときは正しく働きません。
・番組がステレオ放送のとき
(CMも通常どおり再生されます)
・CMがモノラル放送または二重放送のとき

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| ステレオ | モノラル/二重 | ステレオ |
| 再生 | | 早送り再生 |

・CM以外でも、音声がモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
・外部入力録画したカセットを再生するとき

### 画質を変えて見る

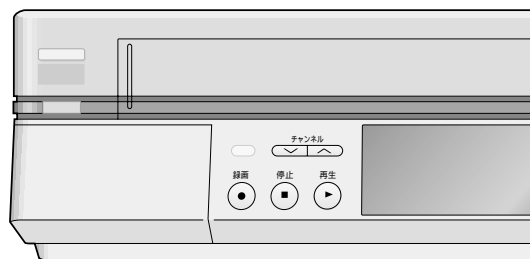
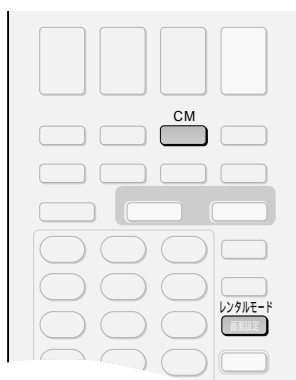
通常の再生画質以外に、2種類の画質に切り換えることができます。
レンタルソフトなどを見るときに、用途に合わせて切り換えてください。

**1**

再生中に、
**数回押す**

● 以下から、好みの画質を選んでください。

■**スタンダード(工場出荷時)**
通常の画質です。
■**ダイナミック**
輪郭をすっきりさせ、メリハリのある映像が楽しめます。
■**ソフト**
通常の画質よりもソフトな映像にします。

● 再生中の画質を変えるための機能ですので、それ以外では働きません。

■ふたをひらいたところ

- まだノイズが出るときは、もう一度行ってみてください。
- 3回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

- お使いになるテレビによっては、調整しきれないことがあります。
- 本体の**チャンネル**[∨][∧]でも調整できます。
- テレビの垂直同期も調整してみてください。(テレビの説明書をご覧になるか、お買い上げの販売店にご相談ください)

# きれいに再生できないとき

**再生画面にノイズが出るときは、次の3つの要素が考えられます。**

**①トラッキングがずれている**
(白い帯状のノイズが出るときなど)
トラッキングを調整してください。

**②ビデオヘッドが汚れている**
(画面全体にノイズが出るときなど)
ビデオヘッドクリーナー(別売)で、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

**③テープがいたんでいる**
ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となるおそれがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

**準備**

- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。

## ①トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別の機器で録画されたカセットを再生するとずれやすくなります。

**1**

**再生中に、**
**どちらかを押し続ける**
- ノイズが消えるまで押し続けてください。
- **チャンネル**[∧][∨]同時に押すと、自動調整に戻ります。

- 調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- テープによっては、調整しきれないことがあります。
- 静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
- 本体の**チャンネル**[∨][∧]でも調整できます。

## ②ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に“ U11 ”が表示されたときは、ビデオヘッドの汚れが考えられます。またこのとき、テレビ画面には右図のような表示が出ます。

ヘッドをクリーニングしてください

**1**

**乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)(➜110)を入れ、**
**約10秒間録画する**
- 約10秒後に[**■停止**]を押してください。
- このあと、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。

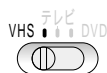
## 静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

**1**

**静止画再生中に、**
**どちらかを押し続ける**
- ゆれが止まるまで押し続けてください。
- **チャンネル**[∧][∨]同時に押すと、元の状態に戻ります。

## テレビ番組を録画する

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。**
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。**(➜74)**

### 1

または

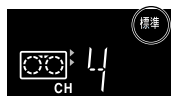
**チャンネルを選ぶ**

**押す**

- **[1]～[12]**は、市外局番チャンネル設定一覧表**(➜108)**に記載されているチャンネルポジション1～12の放送局を選ぶことができます。(市外局番チャンネル設定だけで受信チャンネルを設定した方のみ)

### 2

**録画モードを選ぶ**

**数回押す**

**標準**　：カセットに表示されている時間の録画ができます。
**3倍**　：標準に対して3倍の録画ができます。
**5倍**　：標準に対して5倍の録画ができます。

- 録画時間を長くしたいときは"3倍"、"5倍"から選びます。
- 画質を重視するときやカセットを長期間保存されるときは、"標準"で録画することをおすすめします。

**5倍モードについて**

- 録画を始めたあとの約8秒間、本体表示窓の" **5倍** "が点滅します。
- 本機で5倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。
  カセットのラベルに「5倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。

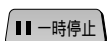
### 3

**押す**

さらに録画中に…

**■一時停止したい**

II 一時停止

**押す**

- もう一度押すと録画を続けます。
  **[録画●]**を押しても再開できます。

**■CMをとばして録画したい(CMカット録画)**

**"✂"を表示させる**

**押す**

- CM中に押したときは、そのCMの間はとばすことができません。

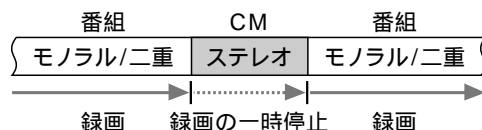
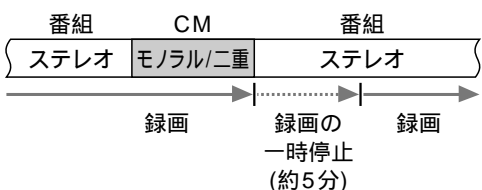
- 番組がモノラル放送または二重放送(2カ国語放送など)で、CMがステレオ放送のときに正しく働きます。
  (CMの前後が少し切れた状態で録画されます)

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| モノラル/二重 | ステレオ | モノラル/二重 |
| 録画 | 録画の一時停止 | 録画 |

- 次のようなときは、正しく働きません。

・番組がステレオ放送のとき

| 番組 | CM | 番組 |
|---|---|---|
| ステレオ | ステレオ | ステレオ |

録画

・CMがモノラル放送または二重放送のとき

(このようなときは、次のCMからはCMカットは働きません)

・CM以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
・外部入力チャンネルを録画するとき

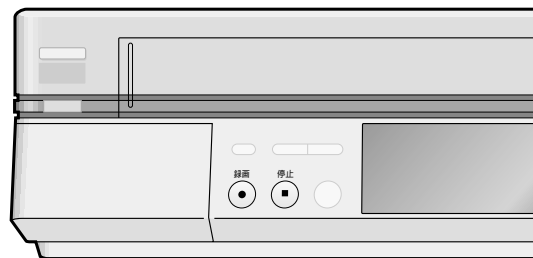
**CMカットを解除する**

もう一度、**[CM]**を押す。

- "✂"が消えます。電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されます。

**■録画をやめる**

**[■停止]**を押す。

- 録画中にチャンネルを変えることはできません。
  (録画の一時停止中は変えることができます)
- 録画の一時停止を5分以上続けると、テープとヘッド保護のため停止します。
- S-VHSカセットを使っても、S-VHS方式では録画できません。
  (VHS方式で録画されます)
- D-VHSカセットを使っても、デジタル(D-VHS)方式では録画できません。
  (VHS方式で録画されます)
- 録画中でもDVDの再生・録画をお楽しみいただけます。
- 節電のため、停止状態が続くと自動的に電源が切れます。
  (お買い上げ時は6時間に設定されています。この時間は変更できます)**(➜69)**

## ■ふたをひらいたところ

# 録画中にテレビで別番組を見る

**録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。**

- 録画に影響はありません。
- 予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

**1** 



録画中に、
**[テレビ]にする**

**2** 



テレビが受信しているチャンネルに切り換える
**数回押す**

**3** 

または

見たいチャンネルを選ぶ
**押す**

# 録画中にDVDを再生・録画する

**VHS側の録画中に、DVDの再生・録画を楽しむことができます。**

- DVDの再生(**➜32**)
- DVDの録画(**➜38**)



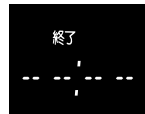
# 終了時刻だけを予約して録画する
## (終了時刻予約録画)

**指定した時刻になると、自動的に録画をやめます。**

- 録画終了時には、自動的に電源は切れません。

**1** 

**【本体】**

録画中に、
**押す**

本体表示窓

- 本体表示窓に“ 終了 ”と“ ――：―― ”が表示されます。

**2** 

**続けて数回押す**

- 30分単位で録画終了時刻が変わります。
- 最大2時間先まで予約できます。
- 本体表示窓は右図のように変わります。

**■解除する**

本体の[**録画●**]を数回押し、録画終了時刻を“ ――：―― ”にする。

- 終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。
- 録画もやめるには、[**停止■**]を押します。

- リモコンの[**録画●**]では働きません。
- 予約録画(Gコード予約やフリーセット予約)中は働きません。

# VHSの予約録画

## Gコードで予約する

**予約したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送するだけで予約できます。**
最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)
● DVDとVHSでそれぞれ16番組まで別々に予約できます。

**準備**

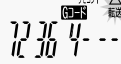
● テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。
● 本機の時刻が正しいことを確かめる。
●「つめ」の折れていないカセットを入れる。**(➜74)**

### 1

**リモコンのふたを開けて、**
**押す**

リモコン表示部

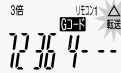
### 2

**Gコードを入れる**

● 間違えて押したときは、**[Gコード]**を2回押し、入れ直してください。

さらにお好みで…

**■録画モードを選びたい**

録画モード

**数回押す**
● “標準”“3倍”“5倍”“標準3倍”から選びます。
● “標準3倍”について、詳しくは**(➜右ページ)**

● 選ばなくても予約できます。
ただし、本体の現在の録画モードによって、以下のように自動的に設定されます。
・本体が「標準」のとき→**“標準3倍”**
・本体が「3倍」のとき→**“3倍”**
・本体が「5倍」のとき→**“5倍”**

**■CMをとばして録画したい(CMカット予約)**

CM

**押す**
● “✂”を表示させます。
● 詳しくは**(➜78,右ページ)**

**■野球放送などの延長に備えて、録画終了時刻を延長しておきたい(予約延長)**

予約延長

**数回押す**
● 15分～120分まで延長できます。
● 詳しくは**(➜右ページ)**

### 3

**押す**

**予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません。**
● 予約録画待機中でも、DVDの再生･録画をお楽しみいただけるようになっています。

● 転送後、テレビ画面に“予約内容”が表示され、テープ残量も表示されます。転送時の本体の録画モード(標準、3倍または5倍)で計算されます。ただし、カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。
● さらにその約14秒後に予約録画の待機状態になります。(本体表示窓に“◴ VHS”が表示されます)
テレビ画面に予約内容が出ている間に**[実行/決定]**を押しても予約録画の待機状態になります。

**転送直後に予約内容を修正する**
● テレビ画面に予約内容が出ている間(約14秒間)は、予約内容を修正できます。
**[◀][▶]**で修正したい項目を選び、**[▲][▼]**で設定内容を修正してください。
●「CH」の項目が“G－－”(点滅)になっているときは、予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。

このときは、**[▲][▼]**で予約したいチャンネルに合わせ、**[実行/決定]**を押す。
予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

### 4

DVD/VHS
電源

**DVDの再生･録画をしないときは、電源を切る**
**押す**
● 電源を入れたまま予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。
自動的に電源は切れません。

**Gコードとは**
新聞などのテレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。(最大8けた)

| | |
|---|---|
| 00 | 夜のワイドショー<br>▽私の結婚観　田村純子<br>▽あの有名選手に迫る<br>市原幸子　松公子 78864 |
| 55 | N天 20668 |

● Gコード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
● Gコードシステムとは、ジェムスター社が開発した簡単予約録画システムです。

**予約を正しく行うために**
● ガイドチャンネルを正しく設定してください。
複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

**■続けて予約を追加する**
手順1～3を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

**■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき**
予約内容を修正する(➜83)

- テレビ画面に“ 予約ミス ”と表示されたときは、設定が間違っています。もう一度最初から予約し直してください。
- 本体表示窓に“ PROG FULL ”と表示されたときは、すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(➜83)

## ■ふたをひらいたところ

**予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき**
- Gコード予約は、番組開始・終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。
  ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。(➜下記)

**BS放送の番組を予約するとき**
- BSチューナー内蔵テレビが必要です。(➜96)

**標準3倍(ぴったり録画)について**
**[標準/3倍/5倍]**で“ 標準3倍 ”を選ぶと、標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に3倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。
- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1番組ごとに働きます。
  例)2番目の番組の途中から3倍モードで録画

**予約内容**

| 1番目(30分) | 2番目(60分) | |
|---|---|---|

**実際の録画状態**

| “ 標準 ”で 30分録画 | “ 標準 ”で 15分録画 | “ 3倍 ”で 45分録画 |
|---|---|---|

(60分カセットを使ったとき)

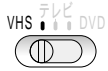
- 番組の最初から3倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画できません。
- CMカットも働かせたときは、CMをとばした分だけ録画時間が短くなるため、テープが余ることがあります。
- ぴったり録画中に予約延長も働かせたときは、その時点で番組の残り時間とテープ残量を計算し直します。(ただし、一度予約延長を行って3倍モードに切り換わる番組は、後から延長時間を短くしても標準モードには戻りません)
- 5倍モードでは働きません。
- 以下のときは正しく働かないことがあります。
  ・VHSメニュー「モード設定」の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  ・品質の悪いカセットを使ったとき

**CMを自動的にとばして予約録画したいとき(CMカット予約)**
- 予約録画される番組によっては、正しく働かないことがあります。(➜78)
- 予約録画開始直後がCM中のときは、そのCMの間は働きません。
  ただしCM中でもモノラル音声のCMからステレオ音声のCMに換わったときは働きます。

**予約録画の終了時刻を延長する(予約延長)**
- 予約した番組の終了時刻を最大2時間先まで延長できます。
- **[予約延長]**を押すごとに延長される時間が変わります。
  15分→30分→45分→60分→90分→120分→延長しない
- Gコード予約の転送前と、予約録画実行中にのみ働きます。
  (予約録画の待機状態からは延長できません)

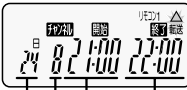
# VHSの予約録画(つづき)

## Gコードなしで予約する (フリーセット予約)

**予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。**
最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)
- DVDとVHSでそれぞれ16番組まで別々に予約できます。

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。**
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。**(➜74)**

- 予約の際に各ボタンを押しても、リモコン表示窓が右図のまま動かないときは、**[確認]**を押すと元に戻ります。

### 1 予約する

リモコン表示部

1予約日
2予約チャンネル
3開始時刻
4終了時刻

さらにお好みで…

**■録画モードを選びたい**

録画モード

**数回押す**
- "標準"、"3倍"、"5倍"、"標準3倍"から選びます。
- "標準3倍"について、詳しくは**(➜81)**

**■CMをとばして録画したい(CMカット予約)**

CM

**押す**
- "✂"を表示させます。
- 詳しくは**(➜78,81)**

#### 1予約日(曜日/日)の変わりかた
[＋]側を押すごとに、
→**今日の予約**(ふたをひらいた最初の状態)
(今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約)
現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までが"今日"になります。

→**1週間以内**(日→月→火→水→木→金→土)
→**1カ月以内**(1→2→3→…→29→30→31)
→**毎日**(毎週日〜土→毎週月〜土→毎週月〜金)
→**毎週**(毎週日→毎週月→毎週火→…→毎週土)
と変わります。([－]側を押すと逆方向)
- 毎日・毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

#### 2予約チャンネルの変わりかた
[＋]側を押すごとに、
→**VHF/UHF**(1→2→3→…→62)
→**BS**(BS1→BS3→…→BS15)
→**CATV**(C13→C14→…→C63)
(工場出荷時はとばされています)
→**外部入力**(L1→L2)
と変わります。([－]側を押すと逆方向)
- 押し続けると、10ずつ変わります。
- 必ず本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。**(➜45)**
それ以外のチャンネルは予約できません。

#### 3開始時刻・4終了時刻の変わりかた
- 押し続けると、30分単位で変わります。
- 時刻は24時間表示です。

### 2 押す

**すぐに予約録画を始めたいとき**
2**予約チャンネル**と4**終了時刻**だけ合わせて**[転送]**を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

**予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません。**
- 予約録画待機中でも、DVDの再生・録画をお楽しみいただけるようになっています。

- 転送後、テレビ画面に"予約内容"が表示され、テープ残量も表示されます。転送時の本体の録画モード(標準、3倍または5倍)で計算されます。ただし、カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。
- さらにその約14秒後に予約録画の待機状態になります。(本体表示窓に"🕘 VHS"が表示されます)
テレビ画面に予約内容が出ている間に**[実行/決定]**を押しても予約録画の待機状態になります。

### 3

**DVDの再生・録画をしないときは、電源を切る**
**押す**
- 電源を入れたまま予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。
自動的に電源は切れません。

**■続けて予約を追加する**
手順1〜2を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

**■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき**
予約内容を修正する**(➜右ページ)**

- 本体表示窓に"PROG FULL"と表示されたときは、すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。**(➜右ページ)**

**BS放送の番組を予約するとき**
- BSチューナー内蔵テレビが必要です。**(➜96)**

# 予約内容を確認する・取り消す・修正する

**予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消し・修正することができます。**
**また、本体表示窓で予約内容を確認することができます。**
- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

**準備**

- テレビ画面で確認・取り消し・修正するときは、テレビにVHS側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。

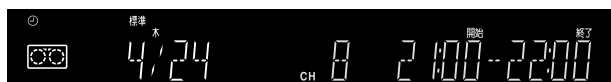
## 確認する・取り消す

**1**

**押す**

テレビ画面

| 録画日 | CH | 開始 | 終了 | CM |
|---|---|---|---|---|
| 24[木] | 8 | 21:00 | 22:00 | 標準 |
| 23[水] | 14 | 20:00 | 21:00 | 3倍 |
| --[-] | -- | --:-- | --:-- | 標3 |

- テレビ画面に予約一覧画面が、本体表示窓に予約一覧画面で選ばれている予約内容が、それぞれ表示されます。

本体表示窓
さらに、取り消したいときは…

**取り消したい予約内容を選ぶ**
**数回押す**
- 押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。
- [▲][▼]でも予約内容を選べます。

**2** ■**取り消すときは、**

**押す**
- 予約が取り消されます。

| 録画日 | CH | 開始 | 終了 | CM |
|---|---|---|---|---|
| --[-] | -- | --:-- | --:-- | 標3 |
| 23[水] | 14 | 20:00 | 21:00 | 3倍 |
| --[-] | -- | --:-- | --:-- | 標3 |

■**画面を消す**
[**メニュー**]を押す。
- 約1分そのままにしたときは、[**メニュー**]を押さなくても消えます。

- 予約一覧画面では、予約設定した順に予約内容が表示されますが、録画は予約内容の日付、時刻順に行われます。

## 修正する

**1**

**修正したい予約内容を選ぶ**
**数回押す**

| 録画日 | CH | 開始 | 終了 | CM |
|---|---|---|---|---|
| 24[木] | 8 | 21:00 | 22:00 | 標準 |
| 23[水] | 4 | 20:00 | 21:00 | 3倍 |
| --[-] | -- | --:-- | --:-- | 標3 |

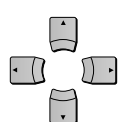
- 押すごとに、1つ下の予約内容が選ばれます。

**2**

**押す**

**3**

**[◀][▶]で修正したい項目を選び、**
**[▲][▼]で予約内容を修正する**

タイマー予約

| 録画日 | CH | 開始 | 終了 | CM |
|---|---|---|---|---|
| 21[月] | 4 | 20:00 | 21:00 | 3倍 |

**4**

**押す**

■**ふたをひらいたところ**

## 予約録画中の番組の終了時刻を延長する

**準備**

● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

**1**

**予約録画中に、**
**数回押す**

この部分が点滅し、
押すごとに延長される時間が変わります。

**延長される時間の変わりかた**
例：終了時刻を13時30分で予約したが、
　　ここから延長したい場合

**22:15**（＋15分）→ **22:30**（＋30分）→ **22:45**（＋45分）→ **23:00**（＋1時間）→ **23:30**（＋1時間30分）→ **0:00**（＋2時間）→ 延長しない

● 終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
● 予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

## 予約録画を解除する

**予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除する必要があります。**
**また、始まった予約録画を途中でやめることができます。**

**準備**

● **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

### 予約録画の待機を一時解除する

**1**

**押す**

本体表示窓

● 本体表示窓の“ ◴ VHS ”が消え、電源が入ったときの状態になります。
● もう一度押すと予約録画の待機状態に戻ります。

### 予約録画を途中でやめる

**1**

**予約録画中に、**
**押す**

● 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。

● 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
● 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度**[タイマー 切/入 ◴]**を押すと予約録画が再開されます。
● 本体VHS側の**[タイマー予約 切/入]**でも、同じ操作ができます。

# 録画番組を頭出しする VHS

## 頭出しで番組を探す

**本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを**[**VHS**]にする。

### 1番組単位で頭出しする

**1** スキップ/頭出し [⏮] [⏭]

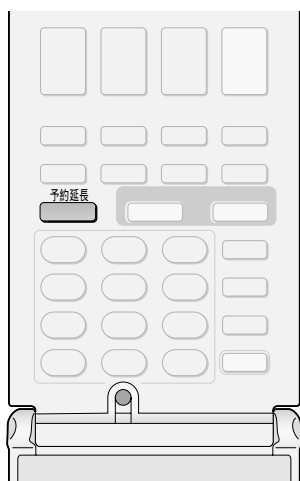
**数回押す**

早送り方向…**[▶▶|]**
巻戻し方向…**[|◀◀]**
- 早送り(巻き戻し)を始め、番組を探します。
- 番組を見つけると、自動的に再生を始めます。

テレビ画面
頭出し02▶▶ CH 1
0:12.34 標準
再生▶

**頭出しする番組の指定のしかた**

- 最大20番組先(前)までの番組が指定できます。
- ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
- 以下のときに、頭出し信号が記録されます。
  ・**[録画●]**を押して録画を始めたとき。
  (録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
  ・予約録画が始まったとき。
  ・録画中に、リモコンの**[録画●]**を押したとき。
- 次のときは、正しく探せないことがあります。
  ・頭出し信号どうしの間隔が短いとき。
  録画は約15分(5倍モード時は約25分)以上行ってください。

**■ふたをひらいたところ**

# 録画番組を頭出しする(つづき)

## ナビデータを使って予約録画した番組を探す (プログラムナビ)

**ナビデータ(予約録画情報)を使って予約録画した番組を簡単に探すことができます。**
DVD側でディスクに予約録画された番組は表示されません。

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

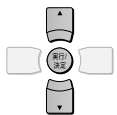
### ナビデータについて

- プログラムナビを「入」にして予約録画すると、予約録画情報が自動的に登録されます。
- 登録できる数
  - ・カセットで20本分
  - ・全体の番組数で50番組
    (1本のカセットにつき最大14番組)
- 1本のカセットに15番組以上予約録画したときは、古い番組から削除されていきます。
- 予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が表示されます。
- 正しく頭出しをするためには、約15分(5倍モード時は約25分)以上の予約録画が必要です。

### プログラムナビを「入」にして予約録画する

**1**

**押す**

**2**

[▲][▼]で「プログラムナビ設定」を選び、
**[実行]を押す**

**3**

「プログラムナビ」が選ばれた状態で、「入」を選ぶ
**押す**

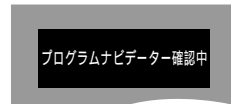
プログラムナビ設定
▶プログラムナビ　切　[入]
プログラムナビオールクリア

- 「切」にしていると、予約録画してもナビデータが登録されません。

**4**

**押す**

- カセットを入れると、自動的にナビデータを確認します。

- ナビデータの確認中は、**[■停止]**などを押さないでください。

プログラムナビデーター確認中

確認中に**[■停止]**などを押して本機の動作を止めてしまうと、プログラムナビが正しく働かないことがあります。
- カセットを入れてもナビデータが確認できなかったときは、**[プログラムナビ]**を押すと、もう一度確認します。
- 未録画部分で**[プログラムナビ]**を押しても、ナビデータを確認できません。
必ず本機で予約録画した番組の部分で、**[プログラムナビ]**を押してください。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に“ プログラムナビデーターが確認されません ”と表示されます。このときは頭出しできません。

**5**

**予約録画する(➜80～82)**
- 自動的にナビデータが登録されます。

### 見たい番組を頭出しする

**準備**
- プログラムナビを「入」にする。**(➜上記)**
- プログラムナビ「入」で予約録画したカセットを入れる。

**1**

**押す**

プ ロ グ ラ ム ナ ビ

| | 録画日 | CH | 開 始 |
|---|---|---|---|
| ▶▶ | 4/23[水] | 4 | 20:00 |
| ▶▶ | 4/24[木] | 8 | 21:00 |
| ▶▶ | 5/10[土] | 6 | 19:00 |

- 予約録画した番組の一覧「録画日・CH(チャンネル)・録画開始時間」が表示されます。

**2**

**頭出ししたい番組を選ぶ**
**数回押す**
- 押すごとに、1つ上の番組が選ばれます。

プ ロ グ ラ ム ナ ビ

| | 録画日 | CH | 開 始 |
|---|---|---|---|
| ▶▶ | 4/23[水] | 4 | 20:00 |
| | 4/24[木] | 8 | 21:00 |
| ▶▶ | 5/10[土] | 6 | 19:00 |

- 再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。
- **[プログラムナビ]**を押すごとに、“ ビデオ1 ”などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりすることがあります。
「今すぐ再生」機能**(➜22)**を働かせているときは、**[プログラムナビ]**を押したときにも、テレビの入力を「ビデオ1」にする信号を出しているためです。
この現象が気になるときは、「今すぐ再生」機能を解除してください。

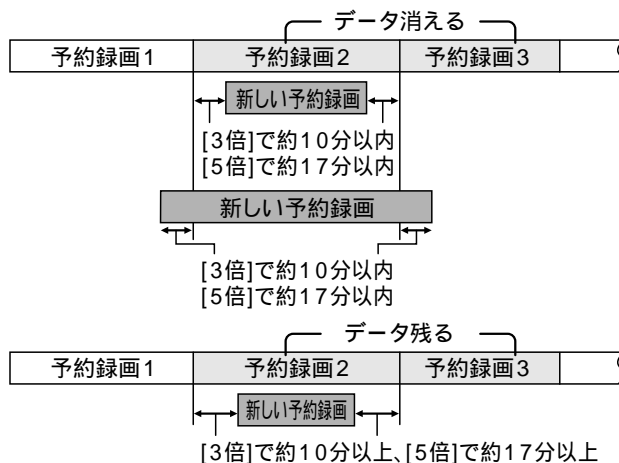
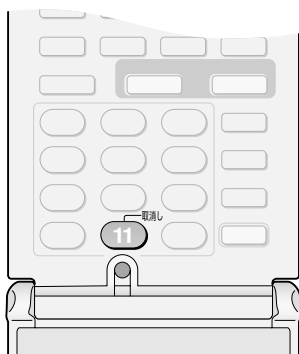
**選んだあと、3秒以上たつと頭出し開始**

**番組が見つかると、自動的に再生**

- 頭出しが始まったあとや、自動的に再生が始まったあとでも、**[プログラムナビ]**を押して別の番組を選ぶことができます。

**■頭出しを途中でやめる**
**[メニュー]**を押す。
- プログラムナビ画面が消え、停止します。

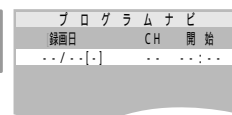
**正しくナビデータを登録するために**
- テープの始端から、番組と番組の間をあけないよう予約録画してください。
- 以下のときはナビデータは登録されません。
  - ・通常の録画
  - ・終了時刻予約録画
  - ・映像のない(音声のみの)予約録画
  - ・すでにカセット20本分、または50番組を登録しているとき新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“ プログラムナビ、残り0カセット、データーを消してください ”または“ プログラムナビ、残り0プログラム、データーを消してください ”と表示されます。
- 以下の場合は正しく働かないことがあります。
  - ・VHSメニュー「モード設定」(➜**91**)の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  - ・本機以外の機器で予約録画したカセットを使ったとき(当社製の同機能付きビデオも含む)

・ナビデータのある予約録画番組のところに新しく予約録画したとき
録画した時間によっては、以前のナビデータが削除されます。(下図)

## カセット単位でナビデータを消去する

消去したナビデータは、元に戻すことができません。
消去してよいかよく確かめてから行ってください。

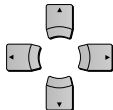
**1** 

**プログラムナビ画面の表示中に、**
**約5秒以上押す**

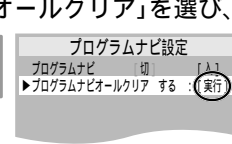
テレビ画面

| プログラムナビ | | |
|---|---|---|
| 録画日 | CH | 開始 |
| --/--[-] | -- | --:-- |

- ナビデータを1番組ずつ消去することはできません。

## すべてのカセットのナビデータを消去する

**左ページ“ プログラムナビを「入」にして予約録画する ”手順2のあと、**

**3** 
**[▲][▼]で「プログラムナビオールクリア」を選び、「実行」を表示させる**
**[◀]または[▶]を押す**

テレビ画面

| プログラムナビ設定 | |
|---|---|
| プログラムナビ　　切 | [1] |
| ▶プログラムナビオールクリア　する | :実行 |

**4** 

**押す**
- すべてのカセットのナビデータが消去されます。

**■プログラムナビ設定画面を消す**
**[メニュー]**を押す。

- この操作を行っても本体内部のナビデータが消えるだけで、カセットにはナビデータが残ったままになります。
  このため、本体内部のナビデータを消去したカセットを入れて**[プログラムナビ]**を押しても、正しく表示されません。
- カセットに記録されているナビデータも消去したいときは、テープリフレッシュされることをおすすめします。(➜**88**)
  ただし、テープリフレッシュを行うと、録画した番組などもすべて消去されます。

## ■ふたをひらいたところ

# テープリフレッシュする

## カセットの録画内容をすべて消す (テープリフレッシュ)

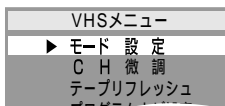
**この操作をすると映像、音声、ナビデータはすべて消え、元に戻すことができません。**
**消してよいかよく確かめてから行ってください。**
※テープが新しくなるわけではありません。

- テレビにVHS側の画面を出す。(➜23,24)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。**
- テープリフレッシュしたいカセットを入れる。

### 1

**押す**

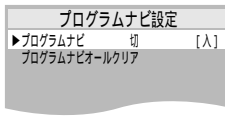
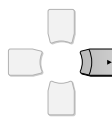
VHSメニュー
▶ モード 設 定
C H 微 調
テープリフレッシュ

### 2

[▲][▼]で「プログラムナビ設定」を選び、
**[実行/決定]を押す**

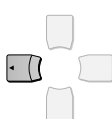
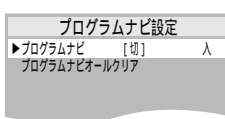
### 3

**■本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき**

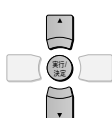
**「プログラムナビ」を「入」にする**
**押す**

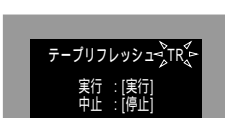
プログラムナビ設定
▶プログラムナビ 切 [入]
プログラムナビオールクリア

**■本機以外で予約録画したカセットのとき**
(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)

**「プログラムナビ」を「切」にする**
**押す**

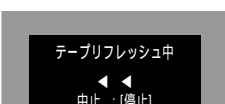
プログラムナビ設定
▶プログラムナビ [切] 入
プログラムナビオールクリア

### 4

**2回押す**
- プログラムナビ設定画面が消え、VHSメニュー画面が表示されます。

### 5

[▲][▼]で「**テープリフレッシュ**」を選び、
**[実行/決定]を5秒以上押す**

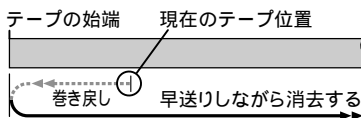
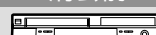
テープリフレッシュ TR
実行 :[実行]
中止 :[停止]

- 本体表示窓では“ TR ”が点滅します。

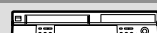
### 6

**手順5の画面が消えないうちに、**
**2秒以上押す**

- テープリフレッシュが始まります。
- テープ残量の数値が減っていきます。

**■途中でやめる**
**[■停止]**を押す。
- 止めたところまでは消去されています。

**テープリフレッシュの動作**
1. テープを始端まで巻き戻す。
2. 早送りしながら、録画された内容を消去していく。
3. 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する。
- 120分カセットで約21分かかります。(目安です)
- 誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットはテープリフレッシュできません。

テープの始端　現在のテープ位置
巻き戻し　**早送りしながら消去する**

**本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき**
- 必ず手順3で「プログラムナビ」を「入」にしてください。

- 「切」にして消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

**本機以外で予約録画したカセットのとき**
**(当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む)**
- 必ず手順3で「プログラムナビ」を「切」にしてください。

カセット1の情報
➜消える

**本機で予約録画した**
**カセット1の情報**
**➜そのまま残る**

- 「入」にして消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号(例では1)の情報も消えてしまいます。
- VHSメニュー「モード設定」(➜91)の「テープ長さ」を正しく合わせておかないと、テープ残量が正しく表示されません。
- テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがありますが、そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

# 画面表示

VHS

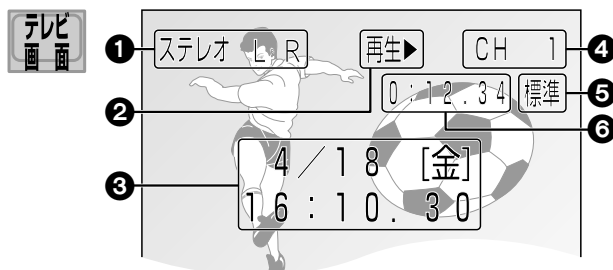
## 画面表示について (オンスクリーン)

- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
  - ・静止画、スロー再生中
  - ・VHSメニュー「モード設定」(➜91)の「オンスクリーン」を「切」にしているとき
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。
  また、本機の動作が切り換わるときにも乱れることがあります。

### ■ふたをひらいたところ

### 画面表示の一例

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約5秒間表示します。

テレビ画面

❶ **音声/自動CM早送り/レンタルモード**
- ステレオ(二重)放送受信時、“ステレオ(二重)。” **(➜90)**
- **[音声]**で音声選択時、“L R”、“L”、“R”。 **(➜90)**
- **[CM]**を押すごとに、“自動CM早送り 入(または切)。” **(➜76)**
- **[レンタルモード]**を押すごとに、“スタンダード”、“ダイナミック”、“ソフト”。 **(➜76)**

❷ **動作表示**
- 再生、早送りなど、本機の動作状態。

❸ **日付/現在時刻表示(➜下記)**

❹ **チャンネル表示**
- チャンネル切換時、録画開始時。

❺ **録画モード表示**
- 録画開始時、テープ残量表示時などに、“標準”、“3倍”、“5倍”。

❻ **テープカウンター/テープ残量表示(➜下記)**

### 時刻、テープカウンター、テープ残量を確かめる

合わせて本体表示窓の表示も変わります。

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➜23,24)**
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[VHS]**にする。

**1**

**数回押す**

- 5秒以内に押すごとに、

日付/現在時刻表示

テープカウンター表示

テープ残量表示

- ボタンを押して5秒以上たつと自動的に消えます。

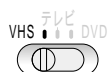
- 自動時刻合わせ機能(➜73)が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに**[リセット]**を押すと、値が“0:00.00”になります。
- VHSメニュー「モード設定」→「オンスクリーン」を「切」にしているときは、テレビ画面には表示されません。**(➜91)**

**テープ残量表示について**
- 表示は目安です。
- 残量の計算がされていないとき(カセットを入れた直後など)は表示されません。テープ残量表示にすると、すぐに計算を始めますが表示されるまでに多少時間がかかることがあります。
- 次のときは、正しい表示になりません。
  - ・VHSメニュー「モード設定」(➜91)の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  - ・品質の悪いカセットを使ったとき

# 音声切換

## 音声の種類を切り換える

**テレビ番組の受信、または再生中の音声を切り換えることができます。**

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。(➜**23,24**)
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。

**1**

**聞きたい音声を選ぶ**

### 数回押す

- 押すごとに、下表のように変わります。

**■テレビ放送受信中**

| | テレビ画面表示 | 選ばれた音声 |
|---|---|---|
| **ステレオ放送** | ステレオ　L　R | ステレオ音声 |
| | ステレオ　L | 左音声 |
| | ステレオ　　R | 右音声 |
| **二重放送<br>(2カ国語放送など)** | 二　重　L　R | 主音声＋副音声 |
| | 二　重　L | 主音声 |
| | 二　重　　R | 副音声 |
| **モノラル放送<br>(外部入力チャンネルも含む)** | 音　声　L　R | 左音声＋右音声 |
| | 音　声　L | 左音声 |
| | 音　声　　R | 右音声 |

**■録画したテレビ番組の再生中**

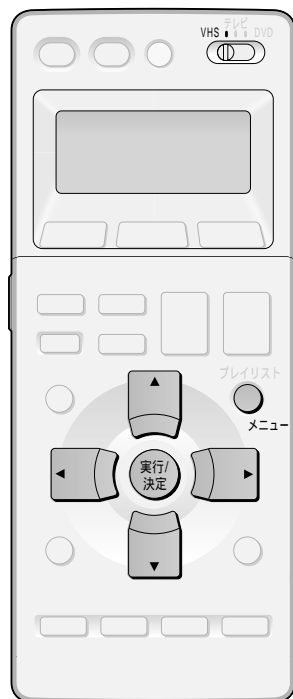
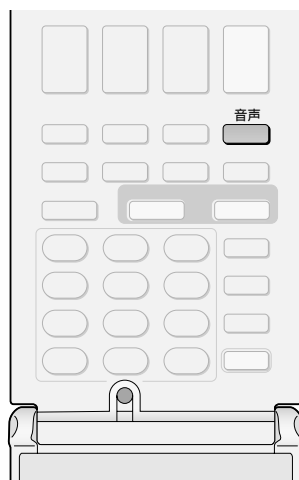
| | テレビ画面表示 | 選ばれた音声 |
|---|---|---|
| **ステレオの番組** | 音　声　L　R | ステレオ音声 |
| | 音　声　L | 左音声 |
| | 音　声　　R | 右音声 |
| | 音　声 | ノーマル音声(左＋右) |
| **二重音声の番組<br>(2カ国語など)** | 音　声　L　R | 主音声＋副音声 |
| | 音　声　L | 主音声 |
| | 音　声　　R | 副音声 |
| | 音　声 | ノーマル音声(主音声) |
| **モノラルの番組** | 音　声　L　R | 左音声＋右音声 |
| | 音　声　L | 左音声 |
| | 音　声　　R | 右音声 |
| | 音　声 | ノーマル音声(モノラル) |

- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- ［　　］の欄が2カ国語オート再生機能(➜**下記**)で自動的に選ばれる音声です。
- 選んだ音声だけを録音することはできません。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- 次のときは音声を選ぶことができません。
  - ・ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中
  - ・VHSからDVDへのワンタッチダビング(➜**92**)の実行中

**2カ国語オート再生機能について**

- ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。
- 次のようなときは、2カ国語オート再生機能は働きません。
  - ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生中
  - ・外部入力録画または“ DC ”チャンネル(➜**95**)で録画したカセットを再生中
  - ・[**音声**]を押して、音声を選んだあと(選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)
  - ・番組の途中から再生を始めたとき<br>この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。このときは[**音声**]で音声を選んでください。

## いろいろな項目の設定を変える（モード設定）

使う条件に合わせて、いろいろな項目を変えることができます。

- テレビにVHS側の画面を出す。(➔23,24)
- VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。

**1**

**押す**

VHSメニュー
▶ モード 設 定
C H 微 調
テープリフレッシュ
プログラムナビ設定

**2**

「モード設定」が選ばれている状態で、
**押す**

**3**

設定したい項目を選ぶ

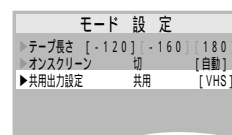
**[▲][▼]を押す**

設定を変える
**[◀][▶]を押す**

モード 設 定
テープ長さ [−120] [−160] [180]
オンスクリーン 切 [自動]
▶共用出力設定 共用 [VHS]

**4**

**押す**

### ■ふたをひらいたところ

### 各項目について

**テープ長さ**

**▶−120(工場出荷時)**
T120(120分)、TC20(VHS-C・20分)カセットや、それより短いものを使うとき。

**▶−160**
T140(140分)、T160(160分)、TC30(VHS-C・30分)カセットを使うとき。

**▶180**
T180(180分)カセットや、それより長いものを使うとき。

※ D-VHSカセットのときは、どの位置に設定してもテープ残量が正しく表示されません。

**オンスクリーン**

**▶切**
テレビ画面に表示を出さないようにするとき。

**▶自動(工場出荷時)**
操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

**共用出力設定**

**▶共用(工場出荷時)**
本機後面のVHS/DVD共用出力端子からの出力をDVDとVHS共用で使用するとき。
- DVDとVHSへの出力切換には「自動」と「手動」の2種類があり、それらはDVD側の「初期設定」→「設置」→「共用出力設定」で設定できます。(➔69)

**▶VHS**
本機後面のVHS/DVD共用出力端子からの出力をVHSの出力端子としてのみ使用するとき。

# ダビングする

## VHSからダビングする

### ワンタッチダビング(VHS→DVDへ) RAM DVD-R

**カセットに録画された番組をディスク※にワンタッチ操作でダビングすることができます。**

ワンタッチダビングでは、ダビング開始時のテープの再生位置からディスクに自動的にダビングします。

※カセットからダビングする録画用ディスクとして使用できるのは、DVD-RAMとファイナライズ前のDVD-Rのみです。

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。**(➔23,24)**

**DVD側:**

- 録画可能なディスクを入れる。**(➔38)**
- ディスクに十分な残量があることを確認しておく。
- 録画モードを選んでおく。**(➔38)**

**VHS側:**

- ダビングしたい番組が録画されたカセットを入れる。

**1**

**DVD･VHSともに停止状態で、**

## 約5秒以上押し、ダビングが始まるのを確認する

テレビ画面

例)DVD-RAM

- 本体の[ダビング中]ランプが点灯します。
- テープの終端になるか、またはディスクの残量がなくなったとき、自動的にダビングを終了します。

**■ダビングをやめる**

**[■停止]**を押す。

- ダビングが終了すると、ダビング終了のメッセージがテレビ画面に表示され、数秒後に消えます。

**■ふたをひらいたところ**

- DVD･VHSともに、予約録画の待機中はダビング操作を実行することはできません。予約録画の待機状態を解除してください。**(➔47,84)**
- ダビングが始まると、以下の操作が自動的に行われます。
  - ・VHS側の「オンスクリーン」→「切」**(➔91)**
  - ・DVD側の録画チャンネル表示→" TP "**(➔右ページ)**
    (TP:ダビング入力チャンネル)
  - ・テレビへの出力→DVDより出力
  - ・VHSの再生時の音声出力→ステレオ(L R)
  - ・VHS側の再生が二重放送の番組のとき、DVD側の音声は「初期設定」→「音声」→「二重放送音声記録」**(➔71)**の設定に従って録音されます。DVD-R
- 「共用出力設定」を「手動」**(➔69)**にしている場合、ダビング開始時にVHSからの出力を選んでいたときは、ダビングが始まってもDVD側に出力が切り換わりません。また、手動で出力を切り換えることもできません。
- ダビングが開始･実行されない場合は、[ダビング中]ランプが約7秒間点滅します。準備が正しくされているか、再度確かめてください。
- ダビング実行中は、以下の動作のみ行うことができます。
  - ・電源の切/入
  - ・**[■停止]**によるダビングの中止
  - ・**[音声]**によるDVD音声の切り換え

**ダビングする番組の分割について**

VHSからDVDへのワンタッチダビング時は、テープの頭出し信号を検出するごとに、番組を分割して録画します。

DVDへのダビング後は、プログラムナビ番組リスト**(➔50)**を使って、番組を探すことができます。

- 約15分(5倍モード時は約25分)以内の録画番組の場合は、正しく分割されない場合があります。
- 頭出し信号の数によっては、録画される時間が実際よりも多少長くなる場合があります。

## 録画開始位置を指定してダビングする(VHS→DVDへ)

**カセットに録画された番組を録画開始位置を指定してディスクにダビングすることができます。**

カセットからダビングする録画用ディスクとして使用できるのは、DVD-RAMとファイナライズ前のDVD-Rのみです。
また、コピー禁止処理がされているビデオソフトはダビングすることはできません。

- 多くのビデオソフトは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されており、以下の方法でも録画・録音できないようになっています。

**準備**

- テレビにVHS側の画面を出す。(➜23,24)
- VHS側に再生するカセット、DVD側に録画可能なディスク(➜38)を入れる。
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。

**1**

**カセットを再生し、録画の開始点を探す**
**押す**

- 再生時の音声(録画したい音声)を選んでおいてください。DVD-R

**録画の開始点で、静止画にする**
**押す**

**2**

**[DVD]にする**

**3**

**“ TP ”チャンネルを選ぶ**
**数回押す**

テレビ画面

DVD-RAM
TP
音声 L R

- テレビにVHSの映像が表示されます。
- VHS側で“ DC ”チャンネル(➜95)が選ばれていると、“ TP ”チャンネルは選ぶことができません。

- DVDの入力チャンネルが“ TP ”のときのみ録画することができます。
テレビ画面には、“ TP ”と表示されます。
- “ TP ”チャンネルにしてカセットを再生すると、テレビ画面にはVHSの映像が映っています。

**4**

**録画モードを選ぶ**(➜38)
**数回押す**

**5**

**押す**

- DVDの録画とVHSの再生が同時に始まります。

- コピー禁止処理がされているカセットを入れていると、テレビ画面にメッセージが表示され、その場で録画が停止します。

### ■録画を一時停止する

1. [**❚❚一時停止**]を押す。
   - 録画が一時停止します。
2. **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。
3. [**❚❚一時停止**]を押す。
   - VHSの再生が一時停止します。

### ■録画をやめる

1. [**■停止**]を押す。
   - 録画が停止します。
2. **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**VHS**]にする。
3. [**■停止**]を押す。
   - VHSの再生が停止します。

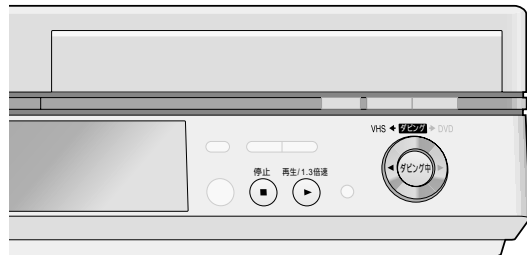
# ダビングする(つづき)

## DVDからダビングする

### ワンタッチダビング(DVD→VHSへ) RAM DVD-R

**ディスク※に録画された番組をビデオカセットにワンタッチ操作でダビングすることができます。**

ワンタッチダビングでは、1枚のディスク全部をカセットに自動的にダビングします。

※カセットにダビングする再生用ディスクとして使用できるのは、DVD-RAMとファイナライズ前のDVD-Rのみです。
DVDビデオのほとんどは、コピー禁止処理がされているためダビングできません。

**準備**
- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)

**DVD側:**
- ダビングしたい番組が録画されたディスクを入れる。

**VHS側:**
- 録画可能なカセットを入れる。
- テープに十分な残量があることを確認しておく。
- 録画モードを選んでおく。(➜78)

**1**

**DVD·VHSともに停止状態で、**

**約5秒以上押し、ダビングが始まるのを確認する**

- 本体の[ダビング中]ランプが点灯します。
- ディスクの再生が終わるか、またはテープの終端になったとき、自動的にダビングを終了します。

**■ダビングをやめる**

**[■停止]**を押す。
- ダビングが終了すると、ダビング終了のメッセージがテレビ画面に表示され、数秒後に消えます。

## ■ふたをひらいたところ

- DVD·VHSともに、予約録画の待機中はダビング操作を実行することはできません。予約録画の待機状態を解除してください。(➜47,84)
- ダビングが始まると、以下の操作が自動的に行われます。
  - ・DVD側の「オンスクリーン表示〔オート〕」→「切」(➜71)
  - ・VHS側の録画チャンネル表示→“ DC ”(➜右ページ)
    (DC:ダビング入力チャンネル)
  - ・テレビへの出力→VHSより出力
  - ・DVDの再生時の音声出力→ステレオ(L R)
- 「共用出力設定」を「手動」(➜69)にしている場合、ダビング開始時にDVDからの出力を選んでいたときは、ダビングが始まってもVHS側に出力が切り換わりません。また、手動で出力を切り換えることもできません。
- ダビングが開始·実行されない場合は、[ダビング中]ランプが約7秒間点滅します。準備が正しくされているか、再度確かめてください。
- ダビング実行中は、以下の動作のみ行うことができます。
  - ・電源の切/入
  - ・**[■停止]**によるダビングの中止
  - ・**[音声]**によるVHS音声の切り換え
- 本体表示窓で“ 再生 ”が点滅時にダビングを開始すると、その位置からダビングが実行されます。

**頭出し信号の書き込みについて**

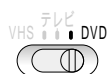
DVDからVHSへのワンタッチダビング時には、１つの番組ごとに頭出し信号が自動的に書き込まれます。
カセットへのダビング後は、**頭出し[I◀◀][▶▶I]**を使って番組を探すことができます。

## 録画開始位置を指定してダビングする(DVD→VHSへ)

**ディスクに録画された番組を録画開始位置を指定してビデオカセットにダビングすることができます。**

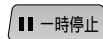
カセットにダビングする再生用ディスクとして使用できるのは、コピー禁止処理のされていないディスク※だけです。

※多くのディスクは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されており、以下の方法でも録画・録音できないようになっています。

**準備**

- テレビにDVD側の画面を出す。(➜23,24)
- DVD側に再生するディスク、VHS側に録画可能なカセットを入れる。
- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。

**1**

**ディスクを再生し、録画の開始点を探す**

**押す**

**録画の開始点で、静止画にする**

**押す**

**2**

**[VHS]にする**

**3**

**“ DC ”チャンネルを選ぶ**

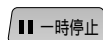
**数回押す**

- テレビにDVDの映像が表示されます。
- DVD側で“ TP ”チャンネル(➜93)が選ばれていると、“ DC ”チャンネルは選ぶことができません。

- VHSの入力チャンネルが“ DC ”のときのみ録画することができます。テレビ画面には、“ DC ”と表示されます。
- “ DC ”チャンネルにしてディスクを再生すると、テレビ画面にはDVDの映像が映っています。

**4**

**録画の開始点を探す**

**押す**

**録画の開始点で、静止画にする**

**押す**

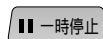
**録画の一時停止にする**

**押す**

**5**

**録画モードを選ぶ****(➜78)**

**数回押す**

**6**

**押す**

- VHSの録画とDVDの再生が同時に始まります。

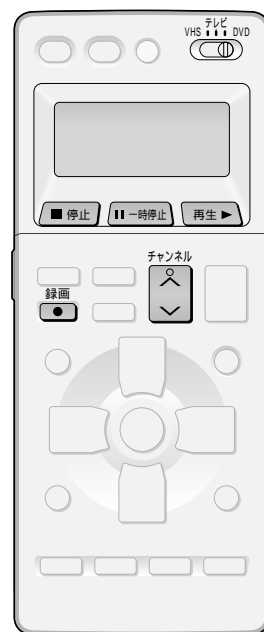
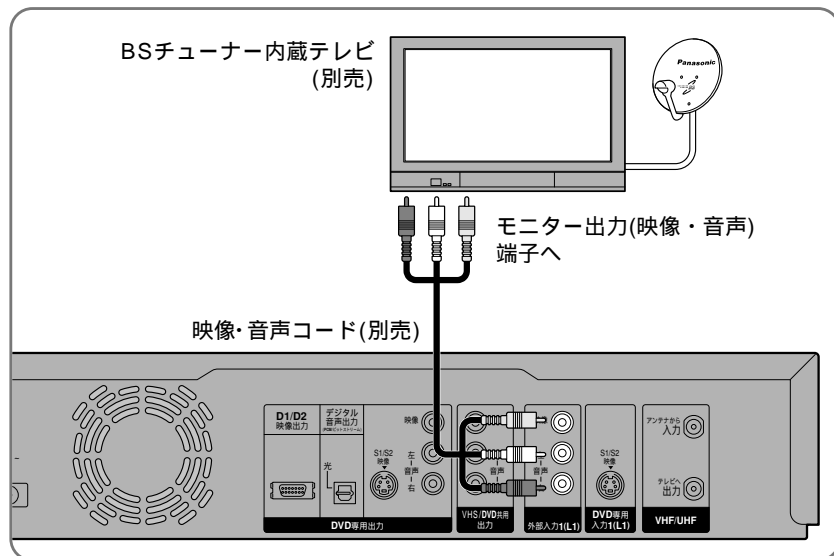
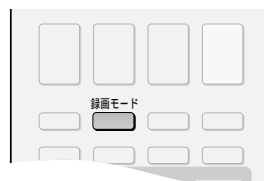
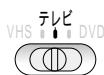
**録画を一時停止する**

1. [**❚❚一時停止**]を押す。
   - 録画が一時停止します。
2. **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
3. [**❚❚一時停止**]を押す。
   - DVDの再生が一時停止します。

**録画をやめる**

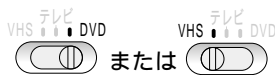
1. [**■停止**]を押す。
   - 録画が停止します。
2. **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を[**DVD**]にする。
3. [**■停止**]を押す。
   - DVDの再生が停止します。

# 外部入力を録画する

## BSチューナー内蔵テレビからBS番組を録画する

**準備**

- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を**[テレビ]にする。**
- 録画可能なディスク(**➜38**)、またはカセットを入れる。
- テレビの電源を入れる。

### ■ふたをひらいたところ

**1** テレビ側で、
**BSチャンネルを選ぶ**

**2**

**録画する側を選ぶ**
**[DVD]または[VHS]にする**

**3**

**テレビのモニター出力を接続した外部入力チャンネルを選ぶ**
**押す**
**L1**：外部入力1端子(後面)に接続したとき
**L2**：外部入力2端子(前面)に接続したとき

**4**

**録画モードを選ぶ**
**数回押す**

**5**

**押す**

**■録画をやめる**
**[■停止]**を押す。

- テレビにBSチューナーがないときや、モニター出力端子がないときはできません。
- BS録画中は、テレビの電源を切ったり、テレビのチャンネルを切り換えたりしないでください。
- テレビに「BS固定」モードがあるときは、設定されることをおすすめします。

**録画状態を確認しようとすると、ノイズ画面になるとき**
- 発振によるノイズが出ることがあります。
(テレビの説明書もお読みください)

**BS番組をGコード予約して録画するとき**
- 本機にはBS放送を受信するためのチューナーはありませんが、付属のリモコンではBS番組をGコード予約することができます。
- BS番組をGコード予約すると、
DVDでの予約の場合：
「CH」の項目が“ G−− ”になります。
→外部入力チャンネル“ L1 ”を選んでください。
VHSでの予約の場合：
自動的に外部入力チャンネル“ L1 ”が選ばれます。

このため、テレビのモニター出力(映像・音声)からの映像・音声コードは、必ず後面の外部入力1(L1)端子に接続してください。
(フリーセット予約をするときは、前面の外部入力2(L2)端子に接続してもかまいません)

**予約録画が始まる前、予約録画中は**
- テレビのチューナーを使って録画しますので、必ず予約録画が始まるまでにテレビの電源を入れ、録画したいBSチャンネルに合わせておいてください。(予約録画が終わるまで、テレビの電源を入れたままにしておいてください)
- 予約録画中は、テレビの電源を切ったり、テレビのチャンネルを切り換えたりしないでください。

- 二重放送の音声を録音する場合、本機で再生した場合に音声を正しく切り換えられるように、接続する機器側で主音声と副音声を同時に
- 二重放送の音声を録音する場合、“ 主音声 ”または“ 副音声 ”の一方を接続する機器で出力させてください。両方の音声を出力させても再生時
- DVD側で録画する場合、“ ぴったり録画 ”(**➜40**)を使うと、ビデオなどの映像を最後まで録画する設定ができます。

# その他の機器(ビデオなど)から録画する

**BSデジタル番組などを録画するとき**

- 著作権保護のため、BSデジタル放送の映画などには1回コピーが許可された映像が含まれることがあります。
  これらの映像を録画するには、ディスクが"CPRM"(➜107)に対応していることが必要です。
  ディスクのジャケットなどで"CPRM"対応かどうか確認してください。
  録画する方法は制限のない映像の場合と同じですが、録画した番組は複製できません。
- BSデジタル/CSデジタル放送をご覧になるには、それぞれ対応したチューナー(別売)が必要です。また、有料の場合はそれぞれの放送会社との受信契約が必要な場合があります。(詳しくは、それぞれの放送会社にご相談ください)
- チューナー側の説明書もお読みください。
- 110度CSデジタル放送をお楽しみいただく場合は、販売店にご相談ください。

**WOWOWなど、スクランブル放送を録画するとき**

- 必ずBSデコーダーの電源を入れ、音声もBSデコーダーで選んでください。
  (BSデコーダーの説明書もお読みください)

**コピーガードのかかっている番組を見るとき**

- 本機を経由して見ようとすると、映像がきれいに映らないことがあります。このときは、チューナーから直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビ側でチューナーを接続した入力に切り換えてご覧ください。

**映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき**

- 市販されているビデオやDVDソフトのほとんどやBSデジタル/CSデジタル放送などには、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。
  コピー禁止処理されている信号を本機に入力しても、正しく録画できません。

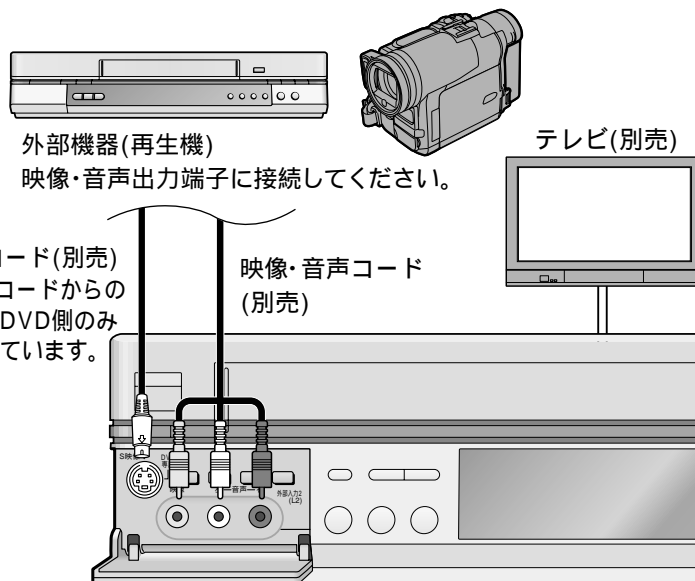
**本機を再生機として使うとき**

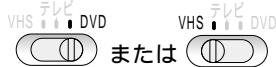
- テレビ画面にオンスクリーン表示を出さない設定(➜71,91)にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

**テレビの近くで操作するとき**

- 再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

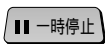
- 外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ⟷モノラルの映像・音声コードを(別売)をお使いください。

出力してください。 RAM
に音声を選ぶことはできません。 DVD-R

例では、前面の外部入力2(L2)端子に接続していますが、後面の外部入力1(L1)端子に接続することもできます。

**準備**

- **VHS/テレビ/DVDスイッチ**を録画する側(**[DVD]**または**[VHS]**)にする。
- 録画可能なディスク(➜38)、またはカセットを入れる。

**1** 


**外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ**
**押す**
**L1**：外部入力1端子(後面)に接続したとき
**L2**：外部入力2端子(前面)に接続したとき

**2** 


**録画の開始点を探す**
**押す**

**録画の開始点で、静止画にする**
**押す**

**録画の一時停止にする**
**押す**

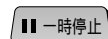
- DVD側で録画する場合は、手順2の操作は不要です。

**3** 


**録画モードを選ぶ**
**数回押す**

**4**
**再生機で、**
**再生を始める**

**5** **録画を始めたい場面で、**

**DVD側で録画時：**
**押す**

❚❚ 一時停止
**VHS側で録画時：**
**押す**

**■録画をやめる**
**[■停止]**を押す。
- 再生機も停止させてください。

# 故障かな？

## DVD/VHS共通

### 電源

**■電源プラグをコンセントに差し込んでいるのに、操作できない**
- 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓に“ ◴ DVD ”または“ ◴ VHS ”が表示されている)
  →**[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し、“ ◴ DVD ”または“ ◴ VHS ”表示を消す。**(➜47,84)**

**■自動的に電源が切れた**
- 「初期設定」→「設置」→「自動電源〔切〕」が「2H」または「6H」になっている。(不要な電力の消費をおさえます)
  →**[DVD/VHS電源]**を押し、電源を入れる。
  →自動電源 切機能を働かせないようにするには、「初期設定」→「設置」→「自動電源〔切〕」を「切」にする。**(➜69)**
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  →**[DVD/VHS電源]**を押し、電源を入れる。

### 接続･設置

**■本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった**
- 電波の受信状態によっては、受信した映像を調整しきれない場合があります。
- テレビと本機に電波を分配したためです。
  →ブースター(市販品)などを使うと改善されることがあります。(効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください)

**■テレビに本機の画面が出ない**
- テレビの入力を切り換えていない。
  →「ビデオ1」など、本機を接続した入力に切り換える。**(➜23)**
- プログレッシブ映像に対応していないテレビに接続し、プログレッシブ映像を出力する設定をした。
  →本体DVD側の**[停止■]**と**[録画モード]**を同時に5秒以上押す。
- テレビのハイビジョン方式(MUSE)の端子に接続すると、画面が乱れたり映らないことがあります。

### リモコン

**■リモコンが操作できない**
- 電池が消耗している。
  →新しい電池と交換する。(リモコン表示部は点灯していても、操作できないときがあります)**(➜17)**
- 本体のリモコン受信部に向けて操作していない。**(➜17)**
- リモコンと本体の間に障害物などがある。**(➜17)**
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てている。
- 本体をラックなどに入れて使用するときは、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。

**■テレビが操作できない**
- **[VHS/テレビ/DVD]スイッチ**が**[テレビ]**になっていない。
- メーカー番号が合っていない。
  →正しい番号に合わせる。(メーカーや機種により、操作できないことがあります)**(➜22)**

### その他

**■本体表示窓の時刻表示が“ 0：00 ”で点滅している**
- 時刻が合っていない。
  →時刻を合わせ直す。**(➜73)**

**■本体表示窓の表示が暗い**
- 「初期設定」→「画面設定」→「FLディマー」で明るさを変える。**(➜71)**

## DVD

### ディスク

**■ディスクが取り出せない**
- 予約録画の待機中、または実行中になっている。(本体表示窓に“ ◴ DVD ”または“ ◴ ”が表示されている)
  →どうしても取り出したいときは、**[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し、“ ◴ DVD ”または“ ◴ ”を消す。**(➜47)**
- 録画中になっている。
  →どうしても取り出したいときは録画をやめる。

**■ディスクが入らない**
- 電源プラグがコンセントから外れている。**(➜18)**
- 正しく入れていない。**(➜32)**

### 再生

**■再生が始まらない、またはすぐに停止する**
- ディスクを正しく入れていない。
  →正しく入れる。**(➜32)**
- 対応していないディスクが入っている。**(➜11)**
- ディスクが汚れている。
  →きれいにふく。**(➜11)**
- 大きな傷やそりがあるディスクが入っている。
- 未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。

**■タイトル/チャプターを選んでも再生が始まらない**
- ディスクや再生状態(停止中など)によっては選択や操作のできないものがあります。
- DVDで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。
  →「初期設定」→「ディスク」→「視聴制限」を変更する。**(➜70)**

**■音声言語や字幕言語が切り換えられない**
- ディスクに複数の言語が収録されていない。
- 画面設定→「ディスク」→「音声情報」、「字幕情報」ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。

**■字幕が出ない**
- ディスクに字幕が収録されていない。
- 画面設定→「ディスク」→「字幕情報」が「入」になっていない。**(➜66)**

**■アングルを切り換えられない**
- マルチアングルが収録された場所以外では切り換わりません。

**■視聴制限の設定をしたときの暗証番号を忘れた**
- 初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。
  →**[⏏開/閉]**を押してトレイが開いている状態で、本体DVD側の**[録画モード]**と**チャンネル[∨]**を同時に5秒以上押す。

**■早見再生ができない**
- 「初期設定」→「音声」→「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「入」になっていない。**(➜71)**
- 録画中に再生する場合は、録画モードが“ XP ”または“ FR ”のときは働きません。
- シーンの切り換わりで、音声や映像が切れたりすることがあります。
- ドルビーデジタルの音声以外は働きません。

**修理を依頼される前に、症状を確かめてください。**
**これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(➜115)にお問い合わせください。**

## 録画・予約録画

**■録画できない**
- ディスクが入っていない。または対応していないディスクが入っている。
- ディスクやカートリッジにプロテクトが設定されている。
  →プロテクトを解除する。**(➜10,62)**
- 録画に制限のある番組を録画しようとした。
- ディスク残量がない。
  →不要な番組を消去するか、新しいディスクを使う。
- フォーマットされていない。
  →フォーマットする。**(➜63)** RAM
- ファイナライズ後のDVD-Rには録画できません。
- ディスクの挿入や電源の切/入を伴う録画(精度の高い録画のための「調整」を行います)を繰り返すと、録画できなくなることがあります。DVD-R

**■Gコード予約ができない**
- ガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  →ガイドチャンネルを正しく設定する。**(➜27)**
- 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
  →不要なチャンネルを削除する。**(➜29)**

**■予約録画ができない**
- 予約内容が間違っている。
  →予約内容を確かめ、間違っているときは修正する。**(➜46)**
- 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓に“ ◴ DVD ”が表示されていない)
  →**[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し、“ ◴ DVD ”を表示させる。**(➜47)**
- 予約録画の時間帯が重なっている。
  →重ならないように予約する。
- 時刻が合っていない。**(➜73)**

**■[■停止]を押しても、予約録画が終わらない**
- 予約録画実行中は**[■停止]**を押しても停止しません。
  **[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し、本体表示窓の“ ◴ ”を消す。**(➜47)**

**■予約録画が終わっても、予約内容が消えない**
- 毎日・毎週予約のときは消えません。

**■録画した番組の一部、またはすべてが消えた**
- 停電になったり電源コードを抜いたりした場合、番組が消失したり、ディスクが使えなくなる場合があります。
  →消失した番組内容やディスクは保証できません。フォーマット(DVD-RAM)するか、新しいディスクを使ってください。

## 音声

**■音が出ない、聞きたい音声が聞こえない　音がおかしい、小さい**
- 正しく接続していない。
  →アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確かめる。
- 正しい音声を選んでいない。
  →**[音声]**で正しい音声を選ぶ。**(➜65)**
- ディスクによってはサラウンドの効果が出にくいものや、出ないもの(カラオケディスクなど)があります。

**■音声が切り換えられない**
- DVD-Rがディスクトレイにあると音声を切り換えられません。録画時に、「二重放送音声記録」で録画する音声を選ぶことができます。

**■2カ国語放送を録画した番組の再生時に、他チャンネルの音声が漏れて聞こえる**
- 画面設定→「音声」→「サラウンド」(アドバンスド・サラウンド)が「標準」や「強」になっている。
  →「切」にする。**(➜67)**

## プログレッシブ映像

**■画面の横縦比が4：3に指定された映像が、左右方向に引き伸ばされる**
- プログレッシブ映像の横縦比を調節できるテレビの場合、テレビ側の機能を使って画角を調節してください。
- プログレッシブ映像の横縦比を調節できないテレビの場合、画面設定→「映像」→「プログレッシブ」を「切」にしてください。**(➜67)**

**■映像の一部が二重にぶれて見える**
- 本機の故障ではなく、ディスク側の映像の状態によるものです。
  →画面設定→「映像」→「プログレッシブ」を「切」にする。**(➜67)**

**■初期設定の「映像メニュー」で画質を調整しても映像が変わらない**
- 映像によっては効果が得られない場合があります。

## 表示

**■画面メッセージが出ない**
- 「初期設定」→「画面設定」→「オンスクリーン表示〔オート〕」を「切」にしている。
  →「入」にする。**(➜71)**

**■録画時間が実際よりも少なく表示される**
- 少なく表示されることがありますが、実際の録画には影響ありません。

**■MP3の再生時間が実際と異なる**
- MP3ディスクを早送り/早戻しすると、実際の時間どおり表示されないことがあります。

**■テレビにDVD側の画面が出ない**
- 初めて使うDVD-RAMやDVD-Rには何も記録されていません。

**■画面サイズがおかしい**
- テレビ側の画面モードを確認する。
- 「初期設定」→「接続」→「接続するTV」、「TVアスペクト(4:3)設定」の「DVD-Video」や「DVD-RAM」(**➜71**)、「初期設定」→「設置」→「ワイドモード」(**➜69**)の設定を確認する。

**■ブルーバック(青い画面)にならない**
- 「初期設定」→「画面設定」→「ブルーバック」を「入」にしていない。
  →「入」にする。**(➜71)**

# 故障かな？(つづき)

## DVD (つづき)

### 整理・編集

**■録画した番組をプログラムナビですべて消去しても、ディスクの残量が増えない RAM**

- パソコンのデータなどが記録されていて、プログラム消去を行ってもディスクの残量が増えない場合は、必要であればフォーマットしてください。

**■番組を消去しても残量が増えない DVD-R**

- 消去しても残量は増えません。

**■フォーマットできない RAM**

- ディスクが汚れている場合は、専用のディスククリーナー(別売)(➜110)できれいにふいてからフォーマットしてください。
- フォーマットできないディスクは、本機では使えない場合があります。

**■イン点やアウト点が設定できない**

- イン点とアウト点の間が3秒以内の場合は設定されない場合があります。
- 静止画部分は設定できません。
- プレイリストやシーンの数は、記録状態によっては最大数(プレイリスト：99、シーン：999)より少なくなる場合があります。
- シーンの追加は999シーンまでです。

**■ビデオソフトをディスクにダビングできない**

- コピー禁止処理されているビデオをダビングした。
  →市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理された映像は録画できません。

### その他

**■操作できない**

- ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。
- 自動CM早送り再生は、最大49個働きます。それをこえた場合は働きません。
- [VHS/テレビ/DVD]スイッチが[DVD]になっていない。
- 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓に" ◴ DVD "が表示されている)
  →[タイマー 切/入 ◴ ]を押し、" ◴ DVD "表示を消す。(➜47)
- 本体とリモコンモードが合っていない。
  →リモコンモードを合わせ直す。(➜72)
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  **DVD部の操作ができない場合：**
  →1. 本体の[電源⏻/I]を押し、電源を切る。
  - 電源が切れない場合は、約10秒間押し続けると強制的に切れます。(または、電源プラグをコンセントから抜き、約1分後再びコンセントに差し込む)
  
  2. 本体の[電源⏻/I]を押し、電源を入れる。
  上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## VHS

### カセット

**■カセットが入らない**

- 電源プラグがコンセントから外れている。(➜18)
- 正しく入れていない。(➜74)

**■カセットが取り出せない**

- 予約録画の待機中、または実行中になっている。
  (本体表示窓に" ◴ VHS "または" ◴ "が表示されている)
  →どうしても取り出したいときは、[タイマー 切/入 ◴ ]を押し、" ◴ VHS "または" ◴ "を消す。(➜84)
- 録画中になっている。
  →どうしても取り出したいときは録画をやめる。
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  →1. 本体の[電源⏻/I]を押し、電源を切る。
  2. 電源プラグをコンセントから抜き、約5分後再び差し込む。
  3. 本体の[電源⏻/I]を押し、電源を入れる。
  4. [⏏取出し]を押す。
  上記の操作を2～3回繰り返してみてください。
  それでも取り出せないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

### 再生

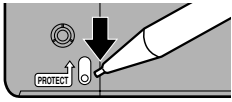
**■再生できない**

- D-VHSカセットでも、VHS方式で録画されたものは再生できますが、デジタル(D-VHS)方式で録画されていると再生できません。(➜74)
- 他のテレビ方式(PAL(パル)、SECAM(セカム)など)で録画されたカセットは再生できません。

**■静止画、スロー再生すると画面が乱れる**

- 5倍モードで録画したカセットを静止画、スロー再生すると乱れますが、故障ではありません。(➜75)

**■早送り(巻き戻し)、静止画、スロー再生が自動的に解除された**

- 早送り(巻き戻し)、スロー再生は、約10分で解除されます。
  静止画再生は、約5分で解除されます。(テープとビデオヘッドの保護のためです)

**■再生画面がチラチラする**

- ビデオヘッドが汚れている。
  →乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)(➜110)でクリーニングする。
- ビデオヘッドが磨耗している。
  →ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- テープが古い、またはいたんでいる。(➜9)

**■再生画面がブルーバックになる**

- テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。
- 汚れたり、いたんだりしたテープを使うと、故障してブルーバック画面になることがあります。
  →このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

**■再生画面が上下にゆれる**

- テレビの垂直同期を調整してみる。(調整方法については、テレビの説明書をお読みください。またはお買い上げの販売店にご相談ください)

## 録画･予約録画

### ■録画できない
- カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。
  →「つめ」の折れていないカセットを使う。**(➜74)**
- カセットの誤消去防止用つまみが「OFF」になっている。
  →「ON」側にスライドさせる。**(➜74)**

### ■S VHSカセットを使っても、S-VHS方式で録画できない D VHSカセットを使っても、デジタル(D-VHS)方式で録画できない
- 本機では録画できません。**(➜78)**

### ■Gコード予約ができない
- ガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  →ガイドチャンネルを正しく設定する。**(➜27)**
- 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
  →ガイドチャンネルを正しく設定する。また、不要なチャンネルは削除する。**(➜27,29)**
- 時刻が合っていない。**(➜73)**

### ■予約録画が正しくできない
- 予約内容(予約チャンネルや開始・終了時刻など)が間違っている。
  →予約内容を確認し、間違っているときは修正する。**(➜83)**
- 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓に“ ◴ VHS ”が表示されていない)
  →**[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し､“ ◴ VHS ”を表示させる。**(➜84)**
- 予約録画の時間帯が重なっている。
  →重ならないように予約する。
- 時刻が合っていない。**(➜73)**

### ■予約録画中に電源が切れた
- テープの終端になると､途中でも録画を終了し、電源を切ります。
  →予約した番組よりも余裕のあるカセットを入れる。

### ■[■停止]を押しても、予約録画が終わらない
- 予約録画実行中は**[■停止]**を押しても停止しません。
  **[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し、本体表示窓の“ ◴ ”を消す。
  (録画が終わり、電源を入れたときの状態になります)
  **(➜84)**

### ■予約録画が終わっても、予約内容が消えない
- 毎日・毎週予約のときは消えません。

## 音声

### ■聞きたい音声が聞こえない
- 正しい音声を選んでいない。
  →**[音声]**を数回押し、聞きたい音声を選ぶ。**(➜90)**

### ■音声がステレオではない
- ステレオ音声を選んでいない。
  →**[音声]**を数回押し、テレビ画面に“ L R ”を表示させる。**(➜90)**

### ■ステレオ音声がブツブツと聞こえる
- トラッキングがずれている。
  →トラッキング調整をする。**(➜77)**
- 再生中のテープに傷などが付いている。

## 表示

### ■画面メッセージなどが出ない
- VHSメニュー「モード設定」→「オンスクリーン」を「切」にしている。
  →「自動」にする。**(➜91)**

### ■VHSのテープカウンター表示の値が動かない
- テープの未録画部分では、値は動かずに秒表示の部分が下記のようになります。

汚れたり､いたんだりしたテープを使って本機が故障したときも､上図のような表示になることがあります。
このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 編集

### ■黒い帯状のノイズが録画された
- 再生側機器がテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。
  →再生側の機器をテレビから離す。

### ■外部機器から録画・録音できない
- 正しく接続していない。
- 再生機を接続した外部入力チャンネル“ L1 ”または“ L2 ”を選んでいない。**(➜96〜97)**

### ■ビデオソフトをダビングしたが、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりする
- コピー禁止処理されているビデオをダビングした。
  →市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。
  コピー禁止処理された映像は正しく録画できません。

### ■ディスクから録画・録音できない
- ディスクからビデオカセットへ録画するときに､“ DC ”チャンネルを選んでいない。**(➜95)**
- 市販されているDVD(レンタルDVDも含む)の多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されています。
  このようなディスクは録画・録音できません。

### ■編集後の音声レベルがDVD側とVHS側で合っていない
- ディスクによっては音声レベルが合わない場合があります。
  会話など、ある特定部分の音声レベルが小さく、または大きく設定されている場合は、ビデオカセットに録画したときには音が大きく、または小さく記録されるといった現象が起こることがあります。

## その他

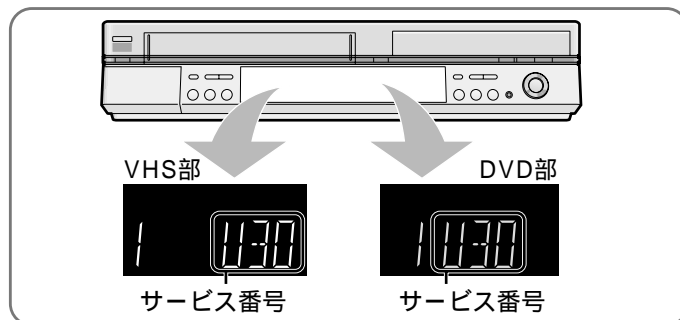
### ■操作できない
- **[VHS/テレビ/DVD]スイッチ**が**[VHS]**になっていない。
- 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓に“ ◴ VHS ”が表示されている)
  →**[タイマー 切/入 ◴ ]**を押し､“ ◴ VHS ”表示を消す。**(➜84)**
- 本体とリモコンモードが合っていない。
  →リモコンモードを合わせ直す。**(➜72)**

# メッセージ表示一覧

## テレビ画面に表示されるメッセージ

| テレビ画面 | 調べるところ・原因・対策 | ページ |
|---|---|---|
| カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています。 | ● カートリッジのプロテクトを解除してください。 PROTECT | 10 |
| 記録できないディスクが入っています。<br>このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください。<br>フォーマットできません。 | ● 本機で記録できない方式のディスク、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCD、MP3やファイナライズ後のDVD-Rが入っている。 | 10,11 |
| このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています。 | ● 視聴制限が設定されている。<br>→視聴制限を変更してください。 | 70 |
| 再生できない地域番号のディスクです。 | ● 本機ではリージョン番号「2」、「ALL」、「2」を含むDVDビデオを再生できます。それ以外は再生できません。 | ― |
| ディスクがいっぱいで記録できません。<br>番組数がいっぱいで記録できません。 | ● 不要な番組を消去してください。(DVD-RAMのみ)<br>● 新しいディスクを使ってください。 | 37,51<br>― |
| ディスクが入っていません。 | ● ディスクが裏返しになっている。 | 32 |
| ディスクへの書き込みができません。 | ● ディスクに傷が付いている。<br>● ディスクが汚れている。 | ―<br>11 |
| ディスクを交換してください。 | ● **[⏏開/閉]**を押して、ディスクを取り出してください。<br>(電源は自動的に切れます) | ― |
| 非対応ディスクが入っています。 | ● 本機で使用できないディスクが入っている。 | 11 |
| プロテクトされたディスクが入っています。 | ● 番組にプロテクトがかかっている。<br>● ディスクプロテクトがかかっている。 | 52<br>62 |
| 予約チャンネルを合わせてください。 | ● ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができない。 | 27 |
| 録画を正常に終了できませんでした。 | ● 録画した番組に録画禁止の信号が含まれていた。 | ― |
| ⃠ | ● ディスクまたは本機で禁止されている操作を実行しようとした。<br>→その操作は実行できません。 | ― |
| 異常によりダビングを終了しました。 | ● ディスク、または光ピックレンズ※が汚れている。<br>※ ディスクの信号を読みとるための本機に内蔵されているレンズ。<br>● コピー禁止処理がされたカセットを再生した。 | ― |
| 異常が発生しました。決定ボタンを押してください。 | ● **[実行/決定]**を押してください。<br>復旧動作を行います。復旧動作中は操作できません。 | ― |

# 本体表示窓に表示されるメッセージ

**本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記の表示やサービス番号などを表示します。**

| 本体表示窓 | 調べるところ・原因・対策 | ページ |
|---|---|---|
| NO READ | ● DVD-RAM/PDレンズクリーナー(別売)(➜110)でクリーニングをした。<br>→レンズのクリーニングが終了しました。[▲開/閉]を押して、レンズクリーナーを取り出してください。 | 8 |
| UN SUPPORT | ● 本機では録画や再生できないディスクを入れている。 | 11 |
| RECOVER | ● 停電がおこったり、電源「入」のときに電源コードを抜いた。<br>→本機が復旧動作を行っています。表示が消えるまでお待ちください。 | − |
| HEAD ERR | ● 電源を入れ直しても症状がかわらない。<br>→お買い上げの販売店にご相談ください。 | − |
| U11 | ● ビデオヘッドが汚れている。<br>→ビデオヘッドをクリーニングしてください。 | 77 |
| U30 | ● リモコンモードが合っていない。<br>→リモコンモードを合わせてください。 | 72 |
| U59 | ● 本機の内部温度が上昇している。<br>→安全のため強制的に電源が切れ、動作させせることができません。<br>表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。<br>→できるだけ風通しのよいところに設置してください。<br>→後面の内部冷却用ファンをふさがないでください。 | − |
| U99 | ● 本機が正常に動作しない。<br>→本体の[電源⏻/I]を押し、電源を切/入してください。 | − |
| H□□またはF□□ | ● 異常と思われます。<br>(H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります)<br>→「故障かな?」の項目に従って点検してください。<br>それでもサービス番号が消えないときは、以下の操作をしてください。<br>1. 電源プラグをコンセントから抜き、数秒後再び差し込む。<br>2. [DVD/VHS電源]を押し、電源を入れる。<br>(直ることがあります)<br>上記の操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。<br>なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。 | − |

# Q&A

## DVD/VHS共通

### 電源

**■転居先で使えるか?**

- 日本国内であれば使えます。
  →転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。
  **(➜25〜29)**

**■海外でも使えるか?**

- 本機は日本国内専用です。
  海外では電源電圧などが異なるため使えません。

### 接続

**■モノラルテレビと接続したいが?**

- ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。**(➜110)**

**■ビデオ入力(映像･音声)端子がないテレビと接続したいが?**

- 本機とは接続できません。

**■映像・音声コードのプラグや接続端子が色分けされているのは?**

- プラグと端子の色を合わせて接続するようになっています。
  (**黄**=映像、**白**=左音声、**赤**=右音声、**黒**または**白**=モノラル音声)

**■ハイビジョンテレビに接続できるか?**

- できます。
  特にDVDの場合は、高画質で楽しむために、DVD対応のコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。
  ハイビジョン方式(MUSE)専用のコンポーネントビデオ入力端子には接続しないでください。

**■S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらよいか?**

- DVD側の映像のみをお楽しみいただく場合は、コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続することをおすすめします。**(➜20)**
  コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続したときよりも、さらに忠実に色を再現します。

**■ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か?**

- 本機だけでは5.1chのサラウンド音声は楽しめません。
  ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプへデジタル接続し、アンプに6本のスピーカーを接続すると、5.1chサラウンド音声が楽しめます。

**■ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか？**

- 本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。

### DVD/VHS出力切換

**■電源を入れた直後、DVDの映像に切り換わるときがあるが、なぜか?**

- 本体にディスクが入ったまま電源を入れると、ディスクによっては自動的に再生が始まることがあります。
  「初期設定」→「設置」→「共用出力設定」を「自動」にしているときは、ディスクの再生が始まると自動的にDVD側の映像に切り換わります。映像を自動的にDVD側に切り換えたくないときは、「手動」を選んでください。**(➜69)**
  「自動」にしていても、電源を入れたときにディスクが入っていないと、DVD側の映像に切り換わりません。

### その他

**■CSやBSの放送を見ることができるか?**

- 本機だけではCSやBSの放送を見ることはできません。
  CSやBSのチューナーなどを外部入力に接続し、チューナーを接続した外部入力チャンネルを選ぶと見ることができます。
- 有料放送を見るには、放送会社との(複数のBS放送を見るには放送局ごとに)受信契約が必要な場合があります。

**■一部のBSデジタル放送など、1回だけ録画が許された映像は録画できるか?**

- 1回だけ録画が許された映像の記録に対応したDVD-RAM
  (“ CPRM ”に対応しているディスク)に録画できます。
  ディスクのジャケットなどで確認してください。

# DVD

## ディスク

**■両面のDVD-RAMは使えるか?**
- 使用できますが、両面にまたがった使いかたはできません。
(自動で裏返すことはできません)

**■DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか?**
- DVD-R、CD-R/RWは使えます。
(ただし、ディスクの状態によっては使えないことがあります)
- DVD-RWは使用できません。
- フォーマットはできません。
- CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rは録画したり編集したりすることはできません。

**■海外で買ったDVDビデオやビデオCDは再生できるか?**
- 映像方式がNTSCであれば再生できます。
ただし、DVDは、リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。

**■リージョン番号がないディスクは再生できるか?**
- DVDのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。
規格を満たしていないDVDは再生できません。

## 録画･録音

**■本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか?**
- 本機で録画したDVD-Rをファイナライズ(**➜63**)すると、DVDプレーヤーなど、他の再生対応機器で再生できます。
ただし、すべての機器で再生を保証するものではありません。記録状態によって再生できない場合があります。

**■本機にデジタル信号のまま録音できるか?**
- できません。

**■本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか?**
- できます。ただし、DVDの音声を録音する場合、「初期設定」→「音声」→「デジタル出力」を以下のように設定してください。
　「PCMダウンサンプリング変換」:「入」
　「Dolby Digital」:「PCM」
　「DTS」:「切」
ただし、ディスクがデジタル録音を禁止していないことと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。
- DTS信号やMP3信号は録音できません。

**■DVD-RAMは何回録画できるか?**
- 使用状況により異なりますが、10万回程度まで録画できます。

**■録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか?**
- 再生中のDVD-RAMは[**音声**]で切り換えられます。
- DVD-Rがディスクトレイにあると音声を切り換えできません。
DVD-Rの音声は録画する前に「二重放送音声記録」で切り換えておいてください。

# VHS

## カセット

**■S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか?**
- できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。(**➜78**)
- S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。(**➜74**)

**■S-VHS-CまたはVHS-Cカセットを使って、録画・再生できるか?**
- カセットアダプター(別売)を使えばできます。
ただし、S-VHS-Cカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS方式で録画されたS-VHS-Cカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- 8ミリビデオカセット、デジタルビデオカセットは使えません。

**■海外で録画したカセットを再生できるか?**
- 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。

**■本機の5倍モードで録画したカセットを他のビデオで再生できるか？**
- できません。
→5倍モードで録画されたカセットは、本機でお楽しみください。

## 録画

**■録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)に切り換えて聞くことはできるか?**
- できます。
→[**音声**]で聞きたい音声を選んでください。(**➜90**)
　ただし、"DC"チャンネルで録画をしているときは、切り換えることはできません。

**■ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか?**
- できません。
→再生時に、[**音声**]で聞きたい音声を選んでください。

**■VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることはできるか?**
- BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。

**■予約録画の待機中に、他のカセットを見ることができるか?またはカセットを入れ替えることができるか?**
- 予約録画の待機状態を解除しないとできません。
→[**タイマー 切/入** ◷]を押し、本体表示窓の"◷ VHS"を消してから操作してください。(**➜84**)

**■テレビの電源は入れていなくてもいいのか？**
- 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
- テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。(**➜96**)

# 用語解説

### ガイドチャンネル

Gコード予約をするために必要なチャンネルです。
ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。
例)NHK総合：80、NHK教育：90
実際の受信チャンネルと違う数字になる地域もあります。

### 拡張チャンネル

将来のシステムに対応するもので、現在は使えません。
市外局番チャンネル設定を行うと、自動的に設定されますが、実際の操作には関係ありません。

### 受信チャンネル

放送局からの電波を実際に受信するためのチャンネルです。
新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

### チャンネルポジション

放送局を登録する位置です。
**チャンネル[∧][∨]**を押すごとに、チャンネルポジションに登録された順番で選局できます。

### 表示チャンネル

本体表示窓やテレビ画面に表示させるためのチャンネルです。
新聞・雑誌などに載っているチャンネルに合わせておくと選局しやすくなります。
実際の受信チャンネルと違う数字になる地域もあります。

## VHS

### SQPB(S-VHS簡易再生)

S-VHS Quasi Playback（エスブイエッチエス クワジ プレイバック）の略で、S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットを簡易的に再生する機能です。
ただし、S-VHS本来の高画質にはなりません。

## DVD

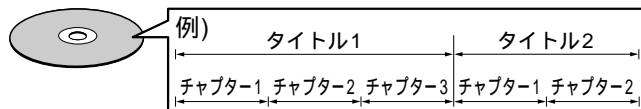
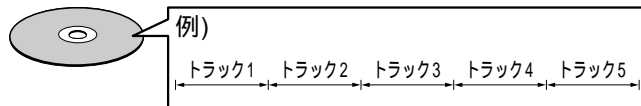
### インターレース出力/プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525I(I：インターレース＝飛び越し走査)といわれるのに対し、その525I信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525P(P：プログレッシブ＝順次走査)といいます。

### サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することをいいます。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

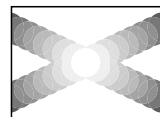
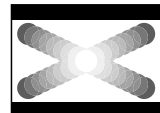
### タイトル、チャプター(DVD)、トラック(ビデオCD/CD)

DVDは、いくつかの大きな区切り(タイトル)と小さな区切り(チャプター)に分けられており、それぞれの区切りの番号をタイトル番号、チャプター番号と呼びます。

ビデオCDやCDは、いくつかの区切り(トラック)に分けられており、これらの区切りの番号をトラック番号と呼びます。

### デコーダー

DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

### パン＆スキャン/レターボックス

DVDソフトの多くは、ワイドテレビ画面(横縦比が16：9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が4：3)のテレビに映し出そうとすると、16：9の映像が4：3に収まらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

- **パン＆スキャン**
  映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

- **レターボックス**
  画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を映し出します。

### ビットレート

1秒間の映像・音声などのデータ量を表します。
単位は“bps(bit per second=ビット/秒)”が使われます。
数値が大きいほど画質・音質もよくなりますが、記録時間は短くなります。

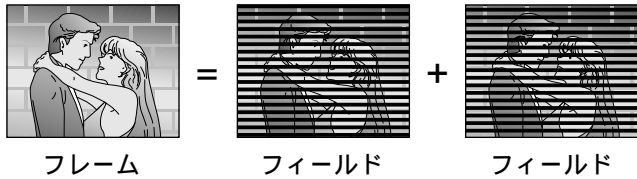
### フィルム素材/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影で使われるフィルムには、24コマ/秒で画像が記録されています)最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ/秒で記録されているもの。

## フレーム/フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　＝　フィールド　＋　フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質はよくなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

## プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCDの再生方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。
本書ではメニュー画面を使って再生することをビデオCDの「メニュー再生」と呼びます。

## リニアPCM(LPCM)

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。CDでは、44.1 kHz/16 bitで記録されているのに対し、DVDでは48 kHz/16 bit～96 kHz/24 bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。
デジタル音声出力端子からのリニアPCM音声は2chで出力されます。

## Bitstream (ビットストリーム)

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。
デコーダーによって5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコード(復号)されます。

## CPRM (シーピーアールエム)

“ Content Protection for Recordable Media ”の略で、一度だけ録画が許可された放送（例：一部のBSデジタル放送）を録画することができる著作権保護技術のことです。

## Dolby Digital (ドルビーデジタル)

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)はもちろん、独立したサラウンド音声にも対応しており、最大5.1chの音声データを効率よくディスクに収めることができます。

## DTS (ディーティーエス)

映画館で多く採用されている最大5.1chのサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、情報量も多いので、リアルな音響効果が得られます。
DTSは全チャンネル使用を前提に制作されています。

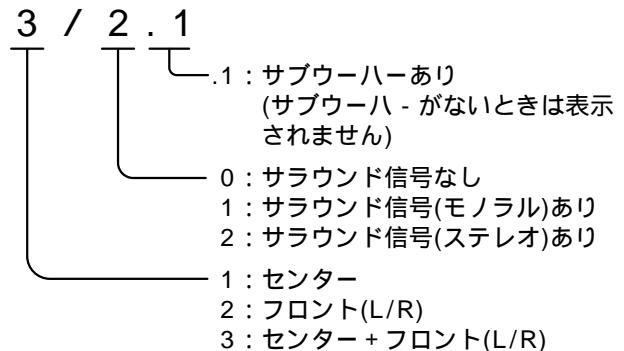
## D1/D2映像出力

S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力(525P)にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

## DVDの音声チャンネル(ch)

出力される音域や特性によって区別された音声の種類です。
例)5.1チャンネル
- フロントスピーカー　：L(1ch)/R(1ch)
- センタースピーカー　：1ch
- サラウンドスピーカー：L(1ch)/R(1ch)
- サブウーハー　：1ch×0.1*= 0.1ch

*出力される音声全体に対して低音が占める割合

画面設定では以下のように表示されます。

## ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる文字情報を保存する領域があります。ここにタイトルやアーティスト名など、曲についての情報を保存しておくことができます。この情報は、ID3タグ対応のプレーヤーで再生時に画面上に表示させることができますが、本機はID3タグに対応していないため、表示させることができません。

## I/P/B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。
- **I-picture**　：共用データの基準として単独で記録される画面
- **P-picture**　：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面
- **B-picture**　：I/P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

## MP3 (MPEG AUDIO Layer3)

MPEGに採用されているオーディオ圧縮方式のひとつです。元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できます。

# 市外局番チャンネル設定一覧表

**市外局番チャンネル設定(➜25,26)を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。**
市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

| 都道府県 | 都市名 | 市外局番 | PO(チャンネルポジション)／CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | PO ❶ | | | | PO ❷ | | | | PO ❸ | | | | PO ❹ | | | | PO ❺ | | | |
| | | | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH |
| 北海道 | 札幌 | 011 | 北海道放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | テレビ北海道 | 17 | 17 | **17** | 札幌テレビ | 5 | 5 | **5** |
| | 旭川 | 0166 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | テレビ北海道 | 33 | 33 | **17** | | | | |
| | 北見 | 0157 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | | | | | | | | |
| | 帯広 | 0155 | 北海道テレビ | 34 | 34 | **35** | | | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| | 釧路/室蘭 | 0154/0143 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | テレビ北海道 | 29 | 29 | **17** | | | | |
| | 函館 | 0138 | テレビ北海道 | 21 | 21 | **17** | 北海道文化 | 27 | 27 | **27** | 北海道テレビ | 35 | 35 | **35** | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 青森 | 青森 | 017 | 青森放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | | | | | NHK教育 | 5 | 5 | **90** |
| | 八戸 | 0178 | | | | | | | | | | | | | 青森朝日 | 31 | 31 | **34** | | | | |
| 秋田 | 秋田 | 018 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | | | | | 秋田朝日 | 31 | 31 | **31** |
| | 大館 | 0186 | 青森放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | 秋田朝日 | 59 | 59 | **31** |
| 岩手 | 盛岡 | 019 | 東北放送 | 1 | 1 | **1** | めんこい | 33 | 33 | **33** | テレビ岩手 | 35 | 35 | **35** | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | 岩手朝日 | 31 | 31 | **20** |
| 宮城 | 仙台 | 022 | 東北放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | | | | | NHK教育 | 5 | 5 | **90** |
| 山形 | 山形 | 023 | | | | | | | | | | | | | NHK教育 | 4 | 4 | **90** | 山形さくらんぼ | 30 | 30 | **30** |
| | 鶴岡 | 0235 | 山形放送 | 1 | 1 | **10** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | | | | | 山形さくらんぼ | 24 | 24 | **30** |
| 福島 | 福島 | 024 | 東北放送 | 1 | 1 | **1** | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | テレビュー福島 | 31 | 31 | **31** | | | | |
| | 会津若松 | 0242 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | テレビュー福島 | 47 | 47 | **31** | | | | |
| | いわき | 0246 | | | | | テレビュー福島 | 32 | 32 | **31** | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 茨城 | 水戸 | 029 | NHK総合 | 44 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 46 | 3 | **90** | 日本テレビ | 42 | 4 | **4** | 放送大学 | 16 | 16 | **16** |
| 栃木 | 宇都宮 | 028 | NHK総合 | 29 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 27 | 3 | **90** | 日本テレビ | 25 | 4 | **4** | とちぎテレビ | 31 | 31 | **23** |
| 群馬 | 前橋 | 027 | NHK総合 | 52 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 50 | 3 | **90** | 日本テレビ | 54 | 4 | **4** | 群馬テレビ | 48 | 48 | **48** |
| 埼玉 | さいたま | 048 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | 日本テレビ | 4 | 4 | **4** | 放送大学 | 16 | 16 | **16** |
| 千葉 | 千葉 | 043 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | 日本テレビ | 4 | 4 | **4** | 放送大学 | 16 | 16 | **16** |
| 東京 | 東京 | 03 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | 日本テレビ | 4 | 4 | **4** | 放送大学 | 16 | 16 | **16** |
| 神奈川 | 横浜 | 045 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | 東京メトロポリタン | 14 | 14 | **14** | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | 日本テレビ | 4 | 4 | **4** | 放送大学 | 16 | 16 | **16** |
| 山梨 | 甲府 | 055 | NHK総合 | 1 | 1 | **80** | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | 日本テレビ | 4 | 4 | **4** | 山梨放送 | 5 | 5 | **5** |
| 新潟 | 新潟 | 025 | | | | | | | | | 新潟テレビ21 | 21 | 21 | **21** | テレビ新潟 | 29 | 29 | **29** | 新潟放送 | 5 | 5 | **5** |
| 長野 | 長野 | 026 | | | | | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | | | | | 長野朝日 | 20 | 20 | **20** | | | | |
| | 飯田 | 0265 | 長野朝日 | 44 | 44 | **20** | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 富山 | 富山 | 0764 | 北日本放送 | 1 | 1 | **1** | 北陸放送 | 6 | 6 | **6** | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | 石川テレビ | 37 | 37 | **37** | | | | |
| 石川 | 金沢 | 076 | 北日本放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | 富山テレビ | 34 | 34 | **34** | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 福井 | 福井 | 0776 | | | | | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | | | | | | | | |
| 静岡 | 静岡 | 054 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | 静岡第一 | 31 | 31 | **31** | | | | |
| | 浜松 | 053 | 東海テレビ | 1 | 1 | **1** | 静岡第一 | 30 | 30 | **31** | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | 中部日本放送 | 5 | 5 | **5** |
| 岐阜 | 岐阜 | 058 | 東海テレビ | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 39 | 3 | **80** | | | | | 中部日本放送 | 5 | 5 | **5** |
| 愛知 | 名古屋 | 052 | 東海テレビ | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | | | | | 中部日本放送 | 5 | 5 | **5** |
| 三重 | 津 | 059 | 東海テレビ | 1 | 1 | **1** | テレビ愛知 | 25 | 25 | **25** | NHK総合 | 31 | 3 | **80** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | 中部日本放送 | 5 | 5 | **5** |
| 滋賀 | 大津 | 077 | | | | | NHK総合 | 28 | 28 | **80** | | | | | 毎日テレビ | 36 | 4 | **4** | | | | |
| 京都 | 京都 | 075 | | | | | NHK総合 | 32 | 2 | **80** | テレビ大阪 | 19 | 19 | **19** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | | | | |
| 大阪 | 大阪 | 06 | | | | | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | テレビ大阪 | 19 | 19 | **19** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | | | | |
| 兵庫 | 神戸 | 078 | | | | | NHK総合 | 28 | 2 | **80** | サンテレビ | 36 | 36 | **36** | 毎日テレビ | 18 | 4 | **4** | テレビ大阪 | 19 | 19 | **19** |
| 奈良 | 奈良 | 0742 | | | | | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | テレビ大阪 | 19 | 19 | **19** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | NHK奈良 | 51 | 51 | **ー** |
| 和歌山 | 和歌山 | 073 | | | | | NHK総合 | 32 | 2 | **80** | | | | | 毎日テレビ | 42 | 4 | **4** | テレビ和歌山 | 30 | 30 | **30** |
| 鳥取 | 鳥取 | 0857 | 日本海テレビ | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | NHK教育 | 4 | 4 | **90** | | | | |
| 島根 | 松江 | 0852 | 日本海テレビ | 30 | 30 | **1** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 浜田 | 0855 | | | | | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | 日本海テレビ | 54 | 54 | **1** | | | | | 山陰放送 | 5 | 5 | **10** |
| 岡山 | 岡山 | 086 | 岡山放送 | 35 | 35 | **35** | テレビせとうち | 23 | 23 | **23** | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | | | | | NHK総合 | 5 | 5 | **80** |
| 広島 | 広島 | 082 | テレビ新広島 | 31 | 31 | **31** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | 中国放送 | 4 | 4 | **4** | | | | |
| | 福山 | 0849 | テレビ新広島 | 54 | 54 | **31** | | | | | NHK教育 | 3 | 3 | **90** | | | | | NHK総合 | 5 | 5 | **80** |
| 山口 | 山口 | 083 | NHK教育 | 1 | 1 | **90** | 九州朝日 | 2 | 2 | **1** | テレビQ | 23 | 23 | **19** | 山口朝日 | 28 | 28 | **28** | 大分放送 | 5 | 5 | **5** |
| 香川 | 高松 | 087 | テレビせとうち | 19 | 19 | **23** | | | | | NHK教育 | 39 | 39 | **90** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | NHK総合 | 37 | 37 | **80** |
| 徳島 | 徳島 | 088 | 四国放送 | 1 | 1 | **1** | テレビ大阪 | 19 | 19 | **19** | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | 毎日テレビ | 4 | 4 | **4** | テレビ和歌山 | 55 | 55 | **30** |
| 愛媛 | 松山 | 089 | テレビせとうち | 23 | 23 | **23** | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | 広島テレビ | 12 | 12 | **12** | 広島ホーム | 35 | 35 | **35** | テレビ新広島 | 31 | 31 | **31** |
| | 新居浜 | 0897 | テレビせとうち | 23 | 23 | **23** | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | 広島テレビ | 12 | 12 | **12** | NHK教育 | 4 | 4 | **90** | テレビ新広島 | 31 | 31 | **31** |
| 高知 | 高知 | 0888 | | | | | | | | | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 福岡 | 福岡 | 092 | 九州朝日 | 1 | 1 | **1** | サガテレビ | 36 | 36 | **36** | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | RKB毎日 | 4 | 4 | **4** | テレビQ | 19 | 19 | **19** |
| | 北九州 | 093 | | | | | 九州朝日 | 2 | 2 | **1** | 福岡放送 | 35 | 35 | **37** | サガテレビ | 36 | 36 | **36** | テレビQ | 23 | 23 | **19** |
| 佐賀 | 佐賀 | 0952 | 九州朝日 | 57 | 57 | **1** | NHK教育 | 40 | 40 | **90** | 福岡放送 | 52 | 52 | **37** | サガテレビ | 36 | 36 | **36** | テレビQ | 14 | 14 | **19** |
| 長崎 | 長崎 | 095 | NHK教育 | 1 | 1 | **90** | 九州朝日 | 57 | 57 | **1** | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | RKB毎日 | 4 | 4 | **4** | 長崎放送 | 5 | 5 | **5** |
| 熊本 | 熊本 | 096 | 九州朝日 | 1 | 1 | **1** | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | 熊本朝日 | 16 | 16 | **16** | 熊本県民 | 22 | 22 | **22** | 長崎放送 | 5 | 5 | **5** |
| 大分 | 大分 | 097 | 九州朝日 | 1 | 1 | **1** | | | | | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | RKB毎日 | 4 | 4 | **4** | 大分放送 | 5 | 5 | **5** |
| 宮崎 | 宮崎 | 0985 | 南日本放送 | 1 | 1 | **1** | | | | | テレビ宮崎 | 35 | 35 | **35** | | | | | | | | |
| | 延岡 | 0982 | | | | | NHK教育 | 2 | 2 | **90** | | | | | NHK総合 | 4 | 4 | **80** | | | | |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 099 | 南日本放送 | 1 | 1 | **1** | テレビ熊本 | 34 | 34 | **34** | NHK総合 | 3 | 3 | **80** | テレビ宮崎 | 35 | 35 | **35** | NHK教育 | 5 | 5 | **90** |
| | 阿久根 | 0996 | 鹿児島読売 | 17 | 17 | **30** | テレビ熊本 | 34 | 34 | **34** | | | | | 鹿児島放送 | 23 | 23 | **32** | | | | |
| 沖縄 | 那覇 | 098 | 琉球朝日 | 28 | 28 | **28** | NHK総合 | 2 | 2 | **80** | | | | | | | | | | | | |

# (VHF/UHF)

- 一覧表の ①～⑫ の放送局は、リモコンの**[1]～[12]**を押すだけで選ぶことができます。
- マニュアルチャンネル設定を行う方は、各放送局のガイドチャンネルを「ガイドCH」の項目のとおり合わせてください。
  (例：NHK総合テレビ→80、NHK教育テレビ→90)

PO(チャンネルポジション)／CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)

| PO ⑥ | | | | PO ⑦ | | | | PO ⑧ | | | | PO ⑨ | | | | PO ⑩ | | | | PO ⑪ | | | | PO ⑫ | | | | PO ⑬ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH | 放送局名 | CH | 表示 | ガイドCH |
| | | | | | | | | 北海道文化 | 27 | 27 | **27** | | | | | 北海道テレビ | 35 | 35 | **35** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | **5** | 北海道文化 | 37 | 37 | **27** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | 北海道テレビ | 39 | 39 | **35** | 北海道放送 | 11 | 11 | **1** | | | | | | | | |
| | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | **5** | 北海道文化 | 59 | 59 | **27** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | 北海道テレビ | 61 | 61 | **35** | 北海道放送 | 53 | 53 | **1** | | | | | | | | |
| 北海道放送 | 6 | 6 | **1** | | | | | 北海道文化 | 32 | 32 | **27** | | | | | 札幌テレビ | 10 | 10 | **5** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | 札幌テレビ | 7 | 7 | **5** | 北海道文化 | 41 | 41 | **27** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | 北海道テレビ | 39 | 39 | **35** | 北海道放送 | 11 | 11 | **1** | | | | | | | | |
| 北海道放送 | 6 | 6 | **1** | | | | | | | | | | | | | NHK教育 | 10 | 10 | **90** | | | | | 札幌テレビ | 12 | 12 | **5** | | | | |
| | | | | | | | | 北海道文化 | 27 | 27 | **27** | | | | | 青森朝日 | 34 | 34 | **34** | 北海道テレビ | 35 | 35 | **35** | 青森テレビ | 38 | 38 | **38** | | | | |
| | | | | NHK教育 | 7 | 7 | **90** | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | | | | | 青森放送 | 11 | 11 | **1** | 青森テレビ | 33 | 33 | **38** | | | | |
| | | | | | | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | | | | | 秋田放送 | 11 | 11 | **11** | 秋田テレビ | 37 | 37 | **37** | | | | |
| 秋田放送 | 6 | 6 | **11** | | | | | NHK教育 | 8 | 8 | **90** | | | | | | | | | | | | | 秋田テレビ | 57 | 57 | **37** | | | | |
| 岩手放送 | 6 | 6 | **6** | 宮城テレビ | 34 | 34 | **34** | NHK教育 | 8 | 8 | **90** | | | | | 東日本放送 | 32 | 32 | **32** | | | | | 仙台放送 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| | | | | 東日本放送 | 32 | 32 | **32** | | | | | 宮城テレビ | 34 | 34 | **34** | | | | | | | | | 仙台放送 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| テレビュー山形 | 36 | 36 | **36** | | | | | NHK総合 | 8 | 8 | **80** | | | | | 山形放送 | 10 | 10 | **10** | | | | | 山形テレビ | 38 | 38 | **38** | | | | |
| NHK教育 | 6 | 6 | **90** | | | | | テレビュー山形 | 22 | 22 | **36** | | | | | | | | | | | | | 山形テレビ | 39 | 39 | **38** | | | | |
| 福島中央 | 33 | 33 | **33** | 東日本放送 | 32 | 32 | **32** | 宮城テレビ | 34 | 34 | **34** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | 福島放送 | 35 | 35 | **35** | 福島テレビ | 11 | 11 | **11** | 仙台放送 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| 福島テレビ | 6 | 6 | **11** | 東日本放送 | 32 | 32 | **32** | 福島中央 | 37 | 37 | **33** | 宮城テレビ | 34 | 34 | **34** | 福島放送 | 41 | 41 | **35** | | | | | 仙台放送 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| 福島中央 | 34 | 34 | **33** | | | | | 福島テレビ | 8 | 8 | **11** | | | | | NHK教育 | 10 | 10 | **90** | | | | | 福島放送 | 36 | 36 | **35** | | | | |
| TBSテレビ | 40 | 6 | **6** | | | | | フジテレビ | 38 | 8 | **8** | 千葉テレビ | 39 | 46 | **46** | テレビ朝日 | 36 | 10 | **10** | | | | | テレビ東京 | 32 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 23 | 6 | **6** | | | | | フジテレビ | 21 | 8 | **8** | | | | | テレビ朝日 | 19 | 10 | **10** | | | | | テレビ東京 | 17 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 56 | 6 | **6** | 放送大学 | 40 | 16 | **16** | フジテレビ | 58 | 8 | **8** | テレビ埼玉 | 38 | 38 | **38** | テレビ朝日 | 60 | 10 | **10** | | | | | テレビ東京 | 62 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 6 | 6 | **6** | テレビ埼玉 | 38 | 38 | **38** | フジテレビ | 8 | 8 | **8** | 千葉テレビ | 46 | 46 | **46** | テレビ朝日 | 10 | 10 | **10** | 群馬テレビ | 48 | 48 | **48** | テレビ東京 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 6 | 6 | **6** | TVKテレビ | 42 | 42 | **42** | フジテレビ | 8 | 8 | **8** | 千葉テレビ | 46 | 46 | **46** | テレビ朝日 | 10 | 10 | **10** | テレビ埼玉 | 38 | 38 | **38** | テレビ東京 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 6 | 6 | **6** | TVKテレビ | 42 | 42 | **42** | フジテレビ | 8 | 8 | **8** | 千葉テレビ | 46 | 46 | **46** | テレビ朝日 | 10 | 10 | **10** | テレビ埼玉 | 38 | 38 | **38** | テレビ東京 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| TBSテレビ | 6 | 6 | **6** | TVKテレビ | 42 | 42 | **42** | フジテレビ | 8 | 8 | **8** | | | | | テレビ朝日 | 10 | 10 | **10** | | | | | テレビ東京 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| テレビ山梨 | 37 | 37 | **37** | TBSテレビ | 6 | 6 | **6** | フジテレビ | 8 | 8 | **8** | | | | | テレビ朝日 | 10 | 10 | **10** | | | | | テレビ東京 | 12 | 12 | **12** | | | | |
| | | | | | | | | NHK総合 | 8 | 8 | **80** | | | | | 新潟総合 | 35 | 35 | **35** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| テレビ信州 | 30 | 30 | **30** | | | | | | | | | NHK教育 | 9 | 9 | **90** | 長野放送 | 38 | 38 | **38** | 信越放送 | 11 | 11 | **11** | | | | | | | | |
| 信越放送 | 6 | 6 | **11** | | | | | テレビ信州 | 42 | 42 | **30** | | | | | 長野放送 | 40 | 40 | **38** | | | | | | | | | | | | |
| チューリップ | 32 | 32 | **32** | | | | | | | | | | | | | NHK教育 | 10 | 10 | **90** | | | | | 富山テレビ | 34 | 34 | **34** | | | | |
| 北陸放送 | 6 | 6 | **6** | 北陸朝日 | 25 | 25 | **25** | NHK教育 | 8 | 8 | **90** | | | | | テレビ金沢 | 33 | 33 | **33** | | | | | 石川テレビ | 37 | 37 | **37** | | | | |
| 北陸放送 | 6 | 6 | **6** | | | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | | | | | 福井放送 | 11 | 11 | **11** | 福井テレビ | 39 | 39 | **39** | | | | |
| 静岡朝日 | 33 | 33 | **33** | | | | | | | | | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | | | | | 静岡放送 | 11 | 11 | **11** | テレビ静岡 | 35 | 35 | **35** | | | | |
| 静岡放送 | 6 | 6 | **11** | テレビ愛知 | 25 | 25 | **25** | NHK教育 | 8 | 8 | **90** | | | | | 静岡朝日 | 28 | 28 | **33** | | | | | テレビ静岡 | 34 | 34 | **35** | | | | |
| テレビ愛知 | 25 | 25 | **25** | 岐阜放送 | 37 | 37 | **37** | 三重テレビ | 33 | 33 | **33** | NHK教育 | 9 | 9 | **90** | | | | | 名古屋テレビ | 11 | 11 | **11** | 中京テレビ | 35 | 35 | **35** | | | | |
| 岐阜放送 | 37 | 37 | **37** | 中京テレビ | 35 | 35 | **35** | 三重テレビ | 33 | 33 | **33** | NHK教育 | 9 | 9 | **90** | | | | | 名古屋テレビ | 11 | 11 | **11** | テレビ愛知 | 25 | 25 | **25** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | 三重テレビ | 33 | 33 | **33** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | NHK教育 | 9 | 9 | **90** | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | 名古屋テレビ | 11 | 11 | **11** | 中京テレビ | 35 | 35 | **35** | | | | |
| ABCテレビ | 38 | 6 | **6** | 京都テレビ | 34 | 34 | **34** | 関西テレビ | 40 | 8 | **8** | びわ湖放送 | 30 | 30 | **30** | 読売テレビ | 42 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 46 | 46 | **90** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | 京都テレビ | 34 | 34 | **34** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | サンテレビ | 36 | 36 | **36** | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | 京都テレビ | 34 | 34 | **34** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | サンテレビ | 36 | 36 | **36** | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| ABCテレビ | 20 | 6 | **6** | | | | | 関西テレビ | 22 | 8 | **8** | | | | | 読売テレビ | 24 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 26 | 12 | **90** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | 京都テレビ | 34 | 34 | **34** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | サンテレビ | 36 | 36 | **36** | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | 奈良テレビ | 55 | 55 | **55** | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| ABCテレビ | 44 | 6 | **6** | | | | | 関西テレビ | 46 | 8 | **8** | | | | | 読売テレビ | 48 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 26 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 山陰放送 | 22 | 22 | **10** | | | | | 山陰中央 | 24 | 24 | **34** | | | | |
| NHK総合 | 6 | 6 | **80** | | | | | 山陰中央 | 34 | 34 | **34** | | | | | 山陰放送 | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | | | | | 山陰中央 | 58 | 58 | **34** | NHK教育 | 9 | 9 | **90** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 瀬戸内海放送 | 25 | 25 | **33** | | | | | 西日本放送 | 9 | 9 | **9** | | | | | 山陽放送 | 11 | 11 | **11** | | | | | | | | |
| | | | | NHK教育 | 7 | 7 | **90** | | | | | 広島ホーム | 35 | 35 | **35** | | | | | | | | | 広島テレビ | 12 | 12 | **12** | | | | |
| | | | | 中国放送 | 7 | 7 | **4** | | | | | 広島ホーム | 57 | 57 | **35** | | | | | 広島テレビ | 11 | 11 | **12** | | | | | | | | |
| | | | | テレビ山口 | 38 | 38 | **38** | RKB毎日 | 8 | 8 | **4** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | テレビ西日本 | 10 | 10 | **9** | 山口放送 | 11 | 11 | **11** | 福岡放送 | 35 | 35 | **37** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | **33** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | 西日本放送 | 9 | 9 | **9** | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | 山陽放送 | 29 | 29 | **11** | 岡山放送 | 31 | 31 | **35** | | | | |
| ABCテレビ | 6 | 6 | **6** | サンテレビ | 36 | 36 | **36** | 関西テレビ | 8 | 8 | **8** | | | | | 読売テレビ | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 38 | 12 | **90** | | | | |
| NHK総合 | 6 | 6 | **80** | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | **33** | あいテレビ | 29 | 29 | **29** | 西日本放送 | 9 | 9 | **9** | 南海放送 | 10 | 10 | **10** | 山陽放送 | 11 | 11 | **11** | 愛媛放送 | 37 | 37 | **37** | 愛媛朝日 | 25 | 25 | **25** |
| 南海放送 | 6 | 6 | **10** | 瀬戸内海放送 | 33 | 33 | **33** | あいテレビ | 27 | 27 | **29** | 西日本放送 | 9 | 9 | **9** | 広島ホーム | 35 | 35 | **35** | 山陽放送 | 11 | 11 | **11** | 愛媛放送 | 36 | 36 | **37** | 愛媛朝日 | 14 | 14 | **25** |
| NHK教育 | 6 | 6 | **90** | | | | | 高知放送 | 8 | 8 | **8** | | | | | テレビ高知 | 38 | 38 | **38** | 高知さんさん | 40 | 40 | **40** | | | | | | | | |
| NHK教育 | 6 | 6 | **90** | | | | | | | | | テレビ西日本 | 9 | 9 | **9** | | | | | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | 福岡放送 | 37 | 37 | **37** | | | | |
| NHK総合 | 6 | 6 | **80** | | | | | RKB毎日 | 8 | 8 | **4** | | | | | テレビ西日本 | 10 | 10 | **9** | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| テレビ熊本 | 34 | 34 | **34** | 長崎放送 | 5 | 5 | **5** | RKB毎日 | 48 | 48 | **4** | NHK総合 | 38 | 38 | **80** | テレビ西日本 | 60 | 60 | **9** | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | テレビ長崎 | 37 | 37 | **37** | | | | |
| テレビ熊本 | 34 | 34 | **34** | 長崎国際 | 25 | 25 | **25** | テレビ西日本 | 9 | 9 | **9** | 長崎文化 | 27 | 27 | **27** | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | テレビ長崎 | 37 | 37 | **37** | 熊本県民 | 22 | 22 | **22** | | | | |
| テレビ熊本 | 34 | 34 | **34** | テレビ長崎 | 37 | 37 | **37** | サガテレビ | 36 | 36 | **36** | NHK総合 | 9 | 9 | **80** | テレビQ | 19 | 19 | **19** | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | RKB毎日 | 4 | 4 | **4** | | | | |
| 南海放送 | 10 | 10 | **10** | テレビ大分 | 36 | 36 | **36** | 福岡放送 | 37 | 37 | **37** | 大分朝日 | 24 | 24 | **24** | テレビQ | 19 | 19 | **19** | テレビ西日本 | 9 | 9 | **9** | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | 鹿児島放送 | 32 | 32 | **32** | NHK総合 | 8 | 8 | **80** | 鹿児島テレビ | 38 | 38 | **38** | 宮崎放送 | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| 宮崎放送 | 6 | 6 | **10** | | | | | テレビ宮崎 | 39 | 39 | **35** | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮崎放送 | 10 | 10 | **10** | 鹿児島放送 | 32 | 32 | **32** | 熊本県民 | 22 | 22 | **22** | 鹿児島テレビ | 38 | 38 | **38** | 熊本朝日 | 16 | 16 | **16** | 鹿児島読売 | 30 | 30 | **30** | | | | | | | | |
| 鹿児島テレビ | 35 | 35 | **38** | 熊本県民 | 22 | 22 | **22** | NHK総合 | 8 | 8 | **80** | 熊本朝日 | 16 | 16 | **16** | 南日本放送 | 10 | 10 | **1** | 熊本放送 | 11 | 11 | **11** | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |
| | | | | | | | | 沖縄テレビ | 8 | 8 | **8** | | | | | 琉球放送 | 10 | 10 | **10** | | | | | NHK教育 | 12 | 12 | **90** | | | | |

# 別売品のご紹介

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。

- ★印の付いているものは、サービスルート扱いなどでご用意しております。
- 品番、メーカー希望小売価格は、2003年3月現在のものです。
  また、消費税や工事代などは含まれておりません。

**映像・音声コード(ステレオ⟷ステレオ)**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CVP3G05(0.5 m) | 1,150円 |
| ● RP-CVP3G10(1.0 m) | 1,300円 |
| ● RP-CVP3G15(1.5 m) | 1,400円 |
| ● RP-CVP3G20(2.0 m) | 1,500円 |
| ● RP-CVP3G30(3.0 m) | 1,700円 |

**映像・音声コード(ステレオ⟷モノラル)**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CVP2G10(1.0 m) | 1,200円 |
| ● RP-CVP2G20(2.0 m) | 1,400円 |
| ● RP-CVP2G30(3.0 m) | 1,600円 |

**音声コード(ステレオ⟷ステレオ)**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CAP3G05(0.5 m) | 550円 |
| ● RP-CAP3G10(1.0 m) | 600円 |
| ● RP-CAP3G15(1.5 m) | 650円 |
| ● RP-CAP3G20(2.0 m) | 750円 |
| ● RP-CAP3G30(3.0 m) | 900円 |

**S映像コード**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CVS0G10(1.0 m) | 900円 |
| ● RP-CVS0G20(2.0 m) | 1,200円 |
| ● RP-CVS0G30(3.0 m) | 1,300円 |

**D端子ピンケーブル**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CVCDG15(1.5 m) | 2,500円 |
| ● RP-CVCDG30(3.0 m) | 4,000円 |

**D端子ケーブル**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CVDG15(1.5 m) | 3,500円 |
| ● RP-CVDG30(3.0 m) | 5,000円 |

**光デジタルケーブル(光角形プラグ⟷光角形プラグ)**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RP-CA2005A(0.5 m) | 1,800円 |
| ● RP-CA2010A(1.0 m) | 2,000円 |
| ● RP-CA2020A(2.0 m) | 2,200円 |
| ● RP-CA2030A(3.0 m) | 2,800円 |

**カセットアダプター**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VW-TCA7 | 3,000円 |

**75Ω同軸ケーブル** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VUA7051(1.4 m) | 400円 |

**V・U分波器** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VUA7052F(F型接栓付き) | 800円 |

**75Ωアンテナプラグ(VHF/UHF入力端子専用)** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VSQ1035 | 300円 |

**アンテナプラグ** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VUA7050 | 300円 |

**ビデオヘッドクリーナー** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VFK0923FM(乾式、使用回数180回) | 3,000円 |
| ● VFK0923FS(乾式、使用回数30回) | 1,800円 |

**クリーニングクロス** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● VUA7091(5枚入り) | 1,000円 |

**DVD-RAM/PDレンズクリーナー** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● JZSLFK123LC1 | 2,500円 |

**DVD-RAM/PDディスククリーナー** ★

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● RFKZ0093 | 3,000円 |

**DVD-RAM/PDディスククリーナー**

| 品　番 | メーカー希望小売価格 |
|---|---|
| ● LF-K200DCJ1 | 3,000円 |

# 仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

**電　源**　AC 100 V ±10 %、50/60 Hz ±0.5 %
**消費電力**　動作時 ：約35 W
待機時 ：時刻表示点灯時・約5.0 W、時刻表示消灯時・約2.5 W

## DVD/VHS共通部

**本体外形寸法**
約幅 430×高さ89×奥行348 mm

**本体質量**
約5.7 kg

**映像方式**
**テレビジョン方式**
NTSC方式、525本、60フィールド

**アンテナ受信入力**
VHF ：1〜12チャンネル 75 Ω
UHF ：13〜62チャンネル 75 Ω
CATV ：C13〜C63チャンネル 75 Ω

**許容動作温度**
5 〜 40 ℃

**許容動作湿度**
35 〜 80 %(結露なきこと)

**時計部**
クォーツ制御、24時間、デジタル表示

## DVD部

**記録可能ディスク**
DVD-RAM 12 cm (4.7 GB/9.4 GB)
DVD-RAM 8 cm (2.8 GB)
DVD-R 12 cm (4.7 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 8 cm (1.4 GB for General Ver.2.0)

**記録方式**
DVD-RAM ：DVDビデオレコーディング規格準拠
DVD-R ：DVD ビデオ規格準拠

**記録時間**
最大6時間(4.7 GBディスク使用時)
XP：約1時間　SP：約2時間
LP：約4時間　EP：約6時間

**再生可能ディスク**
DVD-RAM 12 cm (4.7 GB/9.4 GB)
DVD-RAM 8 cm (2.8 GB)
DVD-R 12 cm (4.7 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 8 cm (1.4 GB for General Ver.2.0)
DVD-Video
音楽用CD (CD-DA)
ビデオCD (VCD)
CD-R/RW (CD-DA、VCD、MP3フォーマットのディスク)

**映像方式**
● **記録圧縮方式**
MPEG2(Hybrid VBR)

● **入力**
1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
● **S映像入力**
Y入力: 1.0 Vp-p、75 Ω、C入力: 0.286 Vp-p、75 Ω
(DVD専用)
● **出力**
1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
● **S映像出力**
Y出力：1.0 Vp-p、75 Ω、C出力：0.286 Vp-p、75 Ω
(DVD専用)
● **D1/D2映像出力(525 P/525 I)**
Y出力 ：1.0 Vp-p、75 Ω(DVD専用)
PB/CB出力：0.7 Vp-p、75 Ω(DVD専用)
PR/CR出力：0.7 Vp-p、75 Ω(DVD専用)

**音声方式**
● **記録圧縮方式**
Dolby Digital (2ch記録)

● **アナログ入力**(ピンジャック)
基準入力レベル：309 mVrms
入力レベル：FS 2 Vrms(1 kHz、0 dB)
入力インピーダンス：47 kΩ
● **アナログ出力**(ピンジャック)
基準出力レベル：309 mVrms
出力レベル：FS 2 Vrms(1 kHz、0 dB)
出力インピーダンス：1 kΩ、負荷インピーダンス：10 kΩ
● **デジタル出力(光コネクター)**
(PCM、ドルビーデジタル、DTS対応)

**音声出力特性**
● **DVD周波数特性** (DVD専用出力端子)
DVD
(XP、SP、LP、EP) ：20 Hz〜20 kHz
● **ダイナミックレンジ** (DVD専用出力端子)
録画･再生 ：90 dB以上
DVD(リニア音声) ：99 dB
CD ：97 dB

## VHS部

**録画方式**
VHS規格

**テープ速度**
標準：33.35 mm/秒、3倍：11.12 mm/秒

**使用カセット**
VHSビデオカセット

**録画時間**
最大9時間(T-180使用、3倍の場合)

**早送り・巻き戻し時間**
約54秒(T-120使用の場合)
高速リターン時：約36秒(T-120使用の場合)

**映像方式**
● **入力**
1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
● **出力**
1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)

**音声方式**
● **入力**
309 mVrms、入力インピーダンス47 kΩ(ピンジャック)
● **出力**
309 mVrms、出力インピーダンス1 kΩ、
負荷インピーダンス10 kΩ(ピンジャック)
● **トラック数**
3トラック(ハイファイ：2トラック、ノーマル：1トラック)

**ハイファイ音声特性**
ダイナミックレンジ：90 dB以上
ワウフラッター ：0.005 %以下
周波数特性 ：20 Hz〜20 kHz

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

**修理・お取り扱い・お手入れ**
などのご相談は…
**まず、お買い上げの販売店へ**
お申し付けください

## 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## ■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このDVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

「故障かな?」(**➜98〜101**)に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」(**➜103**)が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

[技術料] は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
[部品代] は、修理に使用した部品および補助材料代です。
[出張料] は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

| ご連絡いただきたい内容 | |
|---|---|
| 品　名 | DVDビデオレコーダー |
| 品　番 | DMR-E70V |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

### 修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

### 使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

**Help desk for foreign residents in Japan**
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
**Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック
# 修 理 ご 相 談 窓 口

**ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

## 北海道地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 札幌 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 | ☎(011)894-1251 |
| 旭川 | 旭川市2条通21丁目左1号 | ☎(0166)31-6151 |
| 帯広 | 帯広市西19条南1丁目7-11 | ☎(0155)33-8477 |
| 函館 | 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） | ☎(0138)48-6631 |

## 東北地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 青森 | 青森市第二問屋町3-7-10 | ☎(017)739-9712 |
| 秋田 | 秋田市御所野湯本2丁目1-2 | ☎(018)826-1600 |
| 岩手 | 盛岡市羽場13地割30-3 | ☎(019)639-5120 |
| 宮城 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 | ☎(022)387-1117 |
| 山形 | 山形市流通センター3丁目12-2 | ☎(023)641-8100 |
| 福島 | 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 | ☎(0243)34-1301 |

## 首都圏地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 栃木 | 宇都宮市御幸町194-20 | ☎(028)689-2555 |
| 群馬 | 高崎市大沢町229-1 | ☎(027)352-1109 |
| 水戸 | 水戸市柳河町309-2 | ☎(029)225-0249 |
| つくば | つくば市花畑2丁目8-1 | ☎(0298)64-8756 |
| 埼玉 | 桶川市赤堀2丁目4-2 | ☎(048)728-8960 |
| 千葉 | 千葉市中央区星久喜町172 | ☎(043)208-6011 |
| 東京 | 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 | ☎(03)5477-9780 |
| 山梨 | 甲府市下飯田2丁目1-27 | ☎(055)222-5171 |
| 神奈川 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 | ☎(045)847-9720 |
| 新潟 | 新潟市東明1丁目8-14 | ☎(025)286-0171 |

## 中部地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 石川 | 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 | ☎(076)294-2683 |
| 富山 | 富山市寺島1298 | ☎(076)432-8705 |
| 福井 | 福井市開発4丁目112 | ☎(0776)54-5606 |
| 長野 | 松本市大字笹賀7600-7 | ☎(0263)86-9209 |
| 静岡 | 静岡市西島765 | ☎(054)287-9000 |
| 名古屋 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 | ☎(052)819-0225 |
| 岡崎 | 岡崎市岡町南久保28 | ☎(0564)55-5719 |
| 岐阜 | 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 | ☎(058)323-6010 |
| 高山 | 高山市花岡町3丁目82 | ☎(0577)33-0613 |
| 三重 | 久居市森町字北谷1920-3 | ☎(059)255-1380 |

## 近畿地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 滋賀 | 守山市勝部6丁目2-1 | ☎(077)582-5021 |
| 京都 | 京都市伏見区竹田中川原町71-4 | ☎(075)672-9636 |
| 大阪 | 大阪市北区本庄西1丁目1-7 | ☎(06)6359-6225 |
| 奈良 | 大和郡山市椎木町404-2 | ☎(0743)59-2770 |
| 和歌山 | 和歌山市中島499-1 | ☎(073)475-2984 |
| 兵庫 | 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 | ☎(078)272-6645 |

## 中国地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 鳥取 | 鳥取市安長295-1 | ☎(0857)26-9695 |
| 米子 | 米子市米原4丁目2-33 | ☎(0859)34-2129 |
| 松江 | 松江市平成町182番地14 | ☎(0852)23-1128 |
| 出雲 | 出雲市渡橋町416 | ☎(0853)21-3133 |
| 浜田 | 浜田市下府町327-93 | ☎(0855)22-6629 |
| 岡山 | 岡山県都窪郡早島町矢尾807 | ☎(086)292-1162 |
| 広島 | 広島市西区南観音8丁目13-20 | ☎(082)295-5011 |
| 山口 | 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 | ☎(083)986-4050 |

## 四国地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 香川 | 高松市勅使町152-2 | ☎(087)868-9477 |
| 徳島 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 | ☎(088)698-1125 |
| 高知 | 南国市岡豊町中島331-1 | ☎(088)866-3142 |
| 愛媛 | 松山市土居田町750-2 | ☎(089)971-2144 |

## 九州地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 福岡 | 春日市春日公園3丁目48 | ☎(092)593-9036 |
| 佐賀 | 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 | ☎(0952)26-9151 |
| 長崎 | 長崎市東町1949-1 | ☎(095)830-1658 |
| 大分 | 大分市萩原4丁目8-35 | ☎(097)556-3815 |
| 宮崎 | 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 | ☎(0985)85-6530 |
| 熊本 | 熊本市健軍本町12-3 | ☎(096)367-6067 |
| 天草 | 本渡市港町18-11 | ☎(0969)22-3125 |
| 鹿児島 | 鹿児島市与次郎1丁目5-33 | ☎(099)250-5657 |
| 大島 | 名瀬市長浜町10-1 | ☎(0997)53-5101 |

## 沖縄地区

| 地区 | 住所 | 電話 |
|---|---|---|
| 沖縄 | 浦添市城間4丁目23-11 | ☎(098)877-1207 |

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

# さくいん

## DVDの操作



## VHSの操作



## 共通操作・その他



本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

## 愛情点検　長年ご使用のDVDビデオレコーダーの点検を！

**こんな症状はありませんか**

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 時刻表示などに異常がある
- テープやディスクをいためた
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

| **便利メモ** おぼえのため記入されると便利です | お買い上げ日 | 年　月　日 | 品　番 | DMR-E70V |
|---|---|---|---|---|
| | 販売店名 | ☎(　　)　－ | お客様ご相談窓口 ☎(　　)　－ | |

**この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。**


**松下電器産業株式会社**
**ネットワーク事業グループ**
〒571−8505　大阪府門真市松生町1番4号





VQT0D62-1
F0303Sa5103 ( 30000 Ⓙ )